聖詩經
日本正教会翻訳
昭和六十三年再刊

読み方

一、正教会では「聖詠」を、祈祷の中で最も多く用いるため、誦読の便宜上「聖詠経」と編纂、昔からこの百五十篇を二十篇に分け「二十カフィズマ（＝坐誦経）」とし、さらにそれを三段ずつに分けています。そして各段を読むたびに、その後に「光栄讃詞」を唱えます。

「光栄讃詞」

「光栄は父と子と聖神に帰す、今もいつも世々に、アミン」。

「アリルイヤ」、「アリルイヤ」、神よ、光栄は爾に帰す。（三

回くり返す）

主憐めよ。（三回くり返す）

二、〔永眠者への祈りの使用〕

信者が永眠したとき、その通夜に際して死者の頭の前方にて「聖詠経」を読み、死者が神のみ国に住まうよう祈ります。永眠者が七歳（小学校一学年）以上のとき、遺体を沐浴し衣服を着せた後、誦読します。誦経は家族、親族、友人信者等がかわるがわる読みます。なお「聖詠

経」は一段落ずつ読むたびに「光讃詞」、また次の祝文を付け加え誦読します。

主我ガ神ヨ、信ト永生ノ望トヲ懐キテ此ノ世ヲ過ギ去リシ爾ノ僕(婢)、我ガ兄弟(姉妹)(某)ヲ記憶シ、爾ガ仁慈ニシテ人ヲ愛シ、諸罪ヲ赦シ、不義ヲ滅ス主ナルニ因リテ、彼ガ悉ク不自由トノ罪ヲ宥メ、之ヲ釋キ、之ヲ赦シ給ヘ。彼ヲ永遠ノ苦ト地獄ノ火ヨリ脱レシメ、彼ニ爾ヲ愛スル者ノ爲ニ備ヘ、之ヲ爾ガ永遠ノ幸福ニ與リテ、之ヲ樂マシメ給ヘ。蓋彼

罪ヲ犯シタレドモ、爾ニ離レズ、疑ナク爾父ト子ト聖神、三位ニ於テ讃榮セラルル神ヲ信ジ、三位ニ一性、一性ニ三位ヲ正シク承ケ認メテ、臨終ノ息ニ至レリ。故ニ彼ニ憐ヲ垂レ、爾ヲ信ズル信ヲ其行ニ代ヘテ、爾ガ惠ノ深キニ依リテ、彼ヲ爾ノ聖者ト偕ニ安ンゼシメ給ヘ。蓋人生キテ罪ヲ行ハザル者ナシ、惟爾ハ獨罪ナシ、爾ノ義ハ永遠ノ義ナリ、且爾ハ獨憐ト惠ト仁慈ノ神ナリ。我等爾父ト子ト聖神ニ、光榮ヲ歸ス、今モ何時モ世世ニ、「アミン」。

聖詠經目錄

第一「カフィズマ」……第一頁
第二「カフィズマ」……第十二頁
第三「カフィズマ」……第二十七頁
第四「カフィズマ」……第四十四頁
第五「カフィズマ」……第六十頁
第六「カフィズマ」……第七十四頁
第七「カフィズマ」……第九十四頁
第八「カフィズマ」……第百十一頁
第九「カフィズマ」……第百二十六頁

聖詠經　目錄

第十「カフィズマ」……第百四十二頁
第十一「カフィズマ」……第百五十九頁
第十二「カフィズマ」……第百八十頁
第十三「カフィズマ」……第百九十六頁
第十四「カフィズマ」……第二百十頁
第十五「カフィズマ」……第二百二十四頁
第十六「カフィズマ」……第二百四十頁
第十七「カフィズマ」……第二百五十三頁
第十八「カフィズマ」……第二百七十一頁
第十九「カフィズマ」……第二百八十五頁

第二十「カフィズマ」……第三百三頁
續聖詠……第三百十五頁

聖王預言者ダヴィド

聖詠經

第一「カフィズマ」

第一聖詠

ダヴィドノ詩ナリ。エイ詠。

一 悪人(アクニン)ノ謀(ハカリゴト)ニ行(ユ)カズ、罪人(ザイニン)ノ道(ミチ)ニ立(タ)タズ、壊亂者(クワイランシヤ)ノ位(クラヰ)ニ坐(ザ)セズシテ、二 其心(ソノコヽロ)ヲ主(シユ)ノ法(ハフ)ニ置(オ)キ、晝夜(チウヤ)此(コ)ノ法(ハフ)ヲ思念(シオン)スル人(ヒト)ハ、

三 彼(カレ)ハ水邊(スヰヘン)ニ植(ウ)エタル木(キ)、期(トキ)ニ及(オヨ)ビテ其果(ソノクワ)ヲ結(ムス)ビ、其葉萎(ソノハシボ)マザル者(モノ)ノ如(ゴト)ク、ナラン、彼(カレ)ハ其作(ソノナ)ス所(トコロ)皆之(ミナコレ)ヲ遂(ト)ゲン。四 悪人(アクニン)ハ否(シカラ)ズ、乃塵(スナハチチリ)ノ地面(チメン)ヨリ風(カゼ)ニ吹(フ)キ上(ア)ゲラルルガ如(ゴト)シ。五

故ニ惡人ハ審判ニ立ツヲ得ズ、罪人ハ義人ノ會ニ立ツヲ得ザラン。○六蓋主ハ義人ノ途ヲ知ル、惡人ノ途ハ滅ビン。

第二聖詠

ダヰドノ詠。

一諸民何爲レゾ騷ギ、諸族何爲レゾ徒ニ謀ル。○二地ノ諸王興リ、諸侯相議リテ主ヲ攻メ、其膏ツケラレシ者ヲ攻ム、三曰ク、我等其繩ヲ斷チ、其鎖ヲ棄テント。○四天ニ居ル者ハ之ヲ哂ヒ、主ハ彼等ヲ嘲サン、六曰ク、我ハ彼ヨリ立テラレテ、シオンノ王ト爲レリ。○七我命ヲ宣ベン、主我ニ謂ヘリ、爾ハ我ノ子、我

今日爾ヲ生メリ、八我ニ求メヨ、我諸民ヲ與ヘテ爾ノ嗣トシ、地ノ極ヲ爾ノ領ト爲サン、九爾鐵ノ杖ヲ以テ彼等ヲ碎カン、ヲ陶器ノ如ク擊ヲ、陶器ノ如ク彼等ヲ碎カン。十故ニ諸王ヨ、悟レ、地ノ審判者ヨ、學ベ、十一畏レテ主ニ勤メヨ、戰キテ其前ニ喜ベヨ。十二子ヲ恭ヘ、恐ヲラク ハ彼怒リテ、爾等導途ニ亡ビン、蓋其怒ハ速ニ起ラン。凡ソ彼ヲ恃ム者ハ福ナリ。

第三聖詠

一ダヴィドノ詠、其子アヱサロムヲ避ケル時ニ作リシ所ナリ。

二主ヨ、我ガ敵ハ何ゾ多キ、多クノ者ハ我ヲ攻ム、三多クノ者ハ我ガ靈ヲ指シテ、彼ハ神ヨリ救ヲ得ズト云フ。四然レドモ

主ヨ、爾ハ我ヲ衛ル盾ナリ、我ノ榮ナリ、爾ハ我ガ首ヲ擧グ。五
我ガ聲ヲ以テ主ニ呼ブニ、主ハ其聖山ヨリ我ニ聽キ給フ。六
我臥シ、寢ネ、又覺ム、主ハ我ヲ扞ギ衛レバナリ。七環リテ我ヲ
攻ムル萬民ハ、我之ヲ懼レザラン。八主ヨ、起キヨ、吾ガ神ヨ、我
ヲ救ヒ給ヘ、蓋爾ハ我ガ諸敵ノ頰ヲ批ケ、惡人ノ齒ヲ折ケリ。
九救ハ主ニ依ル、爾ノ降福ハ爾ノ民ニ在リ。

光榮讃詞

第四聖詠

一伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシム。ダワイドノ詠。

二吾ガ義ノ神ヨ、我ガ籲ブ時、我ニ聽キ給ヘ。我ガ狹ニ在ル時、

爾我ニ廣ナ與ヘタリ。我ヲ憐ミテ、我ガ禱ヲ聽キ給ヘ。二人ノ子ヨ、我ガ榮ノ辱シメラルルコト何ノ時ニ至ルカ。虛ヲ好ミ詭ヲ求ムルコト何ノ時ニ至ルカ。四爾等主ガ其聖者ヲ析テ己ニ屬セシメシヲ知レ、我籲ベバ、主ハ之ヲ聽ク。五怒テ罪ヲ犯ス毋レ、榻ニ在ルトキ爾等ノ心ニ謀リテ、己ヲ鎭メヨ。六義ノ祭ヲ獻ゲテ、主ヲ恃メ。七多クノ者ハ言フ、誰カ我等ニ善ヲ示サン。主ヨ、爾ノ顏ノ光ヲ我等ニ顯シ給ヘ。八爾ノ我ニ賜ヒシ心ニ樂ヲ滿ツルハ、彼等ガ餠ト酒ト油トニ豐ナル時ヨリ勝レリ。九我安然トシテ偃シ寢ヌ、蓋主ヨ、獨爾ハ我ニ無難ニシテ世ヲ渡ラシメ給フ。

第五聖詠

一伶長ニ簫ヲ以テ和セシム。ダワィドノ詠。

二主ヨ、我ガ言ヲ聽キ、我ガ思ヲ悟レ。三我ガ王我ガ神ヨ、我ガ呼ブ聲ヲ聽キ納レ給ヘ、我爾ニ祈レバナリ。四主ヨ、晨ニ我ガ聲ヲ聽キ給ヘ、我晨ニ爾ノ前ニ立チテ待タン。五蓋爾ハ不法ヲ喜バザル神ナリ、惡人ハ爾ニ居ルヲ得ズ、六不虔ノ者ハ爾ノ前ニ止ラザラン、爾ハ凡ソ不法ヲ行フ者ヲ憎ム、七爾ハ謊ヲ言フ者ヲ滅サン、殘忍詭譎ノ者ハ主之ヲ惡ム。八惟我ハ爾ガ憐ノ多キニ倚リテ爾ノ家ニ入リ、爾ヲ畏レテ爾ガ聖殿ニ伏拜セン。九主ヨ、我ガ敵ノ爲ニ我ヲ爾ノ義ニ導キ、我ガ前

ニ爾ノ道ヲ平ニセヨ。十蓋彼等ノ口ニハ眞實ナク、彼等ノ心ハ惡逆、彼等ノ喉ハ開ケタル柩、其舌ニテ媚ビ諂フ。十一神ヨ、彼等ノ罪ヲ定メ、彼等ヲシテ其謀ヲ以テ自ラ敗レシメ、彼等ガ不虔ノ甚シキニ依リテ之ヲ逐ヒ給ヘ、彼等爾ニ逆ラヘバナリ。十二凡ソ爾ヲ賴ム者ハ喜ビテ永ク樂ミ、爾ハ彼等ヲ庇ヒ護ラン、爾ノ名ヲ愛スル者ハ爾ヲ以テ自ラ詡ラントス。十三蓋主ヨ、爾ハ義人ニ福ヲ降シ、惠ヲ以テ盾ノ如ク彼ヲ環ラシ衛レバナリ。

第六聖詠

一伶長ニ八絃ノ琴ヲ以テ歌ハシム。ダワイドノ詠。

ニ主ヨ、爾ノ憤ヲ以テ我ヲ責ムル毋レ、爾ノ怒ヲ以テ我ヲ罰
スル毋レ。三主ヨ、我ヲ憐ミ給ヘ、我弱ケレバナリ、主ヨ、我ヲ醫
シ給ヘ、我ガ骸ハ慄キ、四我ガ靈モ甚慄ケバナリ、爾主ヨ、何ノ
時ニ至ルカ。五主ヨ、面ヲ轉シ、我ガ靈ヲ免レシメ、爾ノ憐ニ由
リテ我ヲ救ヒ給ヘ。六蓋死ノ中ニハ爾ヲ記憶スルナシ、墓ノ
中ニハ誰カ爾ヲ讚揚セン。七我嘆ニテ憊レタリ、毎夜我ガ榻
ナ滌ヒ、我ガ涙ニテ我ノ褥ヲ濡ス。八我ガ眼ハ憂ニ因リテ枯
レ、我ガ諸ノ敵ニ因リテ衰ヘタリ。九凡ソ不法ヲ行フ者ハ我
ヲ離レヨ、蓋主ハ我ガ泣ク聲ヲ聞ケリ、十主ハ我ガ願ヲ聽キ
給ヘリ、主ハ我ガ禱ヲ納レントス。十一願ハクハ我ガ諸ノ敵ハ

辱シメラレテ痛ク撃タレン、願ハクハ退キテ俄ニ愧ヲ得ン。

光榮讃詞

第七聖詠

一 悲哀ノ歌、ダワイドガワェニアミンノ族フスノ事ニ因リテ、主ニ謳歌セシ所ナリ。

二 主我ガ神ヨ、我爾ヲ頼ム、我ヲ悉ク窘逐者ヨリ救ヒテ、我
ヲ援ケ給ヘ。三 願ハクハ彼ハ獅ノ如ク我ガ靈ヲ拔キテ、援ケ
救フ者ナキ時ノ如ク之ヲ擘カザラン。四 主我ガ神ヨ、若シ我
何事ヲカ爲シ、若シ我ガ手ニ不義アリ、五 若シ我故ナク我ガ
敵トナリシ人ヲモ救ヒシニ、我ト親アル者ニ惡ヲ報イシナ

ヲバ、六願ハクハ敵ハ我ガ靈ヲ追ヒテ之ヲ執ヘ、我ガ生命ヲ地ニ蹂リ、我ガ榮ヲ塵ニ擲タン。七主ヨ、爾ノ怒ヲ以テ興キ、我ガ敵ノ暴虐ニ向ヘ、我ガ爲ニ起キテ、爾ガ定メシ審判ヲ行ヒ、爾ノ民ヲ審判ス。主ヨ、我ノ義ト我ノ玷ナキニ循ヒテ我ヲ審判ヒ給ヘ。八萬民ノ上ノ高處ニ升リ給ヘ。九主ハ衆ヨ、義ナル神ヨ、爾ハ人ノ心腹ヲ試ミンバナリ。十一我ノ盾ハ心ヨキ者ヲ救フ神ニ在リ。十二神ハ義人ノ正シキ者ヲ救フ神ニ在リ。十一又神ハ、人反正セザレバ、日日ニ嚴シク糺ス者ナリ。十二神ハ義且勇毅ニシテ寬忍ナル審判者ナリ。彼ハ其劍ヲ礪ギ、其弓ヲ張リテ之ヲ向ケ、十四是ガ爲ニ

死ノ器ヲ備ヘ、其矢ヲ以テ火箭ト爲ス。十五視ヨ、惡者ハ不義ヲ宿シ、殘害ヲ孕ミ、己ノ爲ニ詐僞ヲ生メリ、十六陷ヲ掘リ、之ヲ掘リ竣リテ、自ラ設ケシ穴ニ陷レリ、十七其殘害ハ其首ニ歸リ、其暴虐ハ其頂ニ落ナン。十八我主上ナル主ノ義ニ因リテ主ヲ崇メ讃メ、至上ナル主ノ名ヲ讃メ歌フ。

第八聖詠

一伶長ニ、ギテフノ樂器ヲ以テ歌ハシム。ダヴィドノ詠。

二主我ガ神ヨ、爾ノ名ハ何ゾ全地ニ大ナル、爾ノ光榮ハ諸天ニ超ユ。三爾ノ敵ノ故ヲ以テ、爾ハ嬰兒ト哺乳者トノ口ヨリ讃美ヲ備ヘタリ、敵ト仇ヲ報ユル者トニ言ナカラシメン爲

ナリ○四我爾(ワレナンヂ)ガ指(ユビ)ノ作(シワザ)爲ナル諸天(ショテン)ヲ觀(ミ)、爾(ナンヂ)ノ建(タ)テ
ヲ觀レバ、五則人(スナハチヒト)ハ何物(ナニモノ)ゾ爾之(ナンヂコレ)ヲ憶(オモ)フカ、人(ヒト)ノ子(コ)
ハ何物(ナニモノ)ゾ爾之ヲ顧(カヘリ)ミルカ○六爾彼(ナンヂカレ)ヲ天使(テンシ)等(ラ)ヨリ少(スコ)シク遜(クダ)
ラシメ、彼ヲ爾(ナンヂ)ガ手(テ)ノ造(ツク)リ物(ブツ)ヲ其足下(ソノソクカ)ニ服(フク)セ
立(タ)テ、萬(バン)物ヲ尊貴(ソンキ)トヲ冠(カウム)ラセ、七
獸(ケモノ)、九天(ソラ)ノ鳥(トリ)、海(ウミ)ノ魚(ウヲ)、一切(イツサイ)海(ウミ)
名(ナ)ハ何(ナン)ゾ全地(ゼンチ)ニ大(オホイ)ナル○
ニ游(オヨ)グ者(モノ)ナリ○十主(シュ)我(ワレ)ガ神(カミ)ヨ、爾(ナンヂ)ノ
ニ光榮(クワウエイ)ト尊貴(ソンキ)トヲ冠ラセ、七
彼ヲ爾(ナンヂ)ガ手ノ造(ツク)リ
シメタリ、八即悪(スナハチアク)ク羊、牛、又野(ヒツジウシマタノ)ノ
シ月ト星(ツキホシ)ト

第二「カフィズマ」

第九聖詠

光榮讃詞

一 伶長ニ歌ハシムラベンノ死後ダワィドノ詠。エー

二 主ヨ、我心ナ盡シテ爾ナ讃メ揚ゲ、爾ガ惡クノ奇迹ヲ傳ヘン。三 至上者ヨ、我爾ノ爲ニ慶ビ祝ヒ、爾ノ名ニ歌ハン。四 我ガ敵ハ退ケラルル時、躓キテ爾ガ顏ノ前ニ亡ビン。五 蓋爾ハ我ガ判ヲ行ヒ、我ガ訟ヲ理メタリ、義ナル審判者ヨ、爾ハ寶座ニ坐シ給ヘリ。六 爾ハ諸民ヲ憤リ、惡者ヲ滅シ、其名ヲ永遠ニ抹ケ、敵ハ武器悉ク盡キ、城邑ハ爾之ヲ毀チ、其記憶ハ是ヒタリ。八 唯主ハ永遠ニ存ス、彼ハ審判ノ爲ニ其寶座ヲ以テ世界ヲ審判シ、正直ヲ以テ諸民ニ行ハン。十 主ハ苦メラルル者ノ爲ニ避所トナリ、九 彼ハ公義ヲ以テ審判ヲ備ヘタリ、七 敵ハ永遠ニ滅ビタリ。

リ、憂ノ時ニ於テ避所トナラン。○十一爾ノ名ヲ知ル者ハ爾ヲ賴マン、主ヨ、爾ヲ尋ヌル者ヲ爾棄テザレバナリ。○十二シオン中ニ傳ヘヨ、十三蓋彼ハ血ヲ流ス罪ヲ問ヒ、之ヲ記憶シテ、苦メラルル者ノ號ヲ忘レズ。○十四十五主ヨ、我ヲ憐メ、我ヲ死ノ門ヨリ升セテ、爾ガ惡クノ讚美ヲシ、オンノ女ノ門ニ傳ヘシムル者ヨ、我ヲ見ヨ、我ヲ苦ヲ見ヨ、我爾ガ救ノ爲ニ喜バン。○十六諸民ハ其掘リ陷リ、其藏シタル網ニ其足ハ繫ハレタリ。○十七主ハ其行ヒシ審判ニ依リテ知ラレ、惡者ハ己ガ手ノ所爲ニテ執ヘラレタリ。○十八惡者、凡ソ神ヲ忘ル、民ハ地獄ニ赴カン。○十九蓋貧ハ

シキ者ハ永ク忘レラルルニアラズ、乏シキ者ノ望ハ永ク絶タ
タルルニアラズ。二十主ヨ、起キヨ、人ニ勝ヲ得シム
クハ諸民ハ爾ガ顔ノ前ニ審判セラレン。二一主ヨ、彼等ヲナシテ
懼レシメヨ、諸民ガ己ノ人タルヲ知ラン爲ナリ。二二主ヨ、何ゾ
遠ク立チ、憂ノ時ニ己ヲ隱ス。二三惡者ハ誇ニ依リ
ナ陵ゲ、願ハクハ彼等自ラ設クル所ノ謀ニ陷ラ
ハ其驕ニ依リテ主ヲ輕ンジテ、糺サザラント云
ハ其慾ヲ以テ自ラ誇リ、利ヲ貪ル者ハ己ヲ讚ム。二五惡者
遠ク立チ、憂ノ時ニ己ヲ隱ス。二三惡者ハ誇ニ依リ
思ノ中ニ神ナシトス。二六彼ノ道ハ恒ニ害アリ、爾ノ定ハ彼ニ
遠ザカル、彼ハ其惡クノ敵ナ藐ンジ視ル、二七ソノ其心ニ謂フ、我動
ウゴ

カザラン、代々禍ニ遭ハザラン
ト、二八其口ニハ詛呪ト欺詐ト
詭計トナ満テ、其舌ノ下ニハ窘
迫ト殘害アリ。二九彼ハ垣ノ後、
埋伏所ニ坐シ、罪ナキ者ナ隱レ
キ者ナ窺フ、三十隱レタル所ニ
埋伏シ、如シ獅ガ窟ニ在ルガ
如シ、埋伏所ニ伏シ狙ヒテ、貧シ
キ者ナ執ヘントス、貧シキ者ハ
ナ執ヘ、牽キテ己ノ網ニ入ル。三一彼ハ蹲ミテ伏シ、貧シキ者ハ
其勁キ爪ニ落ツ。三二カレ彼ハ其心ニ謂フ、神ハ忘レ、己ノ面ナ匿セ
リ、永ク見ザラント。三三主我ガ神ヨ、起キテ、爾ノ手ナ擧ゲヨ、苦
メラルル者ナ永ク忘ルル毋レ。三四何ゾ惡者ハ神ナ輕ンジテ、其心ニ爾
ハ糺サザラント云フ。三五爾之ナ見ル、蓋爾ハ陵ト虐

トヲ鑒ミル、爾ノ手ヲ以テ之ニ報イン爲ナリ。貧シキ者ハ爾ニ賴ル、孤ヲ扶クル者ハ爾ナリ。三六求ム、惡者ト罪者トノ臂ヲ折キテ、其惡事ヲ尋ヌトモ得ルナキニ至ラシメヨ。三七主ハ王トナリテ、世世ニ終ナカラン、異邦民ハ其地ヨリ絶タレン。三八主ヨ、爾ハ謙卑ノ者ノ願ヲ聞ク、彼等ノ心ヲ固メヨ、爾ノ耳ヲ開キテ、三九孤ト苦メラルル者トノ爲ニ審判ヲ行ヒ給ヘ、人ガ復地上ニ於テ恐嚇ヲ爲サザラン爲ナリ。

第十聖詠

伶長ニ歌ハシム。ダワィドノ詠。

一 我主ヲ恃ム、爾等何ゾ我ガ靈ニ謂フ、鳥ノ如ク飛ビテ爾ノ

山ニ至レ。二蓋視ヨ、惡人弓ヲ張リ、其矢ヲ弦ニ注ヘ、暗ニ在リテ心ノ義ナル者ヲ射ントス。三基壞ラレタラバ、義人何ヲカ爲サン。四主ハ其聖殿ニ在リ、主ノ寶座ハ天ニ在リ、其目ハ貧シキ者ヲ見、其瞼ハ人ノ諸子ヲ試ミル。五主ハ義者ヲ試ミ、其心ハ惡人ト暴虐ヲ好ム者トヲ疾ム。六彼ハ雨ノ如ク惡人ニ注ガン、炎風ハ彼等ガ杯ノ分ナリ、七蓋主ハ義ニシテ義ヲ愛シ、其顏ハ義人ヲ視ル。

光榮讃詞

第十一聖詠

一伶長ニ八絃ノ樂器ヲ以テ歌ハシム。ダヴィドノ詠。

ニ主ヨ、我ヲ救ヒ給ヘ、蓋義人ハ絶エタリ、人ノ子ノ中ニ忠信ノ者ナシ。三人各其隣ニ謊ヲ言イ、媚ビ諂フ口ニテ貳心ヨリ言フ。四主ハ悉クノ媚ビ諂フ口、誇リ高ブル舌ヲ絶チ、五彼ノ言ヒテ、我ガ舌ニテ勝タン、我ガ口ハ我等ト共ニアリ、誰カ我ラヲ主ト云フ者ヲ絶タン。六主曰ク、貧シキ者ノ嘆ニ因リテ、我今興キ、執ヘラレントスル者ヲ危カラザル處ニ置カン。七主ノ言ハ淨キ言ナリ、爐ニ於テ土ヨリ淨メラレテ、七次錬ラレタル銀ノ如シ。八主ヨ、爾ハ我等ヲ護リテ、斯ノ世ヨリ永遠ニ至ラン。九人ノ子ノ中小人ノ高ニ在レバ、惡者四方ニ環ル。

第十二聖詠

一伶長ニ歌ハシム。ダワィドノ詠。

ニ主ヨ、我ヲ全ク忘ルルコト何ノ時ニ至ルカ、三我ガ己ノ靈ノ中ニ謀リ、心ノ中ニ日夜憂ヲ懷クコト何ノ時ニ至ルカ。四主我ガ神ヨ、顧ミテ我ニ聽キ給ヘ、我ガ目ヲ明ニシテ、我ヲ死ノ寐ニ寐子ザラシメ給ヘ、五我ガ敵我ガ已ニ勝テリト曰ハザラン爲、我ヲ攻ムル者ガ我ノ撼ルヲ喜バザラン爲ナリ。六我ハ彼ニ恩ヲ施ス主ヲ讃メ頌ヒ、至上ナル主ノ名ヲ祟メ

歌ハン。

第十三聖詠

伶長ニ歌ハシム。ダワイドノ詠。

一 無知ナル者ハ其心ニ神ナシト謂ヘリ。彼等ハ自ラ壞レ、憎ムベキ事ヲ行ヘリ、善ヲ爲ス者ナシ。二 主ハ天ヨリ人ノ諸子ヲ臨ミ、或ハ智ノ明ニシテ、神ヲ求ムル者アリヤヲ見ント欲ス。三 皆迷ヒ、均シク無用ト爲レリ、善ヲ行フ者ナシ、一モ亦ナシ。四 凡ソ不法ヲ行ヒ、餅ヲ食フ如ク我ガ民ヲ食ヒ、及ビ主ヲ呼バザル者、豈ニ悟ラズヤ。五 彼等ハ懼ナキ處ニ懼レン、蓋神ハ義人ノ族ニアリ。六 爾等ハ貧者ノ意ニ、主ハ彼ノ恃ナリト、

謂フヲ嘲リタリ。七誰カシオンヨリ救ヲイズライリニ與ヘン。主ガ其民ノ虜ヲ返サン時、イアコフハ喜ビ、イズライリハ樂マン。

光榮讃詞

第十四聖詠

ダワィドノ詠。

一主ヨ、孰カ爾ノ住所ニ居ルヲ得ル、孰カ爾ノ聖山ニ在ルヲ得ル。二玷ナキヲ行ヒ、義ヲ爲シ、其心ニ眞實ヲ言フ者、三其舌ニテ讒セズ、其親シキ者ニ惡ヲ爲サズ、其隣ヲ謗ル言ヲ受ケズ、四邪僻ナル者ヲ藐ンジ、主ヲ畏ルル者ヲ尊ミ、誓ヲ發スレ

バ惡人ニ於テスト雖變ヘズ、五銀ヲ貸シテ利ヲ取ラズ、賂ヲ受ケテ辜ナキ人ヲ責ムルコトヲセザル者ナリ。此クノ如ク行フ者ハ永ク撼カザラン。

第十五聖詠

ダワイドノ歌。

一神ヨ、我ヲ護リ給ヘ、我爾ヲ恃メバナリ。二我主ニ謂ヘリ、爾ハ我ガ主ナリ、我ノ福ハ爾ノ賚ニ非ルナシ。三地上ノ聖人ト爾ノ奇異ナル者トハ、我專之ヲ慕フ。四趨リテ他ノ神ニ向フ者ハ、願ハクハ其憂益多カラン、其灌奠ノ血ハ、我之ヲ灌ガズ、其名ハ我ガ口ニ之ヲ稱ヘザラン。五主ハ我ガ嗣業ト我ガ爵

トノ分（ブン）ナリ、爾（ナンヂ）ハ我（ワレ）ノ闥（クジ）ヲ執（ト）ル。○六我（ワレ）ノ壟（ア）界（ゼ）ハ美（ウルハ）シメ業（ゲフ）ハ我（ワ）ガ喜（ヨロコ）ブ所（トコロ）ナリ。○七我（ワレ）ハ我（ワ）ガ悟（サトリ）ヲ啓（ヒラ）キ地（チ）ヲ繞（メグ）ル、我（ワレ）ハ我（ワ）ガ中心（チユウシン）我（ワレ）ヲ誨（サト）フ。○八我（ワレ）恒（ツネ）ニ主（シュ）ヲ我（ワ）ガ前（マヘ）ニ見（ミ）タリ、蓋（ケダシ）彼（カレ）ハ我（ワ）ガ右（ミギ）ニアリ、我（ワ）ガ動（ウゴ）カザラン爲（タメ）ナリ。○

九此（コレ）ニ因（ヨ）リテ我（ワ）ガ心（コヽロ）ハ喜（ヨロコ）ビ、我（ワ）ガ舌（シタ）ハ樂（タノシ）メリ、我（ワ）ガ肉體（ニクタイ）モ望（ノゾミ）ヲ安（ヤス）ンゼン、十蓋（ケダシ）爾（ナンヂ）我（ワ）ガ靈（タマシヒ）ヲ地獄（ヂゴク）ニ遺（ノコ）サズ、爾（ナンヂ）ノ聖者（セイシャ）ニ朽（クチ）ツルヲ見（ミ）ザラシメン。○十一爾（ナンヂ）我（ワレ）ニ生命（セイメイ）ノ道（ミチ）ヲ示（シメ）サン、爾（ナンヂ）ガ顏（カンバセ）ノ前（マヘ）ニ滿（ミチ）アリ、爾（ナンヂ）ガ右（ミギ）ノ手（テ）ニ世世（ヨヨ）ノ福樂（フクラク）アリ。○

ダヰド ノ祈禱（キタウ）

第十六聖詠

一 主ヨ、我ノ直ヲ聽キ、我ノ呼ブヅル禱ヲ受ケ給ヘ。二 願ハクハ我ヲ糺ス判ハ爾ノデ、爾ノ目ハ義ニ注ガン。三 爾ハ已ニ我ガ心ヲ驗シ、夜中ニ臨ミ、我ヲ試ミテ得タル所ナシ、我ガ口ハ我ノ思ニ離レズ。四 人ノ行爲ニ於テハ、我爾ガ口ノ言ニ循ヒテ、迫害者ノ途ヲ愼メリ。五 我ガ步ヲ爾ノ路ニ固メヨ、我ガ足ノ蹶カザラン爲ナリ。六 神ヨ、我爾ニ籲ブ、蓋爾我ニ聽カン、爾ノ耳ヲ我ニ傾ケテ、我ガ言ヲ聆キ給ヘ。七 爾ヲ賴ム者ヲ爾ノ右ノ手ニ敵スル者ヨリ救フ主ヨ、爾ノ妙ナル憐ヲ顯シ給ヘ。八 我ヲ眸子ノ如ク護モ、爾ノ翼ノ蔭ヲ以テ、九 我ヲ攻ムル不虔者ノ面、我ヲ環ル我

ガ靈ノ敵ヨリ我ヲ覆ヒ給ヘ。十彼等ハ己ノ脂ニ包マレ、己ノ口ニテ高ブリ言フ。十一今我ガ歩ム度ニ我等ヲ環リ、目ニ狙ヒテ、地ニ顚サント欲ス。十二彼等ハ獲物ヲ貪ル獅ノ如シ、小獅ノ如シ。十三主ヨ、起キヨ、彼等ニ先ダテ彼等ヲ以テ我ガ靈ヲ劍ヲ以テ我ガ靈ヲ不虔者ヨリ救ヘ、十四主ヨ、爾ノ手ヲ以テ人即世ノ人ヨリ救ヒ給ヘ。彼等ノ業ハ今生ニアリ、爾ハ爾ノ寶藏ヨリ其腹ヲ充タシ、彼等ノ子ハ饜キテ、餘ヲ其裔ニ殘サン。十五惟我ハ義ヲ以テ爾ノ顏ヲ見ントス、覺メ起キテ爾ノ容ヲ以テ自ラ饜キ足ラン。

光榮讃詞

第三「カフィズマ」

第十七聖詠

一 伶長ニ歌ハシム主ノ僕ダワィドハ、主ガ彼ヲ其諸敵ノ手及ビサウルノ手
ヨリ救ヒシ時、主ニ此ノ歌ノ詞ヲ述ベテ云ヘリ。

二 主我ノ力ヨ、我爾ヲ愛セン。三 主ハ我ノ防固、我ノ避所ナリ、
我ヲ救フ者、我ノ神、我ノ磐ナリ、我彼ヲ恃ム、彼ハ我ノ盾、我ガ
救ノ角、我ノ遁ルル所ナリ。四 我拜ムベキ主ヲ籲ビテ、我ガ敵
ヨリ救ハレン。五 死ヲ致ス苦ハ我ヲ圍ミ、不法ノ流ハ我ヲ嚇
セリ、六 地獄ノ鎖ハ我ヲ環リ、死ノ網ハ我ヲ纒ヘリ。七 我患難
ノ中ニ主ヲ籲ビ、我ガ神ニ呼ベリ。彼ハ其聖殿ヨリ我ガ聲ヲ

聽キ、我ガ呼聲ハ其耳ニ至レリ。八地ハ震ヒテ動キ、山ノ基ハ搖ヒテ移レリ、神怒ヲ發シタレバナリ。九其怒ニ因リテ烟起リ、其口ヨリ噬ム火出デ、燃炭ハ彼ヨリ散リ落チタリ。十彼ハ天ヲ傾ケテ降レリ、其足下ハ闇冥ナリ。十一ヘルワイムニ騎リテ飛ビ、風ノ翼ニテ翔リ、十二闇冥ヲ己ノ蔽ト爲シ、水ノ闇冥、天雲ヲ己ノ繞ル影ト爲セリ。十三其前ノ輝ニ依リテ、其雲ト雹ト雹ト紅炭トハ馳セタリ。十四主ハ天ニ轟キ、至上者ハ己ノ聲ヲ與ヘタリ。十五己ノ矢ヲ射テ彼等ヲ散ラシ、衆ク電ヲ發シテ彼等ヲ潰セリ。十六主ヨ、爾ガ威嚴ノ聲ニ因リテ、爾ガ怒ノ氣ノ吹ニ因リテ、水ノ泉現レ、世界ノ基露レタリ。十七

彼ハ高ヨリ手ヲ伸ベ、我ヲ取リテ多クノ水ヨリ出セリ。十八我ヲ我ガ勁キ敵ト、我ヲ疾ム我ヨリ強キ者ヨリ救ヘリ。十九彼等ハ我ガ患難ノ日ニ、起ケテ我ヲ攻メタレドモ、主ハ我ガ依ル所トナレリ。二十彼我ヲ廣キ處ニ引キ出シテ、我ヲ救ヘリ、其我ヲ悅ブニ縁ル。二一主ハ我ノ義ニ循ヒテ我ニ報イ、我ガ手ノ潔キニ循ヒテ我ヲ賞セリ、二二蓋我主ノ道ヲ守リ、我ガ神ノ前ニ惡者タラザリキ、二三蓋其誡ハ悉ク我ガ前ニアリ、我未ダ其律ヲ離レズ。二四我彼ノ前ニ玷ナシ、謹ミテ罪ニ陷ランコトヲ防ゲリ。二五故ニ主ハ我ノ義ニ循ヒ、我ガ手ノ其目前ニ潔キニ循ヒテ我ニ報イタリ。二六矜恤アル者ニハ爾矜恤ヲ以テ之ニ施

シ、正直ノ者ニハ正直ヲ以テ、二七潔キ者ニハ潔ヲ以テ、邪ナル
者ニハ其邪ニ循ヒテ之ニ施ス。二八蓋爾ハ迫害セラルル者ヲ
救ヒ、高ブル目ヲ卑クス。二九主ヨ、爾ハ我ガ燈ヲ然シ、我ガ神ハ
我ノ闇冥ヲ照ス。三十我爾ト偕ニ軍ヲ敗リ、我ガ神ト偕ニ城垣
ニ升ル。三一嗚呼神ヨ、其道ハ玷ナシ、主ノ言ハ潔シ、彼ハ凡ソ彼
ヲ恃ム者ノ爲ニ盾ナリ。三二蓋主ノ外孰カ神タル、我ガ神ノ外
孰カ護タル。三三神ハ力ヲ以テ我ニ帶シ、我ガ爲ニ正シキ路ヲ
備フ、三四我ガ足ヲ鹿ノ如クニシ、我ヲ高キ處ニ立タシム、三五我
ガ手ニ戰ヲ教ヘ、我ガ臂ニ銅ノ弓ヲ挽カシム。三六爾ハ我ニ救
ノ盾ヲ賜ヘリ、爾ガ右ノ手ハ我ヲ扶ケ、爾ノ憐ハ我ヲ大ナル

者トナス。○三七爾ハ我ノ下ニ
三八我我ガ敵ヲ追ヒテ之ニ
及ビ、之ヲ滅サザレバ還ラズ、三九彼
等ヲ擊テ
以テ我ニ
帶シテ戰ニ備ヘ、
起チテ我ヲ攻ムル者
ヲ我ガ足ノ
下ニ降セ
リ、四一爾我ガ敵ノ
背ヲ我ニ向ケタリ、我
我之ヲ滅ス、四二彼等呼ベド
モ、救フ者ナシ、主ニ籲
ブモ、彼ハ聽
カズ、四三我彼等ヲ散ラスコ
ト、風前ノ塵ノ如ク、彼
ト、途ノ泥ノ如シ。○四四爾我ヲ
民ノ擾亂ヨリ救ヒ、我
邦ノ首トナセリ、我ガ曾テ識ラザリシ民ハ我ニ
一タビ我ガ事ヲ聞ケバ、我
我ニ服ス、異邦人ハ我ガ勤ム、四五彼等
前ニ詘フ、四六

異邦人色ヲ變ジテ、其固塞ノ中ニ戰ク。四七主ハ生活ナリ、我ヲ護ル者ハ祝讃セラル。四八願ハ我ガ救ノ神、我ヲ復シ、我ニ諸民ヲ從ハシムル神、我ヲ諸敵ヨリ救フ者ハ讃頌セラレン。四九爾我ヲ起ナテ我ヲ攻ムル者ノ上ニ擧ゲ、殘忍ノ人ヨリ我ヲ救ヘリ。五十主ヨ、故ニ我爾ヲ異邦ノ中ニ讃メ揚ゲ、五一大ナル救ヲ王ニ施シ、憐ミヲ爾ノ膏ツケラレシ者ダヴィド、及ビ其裔ニ世世ニ垂ルル者ヨ、我爾ノ名ニ歌ハン。

光榮讃詞

第十八聖詠

伶長ニ歌ハシム。ダヴィドノ詠。

二　諸天ハ神ノ光榮ヲ傳ヘ、穹蒼ハ其手ノ作爲ヲ詰ぐ。三　日ハ日ニ言ヲ宣べ、夜ハ夜ニ智ヲ施ス。四　其聲ノ聞エザル言語ナク、方言ナシ。五　其聲ハ全地ニ傳ハリ、其言ハ地ノ極ニ至ル。神ハ其中ニ日ノ住所ヲ建テタリ。六　日ハ出ヅルコト、新郎ガ婚筵ノ宮ヲ出ヅルガ如ク、喜ビテ途ヲ馳スルコト勇士ノ如シ、七　天ノ涯ヨリ出デ、行キテ天ノ涯ニ至ル、物トシテ其温ヲ蒙ラザルハナシ。八　主ノ律法ハ全備ニシテ、靈ヲ固メ、主ノ啓示ハ正シクシテ、蒙者ヲ慧カラシム。九　主ノ命ハ義ニシテ、心ヲ樂マセ、主ノ誡ハ明ニシテ、目ヲ明ス。十　主ニ於ケル畏ハ淨クシテ、世世ニ存ス。主ノ諸ノ定ハ眞實ニシテ、皆義ナリ、十一　其慕

フベキコト金ニ愈リ、多クノ純金ニ愈ル、其甘キコト蜜ニ愈リ、房ヨリ滴ル蜜ニ愈ル、十二爾ノ僕ハ此ニ藉リテ守護セラル、之ヲ守ルハ大ナル賚ヲ得ルナリ。十三孰カ己ノ過ヲ認メン。我ガ隱ナル咎ヨリ我ヲ淨メ給ヘ、十四故犯ヨリ爾ノ僕ヲ止メテ、之ニ我ヲ制セシムル毋レ。然セバ我玷ナクシテ、大ナル罪ヨリ潔クナラン。十五主我ガ防固、我ヲ救フ者ヨ、願ハクハ我ガ口ノ言ト我ガ心ノ思トハ爾ニ悅バレン。

第十九聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。ダワイドノ詠。

二 願ハクハ主ハ憂ノ日ニ於テ爾ニ聽キ、イアコフノ神ノ名

ハ爾ヲ扞ギ衛ラン。三願ハクハ聖所ヨリ助ヲ爾ニ遣シ、シオンヨリ爾ヲ固メン。四願ハクハ爾ノ燔祭ヲ記憶シ、爾ノ肥エタル物トセン。五願ハクハ主ハ爾ノ心ニ循ヒテ爾ニ與ヘ、爾ノ謀ル所ヲ悉ク遂ゲシメン。六我等ハ爾ノ救ヒヲ喜ビ、我ガ神ノ名ニ依リテ旌ヲ揚ゲン。願ハクハ主ハ爾ノ悉クノ願ヒヲ成就セシメン。七今我主ガ其膏ツケラレシ者ヲ救フヲ知レリ、彼ハ聖天ヨリ其救ノ右ノ手ノ力ヲ以テ之ニ應ヘ、或ハ車ヲ以テ、或ハ馬ヲ以テ誇ル者アリ、唯我等ハ我神ノ名ヲ以テ誇ル、九彼等ハ動キテ顚レ、唯我等ハ起キテ直ク立ツ。十主ヨ、王ヲ救ヘ、又我等ガ爾ニ呼ハン時、我等ニ

聽キ給ヘ。

第二十聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。ダワィドノ詠。

二 主ヨ、王ハ爾ノ力ヲ樂ミ、爾ノ救ヲ歡ブコト極リナシ。三 其心ニ望ム所ハ、爾之ヲ與ヘ、其口ニ求ムル所ハ、爾之ヲ辭マザリキ。四 蓋爾ハ仁慈ノ祝福ヲ以テ彼ヲ迓ヘ、純金ノ冠ヲ其首ニ冠ラセタリ。五 彼生命ヲ爾ニ求メシニ、爾之ニ世世ノ壽ヲ賜ヘリ。六 彼ノ榮ハ爾ノ救ヲ以テ大ナリ、爾ハ尊榮ト威嚴トヲ之ニ被ラセタリ。七 爾ハ彼ニ祝福ヲ世世ニ賜ヒ、爾ガ顏ノ歡ニテ彼ヲ樂マセタリ。八 蓋王ハ主ヲ賴ミ、至上者ノ仁慈ニ

因リテ動カザラン。九 爾ノ手ハ爾ガ悪クノ敵ヲ尋子出シ、爾ノ右ノ手ハ凡ソ爾ヲ憎ム者ヲ尋子出サン。十 爾怒ル時彼等ヲ火爐ノ如クナサン、主ハ其怒ニ於テ彼等ヲ滅シ、火ハ彼等ヲ嚙マン。十一 爾ハ彼等ノ果ヲ地ヨリ絶チ、彼等ノ種ヲ人ノ子ヨリ絶タン、十二 蓋彼等ハ爾ニ向ヒテ悪事ヲ企テ、謀ヲ設レドモ、之ヲ遂グルコト能ハザリキ。十三 爾彼等ヲ立テ、爾ノ弓ヲ以テ矢ヲ其面ニ發タン。十四 主ヨ、爾ノ力ヲ以テ自ラ擧レ、我等ハ爾ノ權能ヲ歌頌讃榮セン。

光榮讃詞

第二十一聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。曉ノ時。ダワィドノ詠。

二 我ガ神ヨ、我ガ神ヨ、我ニ聽キ給ヘ、何ゾ我ヲ遺テタル。我ガ

三 呼ブ言ハ我ガ救ヨリ遠シ。○我ガ神ヨ、我晝ニ呼ベドモ、爾

四 夜ニ呼ベドモ、我安ヲ得ズ。○然レドモ、爾聖者ハ、イスライリ

五 ノ讃頌ノ中ニ居ルナリ。○我ガ列祖ハ爾ヲ恃ミタリ、恃ミテ

六 レバ爾彼等ヲ援ケタリ、彼等ハ爾ニ呼ビテ救ハレタリ、我ハ人ノ

七 辱シムル所、民ノ藐ンズル所ナリ。○我ヲ見ル者皆我ヲ嘲リ、首ヲ

八 搖カシテ口ニ云フ、彼ハ主ヲ恃メリ、若シ主彼ヲ悦バ、彼ヲ援クベシ、救フベシ。○

十 然レドモ爾我ヲ腹ヨリ

出セリ、我母ノ懷ニ在リシトキ、爾我ガ中ニ恃ヲ置ケリ、十一我胎内ヨリ爾ニ託セラレタリ、我ガ母ノ腹ニ在リシトキヨリ、爾ハ吾ガ神ナリ。十二我ヲ離ルル毋レ、蓋憂邇ケレドモ、佑クル者ナシ。十三多クノ牡牛ハ我ヲ環リ、ワサンノ肥エタル者ハ我ヲ圍メリ、十四彼等ハ口ヲ啓キテ我ニ向フ、獲ニ飢ヱテ吼ユル獅ノ如シ。十五我注ガレシコト水ノ如ク、我ガ骨皆散ジ、我ガ心ハ蠟ノ如クナリテ、我ガ腹ノ中ニ鎔ケタリ。十六我ガ力ハ枯レシコト瓦ノ片ノ如ク、我ガ舌ハ齶ニ貼キタリ、爾我ヲ死ノ塵ニ降セリ。十七蓋犬ノ群ハ我ヲ環リ、惡者ノ黨ハ我ヲ圍ミ、我ガ手我ガ足ヲ刺シ穿ケリ。十八我ガ骨皆數フベシ、彼等目ヲ注ギ

テ我ヲ戯レ視ル。十九共ニ我ガ外衣ヲ分チ、我ガ裏衣ヲ鬮ス。二十
主ヨ、我ヲ離ルル毋レ、我ガ力ヨ、速ニ我ヲ佑ケヨ、二一我ガ靈ヲ
劍ヨリ援ケ、我ガ獨ナル者ヲ犬ヨリ援ケ給ヘ、二二我ヲ獅ノ口
ヨリ救ヒ、我ニ聆キテ、我ヲ兕ノ角ヨリ救ヒ給ヘ。二三我爾ノ名
ヲ我ガ兄弟ニ傳ヘ、爾ヲ會中ニ詠ハン。二四主ヲ畏ルル者ヨ、彼
ヲ讃メ揚ゲヨ。イアコフノ裔ヨ、咸彼ヲ讃榮セヨ。イズライリ
ノ裔ヨ、咸彼ノ前ニ敬ムベシ。二五蓋彼ハ苦ム者ノ憂ヲ棄テズ、
厭ハズ、其顏ヲ彼ニ隱サズ、則彼ガ呼ブ時之ヲ聆ケリ。二六大會
ノ中ニ於テ、我ガ讃歌ハ爾ニ歸ス、我ガ誓ヲ主ヲ畏ルル者ノ
前ニ償ハン。二七願ハクハ貧シキ者ハ食ヒテ飫キ、主ヲ尋ヌル

者ハ彼ヲ讃メ揚ゲン、願ハクハ爾等ノ心ハ永ク活キ
ノ極ハ皆記憶シテ主ニ歸シ、異邦ノ諸族ハ皆爾ノ前
セン、二九蓋國ハ主ニ屬ス、彼ハ萬民ノ主宰ナリ。三十地上
ル者ハ皆食ヒテ伏拜セン、塵ニ歸スル者、己ノ生命ヲ
ハザル者ハ、皆彼ノ前ニ叩拜セン。三一我ガ子孫ハ彼ニ
永ク主ノ者ト稱ヘラレン。三二彼等來リテ主ノ義、主ノ行セシ
事ヲ後生ノ人ニ傳ヘン。

第二十二聖詠

ダワイドノ詠。

一主ハ我ノ牧者ナリ、我萬事ニ乏シカラザラン。二彼ハ我ヲ

茂キ草塲ニ休ハセ、我ヲ靜ナル水ニ導ク。三我ガ靈ヲ固メ、己ガ名ノ爲ニ我ヲ義ノ路ニ赴カシム。四若シ我死ノ蔭ノ谷ヲ行クトモ、害ヲ懼レザラン、蓋爾ハ我ト偕ニス、爾ノ杖爾ノ梃ハ是レ我ヲ安ンズ。五爾ハ我ガ敵ノ目前ニ於テ我ガ爲ニ筵ヲ設ケ、我ガ首ニ膏ヲ潤シ、我ガ爵ハ滿チ溢ル。六願ハクハ斯ク爾ノ仁慈ト慈憐トハ我ガ生命アル日我ニ伴ハン、然セバ我多クノ日主ノ家ニ居ラン。

第二十三聖詠

ダワイドノ詠。(七日ノ首日)

一地ト之ニ滿ツル者、世界ト凡ソ之ニ居ル者ハ、皆主ニ屬ス。

二 蓋彼ハ之ヲ海ニ基ケ、之ヲ河ニ固メタリ。三 孰カ能ク主ノ山ニ陟ル、孰カ能ク其聖所ニ立ツ。四 唯罪ナキ手、潔キ心アル者、曾テ己ノ靈ヲ以テ虛シク矢ハズ、己ノ隣ニ僞ノ誓ナサザリシ者ナリ。五 彼ハ主ヨリ降福ヲ受ケ、神其救者ヨリ義ヲ受ケン。○六 主ヲ尋ヌル族、イアコフノ神ヨ、爾ノ顏ヲ尋ヌル族ハ此ク如シ。○七 門ヨ、爾ノ首ヲ擧ゲヨ、世世ノ戸ヨ、擧レ、光榮ノ王入ラントス。○八 此ノ光榮ノ王ハ誰タル、勇毅能力ノ主、戰ニ能力ア ル主是ナリ。○九 門ヨ、爾ノ首ヲ擧ゲヨ、世世ノ戸ヨ、擧レ、光榮ノ王入ラントス。○十 此ノ光榮ノ王ハ誰タル、萬軍ノ主、彼ハ光榮ノ王ナリ。○

光榮讃詞

第四「カフィズマ」

第二十四聖詠

ダワィドノ詠。

一 主ヨ、爾ニ我ガ靈ヲ擧グ。二 吾ガ神ヨ、爾ヲ恃ム、我ニ世世愧
ナカラシメヨ、我ガ敵ヲ我ニ勝チテ喜バシムル毋レ。三 凡ソ
爾ヲ恃ム者ニモ愧ナカラシメ給ヘ、妄ニ法ヲ犯ス者ハ願ハ
クハ愧ヲ得ン。四 主ヨ、我ニ爾ノ道ヲ示シ、我ニ爾ノ路ヲ訓ヘ
ヨ。五 我ヲ爾ノ眞理ニ導キテ、我ヲ訓ヘ給ヘ、蓋爾ハ我ガ救ノ
神ナリ、我日日ニ爾ヲ恃メリ。六 主ヨ、爾ノ鴻恩ト爾ノ慈憐ト

ヲ記憶セヨ、蓋是レ永遠ヨリアルナリ。七我ガ少キ時ノ罪ト過トヲ記憶スル毋レ、主ヨ、爾ノ仁慈ニ依リ爾ノ慈憐ヲ以テ、我ヲ記憶セヨ。八主ハ仁ナリ、義ナリ、故ニ罪人ニ道ヲ訓ヘ示ス、九謙遜ノ者ヲ義ニ導キ、謙遜ノ者ニ己ノ道ヲ教フ。十凡ソ主ノ道ハ、其約ト其啓示トヲ守ルナリ。十一主ヨ、爾ノ名ニ因リテ我ガ罪ヲ赦シ給ヘ、其大ナルヲ以テナリ。十二誰カ主ヲ畏ルル人タル、主ハ之ニ擇ブベキ道ヲ示サン。十三彼ノ靈ハ福ニ居リ、彼ノ裔ハ地ヲ嗣ガン。十四主ノ奥義ハ彼ヲ畏ルル者ニ屬シ、彼ハ其約ヲ以テ之ニ顯ス。十五我ガ目常ニ主ヲ仰グ、其我ガ足ヲ網ヨリ出スニ因ル。十六我ヲ顧ミ、

我ヲ憐メ、我獨ニシテ苦メラルルニ因ル。十七我ガ心ノ憂益多シ、我ガ苦難ヨリ我ヲ引キ出セ、十八我ガ困苦、我ガ勞瘁ヲ顧ミ、我ガ諸ノ罪ヲ赦シ給ヘ。十九我ガ敵ヲ觀ヨ、何ゾ多キ、彼等ガ我ヲ怨ム恨ハ何ゾ甚シキ。二十我ガ靈ヲ護リテ我ヲ救ヒ、我ガ爾ニ於ケル恃ニ愧ナカラシメ給ヘ。二一願ハクハ無玷ト義トハ我ヲ護ラン、我爾ヲ恃メバナリ。二二神ヨ、イズライリヲ其諸ノ憂ヨリ救ヒ給ヘ。

第二十五聖詠

ダワイドノ詠。

一 主ヨ、我ヲ判キ給ヘ、蓋我玷ナクシテ行ケリ、我主ヲ恃ミテ

搖カザラン。二主ヨ、我ヲ試ミ、我ヲ驗セ、我ガ腹ト我ガ心トヲ
融シ給ヘ。三蓋爾ノ慈憐ハ我ガ目ノ前ニ在リ、我爾ノ眞實ニ
行ケリ。四我僞ナル者ト偕ニ坐セリキ、邪ナル者ト偕ニ行
カザラン。五我惡ヲ謀ル黨ヲ疾メリ、不虔ノ者ト偕ニ坐セザ
ラン。六主ヨ、我無罪ヲ以テ我ガ手ヲ盥ヒ、爾ノ祭壇ヲ周リテ、
七讚揚ノ聲ヲ宣ベ、爾ガ悉クノ奇迹ヲ傳ヘン。八主ヨ、我爾ガ
居ル所ノ室ト、爾ガ光榮ノ住所ノ處トヲ愛セリ。九我ガ靈ヲ
罪人ト偕ニ、我ガ生命ヲ血ヲ流ス者ト偕ニ滅ス毋レ、十彼等
ノ手ニ惡業アリ、其右ノ手ハ賄賂ニテ充ツ。十一唯我玷ナクシ
テ行ク、主ヨ、我ヲ救ヒ、我ヲ憐ミ給ヘ。十二我ガ足ハ直キ道ニ立

ツ、我諸會ノ中ニ主ヲ崇メ讚メン。

第二十六聖詠

ダワィドノ詠。(傅聖膏ノ前)

一 主ハ我ガ光、我ガ救ナリ、我誰ヲカ恐レン、主ハ我ガ生命ノ防固ナリ、我誰ヲカ懼レン。二 若シ我ノ仇我ノ敵タル惡者ハ我ヲ攻メテ、我ガ軀ヲ食ハント欲セバ、彼等自ラ躓キテ仆レン。三 軍隊陣ヲ列子テ我ニ敵ストモ、我ガ心懼レザラン、軍起リテ我ヲ攻ムトモ、我ニ尚恃アリ。四 我一事ヲ主ニ願ヘリ、我唯之ヲ求ム、卽我生涯主ノ家ニ居リ、主ノ美シキヲ仰ギ、其聖殿ニ升ルヲ得ン、五 蓋彼ハ我ガ患難ノ時ニ於テ、或ハ我ヲ其

幕ノ中ニ蔽ヒ、我ヲ其住所ノ秘ナル處ニ匿シ、我ヲ磐ノ上ニ擧ゲン。六
其時我ガ首ハ我ヲ環ル敵ノ上ニ昂ラン、我其幕ノ中ニ讃榮ノ祭ヲ捧ゲテ、主ヨ、我ガ聲ヲ聞ケ、我ヲ憐ミ、我ニ耳ヲ傾ケ給ヘ。八
我ガ心ハ云フ、爾等我ガ顏ヲ尋ヨト、主ヨ、我爾ノ顏ヲ尋子
ノ顏ヲ我ニ隱ス毋レ、怒リテ爾ノ僕ヲ退ク毋レ。爾ハ我ヲ遺セリ、唯主ハ我ヲ納レ
佑クル者タリキ、神我ガ救主ヨ、我ヲ棄ツル毋レ、我ヲ遺ス毋レ。十
蓋我ガ父、我ガ母ハ我ヲ遺セリ、唯主ハ我ヲ納レ
ヨ、我ニ爾ノ途ヲ訓ヘヨ、我ガ敵ノ故ニ我ヲ義ノ路ニ導キ給ヘ。十一
我ガ敵ニ付シテ其意ニ任ス毋レ、蓋僞ノ證者ハ起

ナ慈ジノ心コロヲ我ワレヲ攻セメテ、惡アク氣キヲ吐ハク。○十三然シカレドモ我ワレイシン、我ワガ主シュノ仁ジン
ヲ生イケル者モノノ地チニ見ルヲ得エンコトヲ。○十四主シュヲ
特タノメ、勇イサメ、爾ナンヂ
光榮讃詞
第二十七聖詠
ダワィドノ詠エイ。
一主シュヨ、我ワレナンヂニ呼ヨブ、我ワレノ防カタメ
ヲ爾ナンヂ默モダサバ、我ワレハ墓バカニ下クダル者モノノ如ゴトクナラン。○二我ワガ
手テヲ爾ナンヂノ聖セイデン殿ニ向ムカフ時トキ、我ワガ禱イノリノ聲コエヲ
聆キキ納イレ給タマヘ。○三我ワレヲ惡アクシャ者及オヨビ不義フギヲ行オコナフ
者モノ、卽スナハチソノ隣トナリト和ワヘイヲ語カタリ、其ソノ心コロ

ニ悪ヲ懐ク者ト偕ニ滅ス毋レ。○四彼等ノ所爲、彼等ノ行ニ循ヒテ之ニ報イ、彼等ガ手ノ作ス所ニ循ヒテ之ニ報イ、彼等ノ受クベキ所ヲ以テ之ニ與ヘヨ。○五彼等ハ主ノ行フ所ト、主ノ手ノ作ス所トヲ顧ミザルニヨリテ、主ハ彼等ヲ敗リ、彼等ヲ建テザラン。○六主ハ崇メ讃メラル、彼已ニ我ガ禱ノ聲ヲ聽キ納レタレバナリ。○七主ハ我ガ力、我ガ盾ナリ、我ガ心ハ歡ベリ、我歌ヲ以テ彼ヲ讃メ揚ゲン。○八主ハ其民ノ力ナリ、其膏ツケラレシ者ノ救ヒナリ。○九爾ノ民ヲ救ヒ、爾ノ業ニ福ヲ降シ、之ヲ牧シ、之ヲ衞ナリ。○カ世世ニ擧ゲ給ヘ。○

第二十八聖詠

ダワィドノ詠。(幕ノ瞻禮ノ終ル時)

一神ノ諸子ヨ、主ニ獻ゼヨ、光榮ト尊貴トヲ主ニ獻ゼヨ、二主ニ其名ノ光榮ヲ獻ゼヨ、主ニ其美シキ聖所ニ伏拜セヨ。三主ノ聲ハ水ノ上ニ在リ、光榮ノ神ハ轟ケリ、主ハ多水ノ上ニ在リ。四主ノ聲ハ強ク、主ノ聲ハ嚴ナリ。五主ノ聲ハ栢香木ヲ摧キ、主ハリワンノ栢香木ヲ摧キテ、六之ヲ犢ノ如ク躍ラセ、リワントシリヲントヲ稚キ兕ノ如ク躍ラス。七主ノ聲ハ火ノ焰ヲ擊チ出ス。八主ノ聲ハ曠野ヲ震ハセ、主ハカデスノ曠野ヲ震ハス。九主ノ聲ハ鹿ニ子ヲ生マセ、又林ヲ露ハス、主ノ殿

ノ内ニハ其光榮ヲ傳ヘザリ、主ハ坐シテ世世ニ王タリル者ナシ。十主ハ洪水ノ上ニ坐セリ、主ハ坐シテ世世ニ王タラン。十一主ハ其民ニ力ヲ賜ヒ、主ハ其民ニ平安ノ福ヲ降サン。

第二十九聖詠

ダヴィドノ詠。宮殿ヲ改造セシ時ノ歌。

一主ヨ、我爾ヲ擧ゲテ、我ガ敵ニ我ニ勝ヲシニ、爾我ヲ療セリ。四主ヨ、爾我ガ靈ヲ地獄ヨリ出シ、我ヲ生テ墓ニ降ラシメシニ因ル。三主我ガ神ヨ、我爾ニ呼ビテ喜ブニ、爾我ヲ尊ミ崇メンコトヲ容サザリシカシテ、我ヲ療セリ。四主ヨ、六蓋其怒ハ瞬ノ間ニシテ、其惠ハ其聖ヲ記念シテ讃榮セヨ、五主ノ諸聖人ヨ、主ニ歌ヘ、

一生ニアリ、暮ニ涕泣來レドモ、朝ニハ喜至ル。○七
自ラ謂ヘリ、永ク撼カザラン。○八
固ニ主ヨ、爾惠ヲ以テ
其セリ、然レドモ爾顏ヲ隱シ
時我ハタレバ、我惶レ擾
我爾ニ呼ヒ、主ニ祈リテ曰ヘリ、十
何ノ益カアラン、塵豈ニ爾ヲ讃榮センヤ、豈ニ
ト。○十二爾ハ我ガ歎ヲ易ヘテ喜トナシ、我ガ哀
ンヤ、十一主ヨ、聆キテ我ヲ憐ミ給ヘ、主ヨ、我ノ
ラ爲ナリ。○主我ガ神ヨ、我永ク
我安寧ノ時
我ガ山ヲ堅
我墓ニ降ラバ、我ガ血
爾ノ眞實ヲ
佑助トナリ
衣ヲ解キ
我ニ樂ヲ佩バシメ給ヘリ、十三
我ガ靈爾ヲ讃榮
末シテ默サザ
爾ヲ讃榮セン。○

光榮讃詞

第三十聖詠

一 伶長ニ歌ハシムダワィドノ詠。(擾亂ノ時)

ニ 主ヨ、爾ヲ恃ム、我ニ世世ニ愧ナカラシメヨ、爾ノ義ヲ以テ我ヲ免レシメヨ、我ガ爲ニ磐石トナリ隱家トナリテ我ヲ救ヒ給ヘ。三 爾ノ耳ヲ我ニ傾ケテ、速ニ我ヲ救ヒ給ヘ、爾ハ我ガ石山、我ガ石垣ナリ、爾ノ名ニ依リテ我ヲ導キ、我ヲ治メ給ヘ。四 蓋爾ハ我ガ爲ニ設ケタル網ヨリ我ヲ引キ出シ給ヘ、蓋爾ハ我ノ固ナリ。五 我ガ神ヨ、我ヲ爾ノ手ニ託ス、主眞理ノ神ヨ、爾曾テ我ヲ救ヘリ。六 我ガ偶像ヲ尊ム者ヲ疾ミ、我虛シキ偶像ヲ尊ム者ヲ疾ミ、唯主ヲ恃ム。七 我ハ爾ノ憐ヲ歡ビ樂マン、蓋爾ハ我ガ禍ヲ顧ミ、我ガ

靈ノ憂ヲ知リ、九我ヲ敵ノ手ニ付サズ、我ガ足ヲ廣キ處ニ立テタリ。十主ヨ、我ヲ憐ミ給ヘ、我困狹ニ居レバナリ、我ガ憂ニ緣リテ枯レタリ、我ガ靈モ我ガ腹モ亦然リ。十一我ガ生命ハ悲ノ中ニ盡キ、我ガ年ハ嘆ノ中ニ盡キタリ、我ガ力ハ罪ニ依リテ弱リ、我ガ骨ハ枯レタリ。十二我ハ諸敵ニ因リテ隣ニモ辱シメラレ、知人ニハ忌ミ憚ラレ、我ヲ衢ニ見ル者ハ我ヲ避ケタリ。十三我ハ死者ノ如ク人ノ心ニ忘レラレタリ、我ハ壞ラレタル器ノ如シ、十四蓋我ハ多人ノ誹ヲ聞ク、彼等ガ相議シテ我ヲ攻メ、我ガ靈ヲ拔カント計ルトキ、四方ニ惶アリ。十五主ヨ、唯我ハ爾ヲ恃ム、我謂フ、爾ハ我ノ神ナリ。十六我ガ日ハ爾ノ手ニ在リ、

我ナ我ガ敵ノ手及ビ我ナ攻ムル者ヨリ免レシメ給ヘ。十七爾ヨ、我爾ニ呼ブニ由リテ、羞ナ得シムル毋レ、願ハクハ無道ノ者ハ羞ナ蒙リテ、地獄ニ沈默セテ、義人ニ向ヒテ、惡ナ言フ謊ノ口ハ啞トナラン。二十大爾ノ恩、爾ヲ畏ル、者ノ爲ニ蓄ヘ、爾ヲ恃ム者ノ爲ニ、人ノ子ニ庇ヒ、彼等ヲ舌ノ爭ヨリ幕ノ中ニ隱ス。二十一主ハ崇メ讃ムベキ哉、堅固ナル城邑ノ中ニ顯シタレバナリ。二十二我ガ惑ヘル時、我爾ノ目ヨリ絶タレタリト思ヘリ、

然レドモ我ガ爾ニ呼ビシ時、爾ハ我ガ祈ノ聲ヲ聽キ給ヘリ。

二四主ノ惡クノ義人ハ主ヲ愛セヨ、主ハ忠信ノ者ヲ護リ、傲慢ノ者ニハ嚴シク報ユ。二五凡ソ主ヲ賴ム者ハ勇メ、爾等ノ心ハ固クナルベシ。

第三十一聖詠

ダヴィドノ詠。教訓。

一セヨ不法ヲ赦サレ、罪ヲ蔽ハレタル人ハ福ナリ。二吟ニズ、其神ニ譎ナキ人ハ福ナリ。三我默シシ時、我ガ終日ノ呻ニ因リテ、我ガ骨古ビタリ、四蓋爾ノ手ハ晝夜重ク我ニ加レバ、我ガ潤澤ノ消エシコト夏ノ旱ニ於ケルガ如シ。五然レ

ドモ我我ガ罪ヲ爾ニ顯シ、我ガ不法ヲ隱サザリキ、我謂ヘリ、我ガ罪ヲ主ニ痛告スト、爾乃我ガ罪ノ咎ヲ我ヨリ除ケリ。六此ニ緣リテ諸〳〵ノ義人ハ便宜ノ時ニ於テ爾ニ禱ラン、其時大水ノ溢ハ彼ニ及バザラン。七爾ハ我ノ帡幪ナリ、爾ハ我ヲ憂ヨリ護リ、我ヲ救ノ喜ニテ環ラス。○八我爾ヲ敎ヘン、爾ニ行クベキ路ヲ示サン、爾ヲ導カン、我ガ目爾ヲ顧ミン。九爾等ハ、轡ト鑣トヲ以テ口ヲ束子テ爾ニ從ハシムル、無知ナル馬ト驢トノ如クナル毋レ。○十惡者ニハ憂多シ、主ヲ恃ム者ハ憐之ヲ環ル。十一義人ヨ、主ノ爲ニ喜ビ樂メ、心ノ直キ者ヨ、皆祝ヘ。

光榮讃詞

第五「カフィズマ」

第三十二聖詠

（ダワィドノ詠）

一義人ヨ、主ノ爲ニ喜ベ、讚榮スルハ義者ニ適フ。二悉ヲ以テ
主ヲ崇メ讚メヨ、十絃ノ琴ヲ以テ彼ニ歌ヘ、三新ナル歌ヲ彼
ニ歌ヘ、聲ヲ揃ヘ、歡ビ呼ンデ彼ニ歌ヘヨ。四蓋主ノ言ハ正直
ニシテ、其悉クノ行爲ハ眞實ナリ。五彼ハ公義ト審判トヲ好
ミ、主ノ慈憐ハ地ニ滿テリ。六天ハ主ノ言ニテ造ラレ、天ノ全
軍ハ其口ノ氣ニテ造ラレタリ。七彼ハ海ノ水ヲ聚メシコト
壘ノ如ク、淵ヲ庫ニ藏メタリ。八全地ハ主ヲ畏ルベシ、凡ソ世

界ニ居ル者ハ彼ノ前ニ戰クベシ。九蓋彼言ヘバ則成リ、命ズレバ則顯ハレタリ。十主ハ異邦人ノ議スル所ヲ破リ、牧伯ノ議スル所ヲ破ル。十一惟主ノ議スル所ハ永ク立チ、其心ノ意ハ世世ニ立ツ。十二主ヲ以テ神トナス民ハ福ナリ。十三主ハ天ヨリ選ビテ己ノ嗣業トナス族ハ福ナリ。十四其坐スル所ノ寶座ヨリ悪クノ人ノ子ヲ視、地ニ居ル者ヲ顧ミル。十五彼ハ衆人ノ心ヲ造リ、凡ソ彼等ノ行ヲ鑒ミテ悪クノ所ヲ鑒察ス。十六王ハ大軍ニ依リテ救ハレズ、勇士ハ大力ニ依リテ救ハレズ。十七馬ハ救ノ爲ニ虛シ、其大力ヲ以テ援クル能ハズ。十八夫レ主ノ目ハ彼ヲ畏ルル者ト、彼ノ憐ヲ恃ム者ト

ヲ顧ミ、十九主ハ彼等ノ靈ヲ死ヨリ救ヒ、饑饉ノ時ハン。二十我等ノ靈ハ主ヲ恃ム、彼ハ我ガ助ナリ、我ワガ心ハ彼ノ爲ニ樂ム、蓋我等ハ其聖ナル名ヲ賴メリ。二一主ヨ、我等爾ヲ賴ムガ如ク、爾ノ憐ヲ我等ニ垂レ給へ。

第三十三聖詠

一ダヴィドノ詠。ダヴィドアヴィメレフノ前ニ在リテ佯狂シ、彼ニ逐ハレテ去リ、乃此ヲ作レリ。

二我何ノ時ニモ主ヲ讃メ揚ゲン、彼ヲ讃ムルハ恒ニ我ガ口ニ在リ。三我ガ靈ハ主ヲ以テ誇ラン、溫柔ナル者ハ聞キテ樂マン。四我ト偕ニ主ヲ尊メ、偕ニ彼ノ名ヲ崇メ讃メン。五我曾

テ主ヲ尋子シニ、彼ハ我ニ聆キ納レテ、我ヲ免レシメ給へり。六 目ヲ擧ゲテ彼ヲ仰ぐ者ハ照サレタリ、彼等ノ面ハ愧ヲ受ケザラン。七 此ノ貧シキ者呼ビシニ、主ハ聆キ納レテ、之ヲ其悉クノ艱難ヨリ救へり。八 主ノ使ハ主ヲ畏レヨ、蓋彼ヲ畏ルル者ハ福ナリ。十 凡ソ主ノ如何ニ仁慈ナルヲ味へヨ、主ノ聖人ヨ、主ヲ畏レヨ、蓋彼ヲ畏ルル者ヲ環リ衛リテ、彼等ヲ援ク。九 主ヲ見ン、彼ヲ恃ム人ハ福ナリ。十 凡ソ主ノ聖人ヨ、主ヲ畏レヨ、蓋彼ヲ畏ルル者ハ乏シキコトナシ。十一 少シキ獅ハ乏シクシテ餓ヱ、唯主ヲ尋ヌル者ハ何ノ幸福ニモ缺クルナシ。

十二 小子ヨ、來リテ我ニ聽ケ、主ヲ畏ルル畏ヲ爾等ニ訓ヘン。十三 人生クルヲ望ミ、又壽ヘテ幸福ヲ見ンコトヲ欲スルカ、十四 爾

ノ舌ヲ惡ヨリ、爾ノ口ヲ謊ノ言ヨリ止メヨ。○十五惡ヲ避ケテ善
ヲ行ヒ、和平ヲ尋子テ之ニ從ヘ。○十六主ノ目ハ義人ヲ顧ミ、其耳
ハ彼等ノ呼ブヲ聆ク。○十七唯主ノ面ハ惡ヲ爲ス者ニ對フ、其名
ヲ地ヨリ滅サン爲ナリ。○十八義人ハ呼ブニ、主ハ之ヲ聽キ、彼等
ヲ悉クノ憂ヨリ免レシム。○十九主ハ心ノ傷メル者ニ近シ、靈ノ
謙ル者ヲ救ハン。○二十義人ニハ憂多シ、然レドモ主ハ之ヲ悉ク
免レシメン。○二一主ハ彼ガ悉クノ骨ヲ護リ、其一モ折レザラン。
二二惡ハ罪人ヲ殺シ、義人ヲ憎ム者ハ亡ビン。○二三主ハ其諸僕ノ
靈ヲ救ヒ、彼ヲ賴ム者ハ一人モ亡ビザラン。

光榮讃詞

第三十四聖詠

ダワィド|ノ詠。

一　主ヨ、我ト爭フ者ト爭ヒ、我ト戰フ者ト戰ヒ給ヘ。二　盾ト甲トヲ執リ、起テ我ヲ助ケ、三　劍ヲ拔キテ、我ヲ逐フ者ノ途ヲ遮リ、我ガ靈ニ向ヒテ、我ハ爾ノ救ナリト曰ヘ。四　願ハクハ恥ヲ得テ辱シメラレン、我ヲ害セント謀ル者ハ、願ハクハ退ケラレテ辱シメラレン、五　願ハクハ彼等ハ風前ノ塵ノ如クナリ、主ノ使彼等ヲ拂ハン、六　願ハクハ彼等ノ途ハ暗クシテ滑ニナリ、主ノ使彼等ヲ追ハン、七　蓋彼等ハ故ナクシテ隱ニ我ガ爲ニ其網ナル陷ヲ設ケ、故ナクシテ之

ヲ我ガ靈ノ爲ニ穿テリ。八 願ハクハ滅ハ猝ニ彼ニ至リ、其隱
ニ我ガ爲ニ設ケシ網ハ彼ヲ掩ヒ、彼自ラ之ニ陷リテ亡ビン。
九 唯我ガ靈ハ主ノ爲ニ喜ビ、其施セル救ノ爲ニ樂マン。十 我
ガ悉クノ骨曰ハン、主ヨ、誰カ爾、弱キ者ヲ强キ者ヨリ救ヒ、貧
シキ者乏シキ者ヲ掠ムル者ヨリ救フ者ニ似タル。十一 不義ナ
ル證者ハ起チテ我ヲ責メ、我ガ知ラザル事ヲ我ニ詰リ問フ。
十二 彼等ハ惡ヲ以テ我ガ善ニ報イ、我ガ靈ヲ孤獨ノ者ト爲ス。
十三 彼等ノ病メル時我麻ヲ衣、齋ヲ以テ我ガ靈ヲ卑クシ、我ノ
祈禱ハ我ガ懷ニ歸レリ。十四 我彼ヲ待チシコト、我ガ友我ガ兄
弟ノ如シ、我憂ヒテ行キ、首ヲ垂レシコト、母ヲ喪スルガ如シ。

十五唯我躓キタレバ、彼等ハ喜ビ
攻メ
ナルコトタリ、我何ノ所以ヲ知ラズ、
何ノ時ニ至ルカ、我ガ靈ヲ
ノ獨ナル者ヲ獅ヨリ脫レシメ
榮シ、爾ヲ衆民ノ間ニ讃揚セン、十九不義ニシテ我ニ仇スル者
ノ我ニ勝チテ喜バズ、我ガ咎ナ
セザラン爲ナリ。二十蓋彼等ノ言フ所ハ和平ニ非ズ、乃地上ノ
和平ヲ好ム者ニ向ヒテ詐ノ謀ヲ設ク。二一ソノ口ヲ開キテ我ニ
向ヒテ曰ク、嘻嘻、我ガ目已ニ見タリ。二二主ヨ、爾已ニ見テ默ス

母レ、主ヨ、我ニ離ルル母レ。二三我ガ神我ガ主ヨ、起テ、寤メテ我ガ爲ニ判ヲ行ヒ、我ガ訟ヲ理メヨ。二四主我ガ神ヨ、爾ノ義ニ依リテ我ヲ判キ給ヘ、彼等ヲシテ我ニ勝ヲ得テ喜バシムル母レ、二五其レ心ノ中ニ、嘻嘻、我等ノ望ノ如シト謂ハシムル母レ、其レヲシテ我等已ニ之ヲ呑メリト謂ハシムル母レ。二六凡ソ我ガ災ヲ喜ブ者ハ、願ハクハ恥ヲ得テ辱ヲ受ケン、我ニ向テ高ヒヲ爲ス者ハ、願ハクハ恥ト侮トヲ被ラン。二七我ガ義トセル者ハ、願ハクハ喜ビ樂ミテ恒ニ云ハン、其僕ノ平安ヲ望ム主ハ尊ミ讃メラルベシ。二八我ガ舌モ爾ノ義ヲ傳ヘ、日ヒ日ヒ爾ヲ讃メ揚ゲン。

第三十五聖詠

一 伶長ニ歌ハシム主ノ僕ダヴィドノ詠。

二 惡者ノ不法ハ我ガ心ノ中ニ謂フ、其目ノ前ニ畏ナシ、三 蓋彼自ラ己ノ目前ニ諂ヒテ、其不法ヲ疾マントシテ、之ヲ糺スニ似タリ、四 其口ノ言ハ不實ニシテ譎ナリ、彼ハ悟リテ善ヲ行フヲ望マズ、五 彼其榻ニ在リテ不法ヲ謀リ、自ラ不善ノ途ニ立ナテ、惡ヲ憎マズ。六 主ヨ、爾ノ慈憐ハ天ニ戻リ、爾ノ眞實ハ雲ニ戻ル。七 爾ノ義ハ神ノ山ノ如ク、爾ノ判ハ大ナル淵ノ如シ。主ヨ、爾ハ人ト獸トヲ守ル。八 神ヨ、爾ノ慈憐ハ人ノ子ハ爾ガ翼ノ蔭ニ安ンジ、九 爾ガ家ノ腴ニ飫

ク、爾ハ彼等ニ爾ノ甘味ノ流ヨリ飲マシム、十蓋生命ノ源ハ爾ニ在リ、我等爾ノ光ニ於テ光ヲ見ル。十一爾ノ憐ヲ爾ヲ知ル者ニ、爾ノ義ヲ心ノ直キ者ニ恒ニ垂レ給ヘ。十二願ハク足ハ我ヲ踶マズ、罪人ノ手ハ我ヲ逐ハザラン。十三不法ヲ行フ者ハ彼處ニ仆レ、隕サレテ起ツ能ハズ。

光榮讃詞

第三十六聖詠

ダヴィドノ詠。

一　惡者ヲ妬ム毋レ、不法ヲ行フ者ヲ猜ム毋レ、二蓋彼等ハ草ノ如ク早ク刈ラレ、青草ノ如ク萎ン。三主ヲ恃ミテ善ヲ行

へ、地ニ住ミテ眞實ヲ守レ。四主ヲ以テ慰ト爲セ、彼ハ爾ガ心ノ望ヲ適ヘン。五爾ノ途ヲ主ニ託シテ彼ヲ恃メ、彼ハ成サン、六爾ノ義ヲ光ノ如ク、爾ノ正ヲ午日ノ如ク著サヒテ彼ヲ賴メ、其道ニ利達ヲ得ル譎ナル人ヲ妬ム毋レ。八怒リヲ息メ、恨ヲ絕タレン、惟主ヲ恃ム者ハ地ヲ嗣ガン。十久シカラズシテ惡ヲ爲ス者ハ無ニ歸セン、爾其處ヲ見レバ有ルナシ。十一惟溫柔ナル者ハ地ヲ嗣ギ、平安ノ多キヲ樂マン。十二惡者ハ謀リテ義人ヲ攻メ、之ニ向ヒテ切齒ス、十三然レドモ主ハ之ヲ哂フ、其日ノ至ルヲ見レバナリ。十四惡者ハ劍ヲ拔キ、弓ヲ張リテ乏シキ者ト貧

シキ
反カヘリテ
多オホク
主シユ之コレヲ
存ソンセ
トヲ得エン、十九彼等ハ患難ノ時ニ羞ハヂヲ被カウムラズ、饑キン
中ウチニ消キエン。二〇惡者ハ借カリテ償ツクノハズ、義人ハ憐アハレミ
主シユニ降福カウフクセラレシ者ハ地チヲ嗣ツギ、彼カレニ詛ノロハレシ者ハ絶タレ
仆タフレズ、主シユ其ソノ手テヲ執トリテ之コレヲ扶タスクレバナリ。二五我幼イトケナキヨリ今イマ
ン。二三主シユハ義人ノ足アシヲ固カタメ、其ソノ行ユク途チヲ喜ヨロコブ、二四彼カレハ蹶ツマヅケドモ
者モノヲ扶タスク。十八主シユハ玷キズナキ者ノ日ヒヲ知シル、彼カレラノ嗣シ業グハ永ナカク
仆タフレン。二三主シユハ義人ノ足アシヲ固カタメ、其ソノ行ユク途チヲ喜ヨロコブ、二四彼カレハ蹶ツマヅケドモ
主シユニ降福カウフクセラレシ者ハ地チヲ嗣ツギ、彼カレニ詛ノロハレシ者ハ絶タレ
中ウチニ消キエン。二一惡者ハ借カリテ償ツクノハズ、義人ハ憐アハレミ
トヲ得エン、二十惟惡者ハ滅ホロビ、主シユノ敵テキハ羔コヒツジノ脂アブラノ如ゴトク消キエ、烟ケムリノ
存ソンセン、十九彼等ハ患難ノ時ニ羞ハヂヲ被カウムラズ、饑キン
主シユ之コレヲ扶タスク。十八主シユハ玷キズナキ者モノノ日ヒヲ知シル、彼カレラノ嗣シ業グハ永ナカク
多オホク者モノノ惡者ノ富ニ勝ル、十七蓋ケダシ惡者ノ臂ヒヂハ折ラレン、惟義人ハ
反カヘリテ其心ヲ貫ツラヌキ、其弓ハ折ラレン。十六義人ノ所有イウノ少スクナキハ
シキ者モノヲ刺サシ、直ナホキ道ミチヲ行ユク者モノヲ仆タフシ、十五其ソノ劒ツルギハ

老ユルニ至ルマデ、未ダ義人ノ遺テラレ、其裔ノ食ヲ丐フヲ見ザリキ、二六彼ハ毎日憐ヲ施シ、又借シ予フ、彼ノ裔ハ福ヲ受ケン。二七悪ヲ避ケテ善ヲ行ヘ、然ラバ永ク生キン、二八蓋主ハ義ヲ愛シ、其聖者ヲ遺テズ、彼等ハ永ク護ラレン、惟不法ノ者ハ仆サレ、悪者ノ裔ハ絶タレラン。三十義人ノ口ハ睿智ヲ言ヒ、其舌ハ義ヲ語ル。三一其神ノ法ハ其心ニ在リ、其足ハ撼カザラン。三二悪者ハ義人ヲ窺ヒ、之ヲ殺サント欲ス、三三惟主ハ彼ヲ其手ニ付サズ、彼ガ判ヲ受クル時、彼ヲ罪ス ルヲ赦サザラン。三四主ヲ恃ミ、其道ヲ守レ、然ラバ彼爾ヲ擧ゲテ、爾ニ地ヲ嗣ガシメン、悪者ノ絶タルル時爾之

ヲ見ン。三五我曾テ惡者ノ誇大ニシテ、蔓ルコト根ノ深キ茂リタル樹ノ如キヲ見タリ、三六然レドモ彼過ギテ、視ヨ、無ニ歸セリ、我之ヲ尋子テ得ズ。三七玷ナキ者ヲ鑒ミ、義人ヲ視ヨ、蓋此クノ如キ人ノ將來ハ平安ナリ、三八惟不法ノ者ハ皆絶タレ、惡者ノ將來ハ滅ビン。三九義人ノ救ハ主ヨリス、其憂ノ時ニ於テ主ハ其防固ナリ、四十主ハ彼等ヲ援ケ彼等ヲ脫サン、彼等ヲ惡者ヨリ脫シ彼等ヲ救ハン、彼等主ヲ恃メバナリ。

光榮讃詞

第六「カフィズマ」

第三十七聖詠

一ダワィドノ詠。(「スボタ」ノ)記念ノ爲ニ此ヲ作レリ。

二主ヨ、爾ノ憤ヲ以テ我ヲ責ムル毋レ、爾ノ怒ヲ以テ我ヲ罰
スル毋レ、三蓋爾ノ矢ハ我ニ刺サリ、爾ノ手ハ重ク我ニ加ハ
ル。四爾ノ怒ニ依リテ我ガ肉ニ傷マザル所ナク、我ノ罪ニ因
リテ我ガ骨ハ安キヲ得ズ、五蓋我ガ不法ハ我ガ首ニ溢レ、重
任ノ如ク我ヲ壓ス、六我ノ無智ニ依リ我ガ傷腐レテ且臭シ。
七我屈マリテ仆レントシ、終日憂ヒテ行ク、八蓋我ガ腰ハ熱
ニ惱マサレ、我ガ肉ニ傷マザル所ナシ。九我力衰ヘテ痛ク憊
レ、我ガ心ノ裂クルニヨリヲ號ブ。十主ヨ、我ガ悉クノ願ハ爾
ノ前ニ在リ、我ガ歎息ハ爾ニ隱ルルナシ。十一我ガ心ハ戰ヒ栗、

キ、我ワ我ガ力チカラハ我ワレヨリ脫ヌケ、我ワガ目メノ光ヒカリモ已スデニ我ワレニカリテ立タツ。十三我ワガ生命イノチヲ覓モトムル者モノハ網アミヲ設マウケ、我ワレヲ害ソコナハン
ト欲ホッスル者モノハ我ワガ淪ホロビ亡ントコトヲ言イヒテ、毎日ニチア悪シキ謀ハカリゴトヲ圖タクム、十四然シカレドモ我ワレハ聾ミヽシヒノ如ゴトク聽カズ、啞オフシノ如ゴトク已オノレノ口クチヲ啓ヒラカ
ズ、十五是オイニ於テ我ワレハ聞キクナク、其ソノ口クチニ答コタフル所トコロナキ人ヒトノ如ゴトク
リ、十六蓋ケダシ主シュヨ、我ワレ爾ナンヂヲ恃タノム、主シュ我ワガ神カミヨ、爾ナンヂ聽キヽ給タマハン。十七我ワレ願チカハクハ敵テキハ我ワレニ勝カタザラン、我ワガ足アシノ跌ツマヅク時トキ、彼カレラハ我ワレニ向ムカヒテ誇ホコリ高タカブル。十八我ワレ殆ホトンド仆タフレントス、我ワレノ憂ウレヒハ常ツネニ我ワガ前マヘニ在アリ。十九我ワレハ我ワレガ不法フハフヲ認ミトメ、我ワレガ罪ツミノ爲タメニ甚ハナハダカナシ哀

ム。二十我ガ敵ハ生キテ愈強ク、故ナクシテ我ヲ疾ム者ハ益多シ、二一惡ヲ以テ我ノ善ニ報ユル者ハ、我ガ善ニ從フニ因リテ我ノ敵トナレリ。二二主我ガ神ヨ、我ヲ遺ツル毋レ、我ニ遠ザカル毋レ、二三主我ノ救主ヨ、速ニ來リテ我ヲ救ヒ給ヘ。

第三十八聖詠

一 伶長イディフムニ歌ハシム。ダワィドノ詠。

二 我言ヘリ、我舌ヲ以テ罪ヲ犯サザラン爲ニ、我ガ途ヲ愼ミ、惡者ノ我ガ前ニ在ル間、我ガ口ヲ箝マン。三 我啞ニシテ言ナク、善事ト雖默セリ、我ガ憂ハ猶動ケリ。四 我ガ心ハ我ノ中ニ熱ケ、我ガ意ノ中ニ火焚エタリ、我舌ヲ以テ始メテ云ヘリ、五

主ヨ、我ニ我ガ終ト我ガ日ノ數ノ幾何ナルトヲ告ゲテ、我ニ
我ガ代ノ何如ヲ知ラシメヨ。六視ヨ、爾我ニ日ナ畀ヘシコト
指尺ノ如ク、我ガ代ハ爾ノ前ニ有ルナキガ如ク、誠ニ凡ソ生
ケル人ハ全ク虛シ。七誠ニ人ハ行クコト幻ノ如ク、彼徒ニ煩
劇ヲナシ、貯ヘテ誰ニ獲ヲルルヲ知ラズ。八主ヨ、今我何ヲカ
俟タン、我ガ望ハ爾ニ在リ。九我ヲ我ヲナ我ガ惡クノ不法ヨリ脫シ、
愚人ノ辱ニ任ス毋レ。十我啞トナリテ我ガ口ヲ啓カズ、
爾是ヲ爲シタレバナリ。十一爾ノ打擊ヲ我ヨリ去レ、爾ガ手ノ
擊ツニ因リテ我幾ド消ユ。十二若シ爾責ヲ以テ人ヲ其罪ノ爲
ニ罰セバ、其美麗ハ蠹蝕ノ如クニ散ヲン。誠ナル哉、人皆虛シ。

十三 主ヨ、我ガ祈禱ヲ聆キ、我ガ呼ブ聲ニ耳ヲ傾ケヨ、我ガ涙ニ默ス毋レ、蓋我ハ爾ノ前ニ旅客タリ、寄寓者タリ、我ガ列祖ノ如シ。十四我ヨリ退キテ、我ニ世ヲ逝リテ沒スル先ニ安ンズルヲ得シメ給ヘ。

第三十九聖詠

一伶長ニ歌ハシム。ダヴィドノ詠。

二 我切ニ主ヲ恃ミシニ、彼我ニ傾キテ、我ガ籲ブ聲ヲ聆キ納レ給ヘリ。三我ヲ畏ルベキ阱ヨリ、泥ノ澤ヨリ出シテ、我ガ足ヲ磐ノ上ニ立テ、我ガ步ヲ固メタリ、四我ガ口ニ新ナル歌ヲ納レテ、我等ノ神ヲ讃美セシメ給ヘリ。多クノ者ハ之ヲ見テ

畏レ、且主ヲ恃マン。五其恃ヲ主ニ負ハシメテ、驕傾ク者トニ向ハザル人ハ福ナリ。六主我ガ神ヨ、爾ガ行ヒシ多シ、誰カ爾ニ比ブルヲ得ラズ。七祭祀ト禮物トハ、我之ヲ陳ベテ言ハント欲スレドモ、其數計ル可カラズ。我ガ爲ニ備ヘタリ。全燔ト罪祭トハ、爾之ヲ悅バザリキ。八其時我言ヘリ、視ヨ、我往ク、書卷ノ中ニ我ノ事ヲ記セルガ如シ、

九神ヨ、我ガ爾ノ奇迹ト爾ガ我等ヲ念ヒ欲セザリキ、然レドモ肉體ヲ

十主ヨ、爾之ヲ知ル。十一我爾ノ義ヲ大會ノ中ニ傳ヘタリ、我ガ口ヲ禁ゼザリキ、

我ガ心ニ隱サズ、爾ノ誠ト爾ノ

ノ救トヲ傳ヘタリ、爾ノ慈憐ト矜セザリキ。十二主ヨ、爾ノ恩ヲ我ニ禁ズル毋レ、願ハ爾ノ眞實トヲ常ニ我ヲ護ラン、十三蓋數ヘ叵キ禍ハ我ヲ環リ、我ガ不法ハ我ニ及ビテ、我ニ見ルコトヲ得ザラシム、其數ハ我ガ首ノ髮ヨリ多シ、我ガ心ハ我ヲ離レタリ。十四主ヨ、我ヲ救ヒ給ヘ、主ヨ、速ニ我ヲ佑ケ給ヘ。十五我ガ靈ヲ滅サンコトヲ求ムル者ハ、願ハクハ退ケラレテ嘲ラレン、十六我ニ向ヒテ嘻嘻ト云フ者ハ、願ハクハ其辱ニ緣リテ擾サレン。十七凡ソ爾ヲ求ム者ハ、願ハクハ爾ノ爲ニ喜ビ樂マン、爾ノ救ヲ愛スル者ハ、

願ハクハ常ニ主ハ大ナリト言ハン。十八我ハ貧シ
然レドモ主ハ我ヲ慮ル。爾
ガ神ヨ、遅ハル毋レ。

光榮讃詞

第四十聖詠

一伶長ニ歌ハシムダリィドノ詠。
二貧シキ者ヲ顧ミル人ハ福ナリ、患難ノ日ニ主ハ
彼ヲ救ハン。三主ハ彼ヲ護リテ其生命ヲ保タン、彼ハ地ニ在
リテ福ヲ得ン。爾彼ヲ其敵ノ望ニ任セザラン。四其
彼ヲ扶ケン、其病ノ榻ニ
於テ主ハ彼ヲ時爾全ク其床ヲ易ヘン。五我言

ヘリ、主ヨ、我ヲ憐ミ、我ガ靈ヲ愈シ給ヘ、我罪ヲ爾ニ得タレバナリ。六我ノ敵ハ我ガ事ヲ惡言シテ曰フ、彼ハ何ノ時ニ死シテ、其名滅ビン。七若シ人我ヲ見ン爲ニ來ラバ謊ヲ言ヒ、其心ニ不義ヲ蓄ヘ、外ニ出デテ之ヲ述ブ。八我ヲ疾ム者ハ皆耳ミ、其中ヲ相接シテ我ヲ讒シ、相謀リテ我ヲ害セント欲ス。九ルノ言ハ彼ニ至レリ、彼已ニ臥シ、復起クル能ハズ。十シキ者、我ガ恃ミシ者、我ガ餅ヲ食ヒシ者モ亦我ニ向ヒテ踵ヲ擧ゲタリ。十一主ヨ、爾我ヲ憐ミ、我ヲ起シ給ヘ、我彼等ニ報ユ。十二イン。若シ我ガ敵我ニ勝チテ喜バズ、十三若シ爾我ヲ全ウシテ守リ、爾ガ顏ノ前ニ永ク立テバ、我此ヲ以テ爾ガ我ヲ悅ブ

ヲ知ラン。十四主イズラ
ニ至ラン。「アミン」「アミン」。

第四十一聖詠

一伶長ニ歌ハシム。コレイノ諸子ノ教訓。

神ハ崇メ讃メラレテ世ヨリ世ヨ
ニ神ヨ、我ガ靈爾ヲ慕フコト、鹿ガ水ノ流ヲ慕フ如シ。二我ガ靈ハ勇毅生活ノ神ニ渇ク、我何ノ時ニカ至リテ神ノ顏ノ前ニ出デン。三我ハ晝夜我ノ食トナレリ、人毎日我ニ向ヒテ、爾ノ神ハ何處ニ在ルト言ヒシ時、涙ハ晝夜我ノ食トナレリ。四我此ヲ記憶シテ、我ガ靈ヲ注グ、蓋我曾テ大衆ノ中ニ行キ、彼等ト偕ニ慶賀スル會ノ忻喜讃榮ノ聲ヲ以テ神ノ家ニ入レリ。五我ガ靈ヨ、爾何ゾ悶エ、

何ゾ擾ル、神ヲ恃メ、蓋我仍彼我ガ救主我ガ神ヲ讃榮セン。○

七　我ガ靈我ノ衷ニ悶ユ、故ニ我イオルダンノ地ヨリ、エルモンヨリツアアルノ山ヨリ爾ヲ記憶ス。○八　爾ガ瀑布ノ聲ヲ以テ淵ハ淵ヲ呼ブ、爾ノ悉クノ水、爾ノ波ハ我ガ上ヲ度レリ。○九　晝ニ主ハ其憐ヲ顯シ、夜ニ我彼ニ歌ヒ、我ガ生命ノ神ニ禱ラン。○十　我神我ヲ護ル者ニ告ゲン、爾何ゾ我ヲ忘レタル、我何ゾ敵ノ侮ニ因リテ憂ヒテ行ク。○十一　我ガ骨ヲ擊ツガ如ク、毎日我ニ向ヒテ、爾ノ神ハ何ヲ處ニ在ルト、我ガ敵ハ我ヲ辱シムルコト、我ガ靈ヨ、何ゾ悶エ、何ゾ擾ル、神ヲ恃メ、蓋我仍彼我ガ救主我ガ神ヲ讃榮セン。○十二　我言フ。

第四十二聖詠

一 神ヨ、我ヲ判キ、不善ノ民ニ於ケル我ガ訟ヲ理メヨ。詭譎及ビ不義ナル人ヨリ我ヲ脫レシメ給ヘ、二 蓋爾ハ我ヲ固ムル神ナリ。爾何ゾ我ヲ棄テタル、我何ゾ敵ノ侮ニ因リテ憂ヒテ行ク。三 爾ノ光ト爾ノ眞實トヲ遣シ、其ヲシテ我ヲ導キテ、爾ノ聖山爾ノ住所ニ至ラシメ給ヘ。四 我神ノ祭壇ニ就キ、我ガ忻喜歡樂ノ神ニ就カン、神我ガ神ヨ、我琴ヲ以テ爾ヲ讚榮セン。五 我ガ靈ヨ、何ゾ悶エ、何ゾ擾ルル、神ヲ恃メ、蓋我仍彼我ガ救主我ガ神ヲ讚榮セン。

光榮讚詞

第四十三聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。コレイノ諸子ノ教訓。

二 神ヨ、我等ハ已ノ耳ニテ聞ケリ、我ガ列祖ハ爾ガ即古ノ日ニ行ヒシ事ヲ我等ニ述ベタリ。三 爾ハ己ノ手ニテ諸民ヲ滅シテ、彼等ヲ植ヱ、諸族ヲ擊チテ、之ヲ逐ヒ出セリ、四 蓋彼等ハ己ノ劍ヲ以テ地ヲ得タルニ非ズ、彼等ハ己ノ臂ニ非ズ、即爾ガ右ノ手、爾ノ臂、爾ガ顏ノ光ナリ、蓋爾ハ彼等ヲ愛セリ。五 神我ワ王ヨ、爾ハ古ニ異ナラズ、願ハクハ救ヲコフニ賜ヘ。六 我ワレ我等爾ト偕ニ角ヲ以テ我ガ敵ヲ衝キ破ラン、爾ノ名ニ賴リテ我等ヲ攻ムル者ヲ踐マン、七 蓋我ワレ

八　我ガ弓ヲ頼ムニ非ズ、我ガ剱ハ我ヲ救ハント
　スルニ非ズ、
八　乃爾ハ我等ヲ我ガ敵ヨリ救ヒ、我等ヲ疾ム者ヲ
　辱シメン。○
九　我等ハ日日神ヲ以テ己ノ譽トナシ、永ク爾ノ名
　ヲ讃榮セン。○十　然レドモ今爾ハ我等ヲ棄テ、我等ヲ辱シメ、我
　ガ軍ト偕ニ出デズ、十一我等ヲシテ敵ノ前ヨリ退カシメタリ、我
　等ヲ掠ム者ハ我等ヲ羊ノ如ク食ハルルニ任セ、十二爾ハ我等ヲ
　無價ニ賣リ、其ノ價ヲ高クセザリキ、十三利ナクシテ爾ノ民ヲ
　隣ノ辱ニ任セ、我等ヲ環ル者ノ嘲ト戯トニ任セタリ、十四我等ヲ
　諸民ノ間ニ散ラセリ、十五爾我等ヲ諸民ノ諺トナシ、異邦民ハ
　我等ヲ見テ首ヲ搖カス。○十六我ガ辱ハ毎日我ノ前ニ在リ、愧ハ

我ガ面ヲ蔽フ、十七我ヲ侮リ我ヲ詈ル者ノ聲ニ因リ、我ニ敵シ我ニ仇スル者ノ視ルニ因リテナリ。十八是レ皆我等ニ臨メリ、然レドモ我等爾ヲ忘レズ、爾ノ約ヲ破ラザリキ。十九我ガ心退カズ、我ガ足爾ノ途ヲ離レザリキ、二十是レ爾ガ我等ヲ龍ノ地ニ傷メ、我等ヲ死ノ蔭ニテ蔽ヒシ時ニアリ。二一我等若シ我ガ神ノ名ヲ忘レ、手ヲ伸ベテ他ノ神ニ向ハバ、二二神豈ニ之ヲ糺サヾランヤ、彼ハ心ノ密事ヲ知レバナリ。二三爾ノ爲ニ我等毎日殺サレ、人ノ我等ヲ視ルコト、屠ニ定メラレタル羊ノ如シ。○二四主ヨ、起キヨ、何ゾ寢ヌル、覺メヨ、永ク棄ツル毋レ。二五何爲レゾ爾ノ顏ヲ隱シ、我等ノ苦難ト我等ノ迫害トヲ忘ルル、二六蓋

我ガ靈ハ塵ニ俯シ、我ガ腹ハ地ニ貼キタリ。二七起キテ我等ヲ佑ケヨ、爾ノ憐ニ因リテ我等ヲ救ヒ給ヘ。○

第四十四聖詠

一伶長ニ「ソサン」ノ樂器ヲ以テ歌ハシム。コレイノ諸子ノ教訓、愛ノ歌。

二我ガ心善言ヲ湧キ出セリ、我曰フ、我ガ歌ハ王ノ事ナリ、我ガ舌ハ迅書者ノ筆ナリ。三爾ハ人ノ子ヨリ美シ、恩寵ハ爾ノ口ヨリ湧キ出デタリ、故ニ神ハ爾ニ降福シテ世世ニ至ル。四剛キ者ヨ、爾ノ劍ヲ爾ノ光榮ト爾ノ美麗トヲ股ニ佩ビヨ、五眞實ト溫柔ト公義ノ爲ニ急ギテ車ニ乘レ、爾ノ右ノ手ハ爾ニ奇妙ナル事ヲ顯サン。六剛キ者ヨ、爾ノ箭ハ銛

シ、諸民爾ノ前ニ仆レン、此ノ箭ハ王ノ敵ノ心ニ中ラン。七神ヨ、爾ノ寶座ハ世世ニ在リ、爾ノ國ノ權柄ハ正直ノ權柄ナリ。八爾ハ義ヲ愛シ、不法ヲ惡メリ、故ニ神ヨ、爾ノ神ハ爾ヲ傅ケシコト、爾ノ侶ニ勝レリ。九爾ノ衣ハ皆沒藥蘆薈肉桂ノ如シ、象牙ノ殿ヨリ爾ヲ樂マシム。十諸王ノ女ハ爾ノ貴嬪ノ中ニ在リ、皇后ハオフィルノ金ヲ妝ヒテ、爾ノ右ニ立テリ。十一女ヨ、之ヲ聽キ、之ヲ觀、爾ノ耳ヲ傾ケヨ、爾ノ民ト爾ガ父ノ家トヲ忘レヨ。十二王ハ爾ノ美シキヲ慕ハン、蓋彼ハ爾ノ主ナリ、爾彼ニ伏拜セヨ。十三ティルノ女ハ禮物ヲ攜ヘ、民中ノ富メル者ハ爾ノ顏ヲ拜マン。十四王ノ女ノ光榮ハ皆內ニアリ、其衣ハ金

ナ緒ト（ヌヒモノ）セル童女（ドウヂョ）ハ彼（カレ）ニ從（シタガ）ヒテ爾（ナンヂ）ノ前ニ進（ス、）メラル、十五（カレ）彼ハ彩服（アヤニシキ）ヲ衣（キ）テ王（ワウ）ノ前ニ進メラレ、彼ノ伴タル列祖ニ代（カ）ヘテ爾ノ諸子アラン、爾之ヲ立（タ）テテ全地（ゼンチ）ノ牧伯（ボクハク）トセン。○十七（ナンヂ）爾ノ名ヲ萬世（バンセイ）ニ誌（シル）シテ永遠（エイエン）ニ迄（イタ）ラシム。コレイノ諸子（ショシ）ノ歌。

第四十五聖詠

一伶長（レイチャウ）ニ「アラモフ」ノ樂器（ガクキ）ヲ以（モッ）テ歌（ウタ）ハシム。コレ子ノ歌。

二神（カミ）ハ我（ワレ）等（ラ）ノ避所（カクレガ）ナリ、能力（チカラ）ナリ、患難（クワンナン）ノ時（トキ）ニ速（スミヤカ）ナル佑助（タスケ）ナリ、三故（ユエ）ニ地（チ）ハ動（ウゴ）キ、山（ヤマ）ハ海（ウミ）ノ心（コヽロ）ニ移（ウツ）ルトモ、我（ワレ）等（ラ）懼（オソ）レザラン。○四其水（ソノミヅ）ハ號（ナ）リ激（サカマ）クベシ、其濤（ソノナミ）タツニ依（ヨ）リテ山（ヤマ）ハ震（フル）フベシ。○

五、河ノ流ハ神ノ邑、至上者ノ聖ナル住所ヲ樂マシム。六、神ハ其中ニ在リ、其レ撼カザラン、神ハ早朝ヨリ之ヲ佑ケン。七、諸民ハ騷ギ、諸國ハ撼ケリ、至上者一タビ聲ヲ出セバ地ハ融ケタリ。八、萬軍ノ主ハ我等ト偕ニス、イアコフノ神ハ我等ヲ護ル者ナリ。九、來リテ主ノ爲シシ事、其地ニ行ヒシ掃滅ヲ視ヨ、彼ハ地ノ極ニマデ戰ヲ息メテ、弓ヲ折リ、矛ヲ折キ、火ヲ以テ車ヲ焚ケリ。十、爾等止リテ、我ノ神ナルヲ識レ、我諸民ノ中ニ崇メラレ、地上ニ崇メラレン。十一、萬軍ノ主ハ我等ヲ護ル者ナリ。

光榮讃詞

第七「カフィズマ」

第四十六聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。コレイノ諸子ノ詠。

二 萬民ヨ、手ヲ拍ケ、歡ノ聲ヲ以テ神ニ呼ベ、三 蓋至上ノ主ハ畏ルベクシテ、全地ヲ治ムル大王ナリ、四 彼ハ諸民ヲ我等ニ從ハセ、諸族ヲ我等ノ足下ニ從ハセタリ、五 彼ハ我等ノ爲ニ嗣業ヲ選ベリ、卽其愛スル所ノイアコフノ榮ナリ。六 神ハ呼ブ聲ニ伴ハレテ升リ、主ハ角ノ聲ニ伴ハレテ升レリ。七 我ガ神ニ歌ヒ歌ヘヨ、我ガ王ニ歌ヒ歌ヘヨ、八 蓋神ハ全地ノ王ナリ、皆智慧ヲ以テ歌ヘヨ。九 神ハ諸民ノ王トナレリ、神ハ其聖

ナル寶座ニ坐セリ。十諸民ノ牧伯ハアウラアムノ神ノ民ニ聚レリ、蓋地ノ盾ハ神ニアリ、彼ハ其上ニ高ク擧ゲラレタリ。

第四十七聖詠

一歌。コレイノ諸子ノ詠。

二主ハ大ニシテ、我ガ神ノ城邑ニ、其聖山ニ讃揚セラル。三シオン山ハ美シキ高處ニシテ、全地ノ喜悅ナリ、其北方ニ大王ノ城邑アリ。四神ハ其住所ニ於テ防ギ護ル者トシテ知ラル、五蓋視ヨ、諸王集リテ、偕ニ過ギ去レリ、六彼等ハ見テ驚キ、心擾レテ遁レタリ、七彼處ニハ恐懼ト產婦ノ如キ苦ト彼等ヲ圍メリ、八爾東風ヲ以テファルシスノ舟ヲ壞レリ。九我等曾テ

聞キシ如ク、今萬軍ノ主ノ城邑、我ガ神ノ城邑ニ見ルヲ得タリ、神ハ之ヲ固メテ永遠ニ迄ラン。○十神ヨ、我等爾ノ宮ノ中ニテ爾ノ名ノ如ク、爾ノ讃美モ地ノ極ニ至ル、爾ノ右ノ手ハ義ヲ滿テタリ。○十一シオン山ハ樂ムベシ、イウデヤノ女ハ歡ブベシ。○十二主ヨ、爾ノ判ニ因リテ

シオン山ハ樂ムベシ、イウデヤノ女ハ歡ブベシ。○十三爾等シオンノ周圍ヲ行キテ、之ヲ環リ、其成樓ヲ數ヘヨ、十四ソノ其城垣ニ心ヲ留メ、其宮室ヲ觀ヨ、之ヲ後世ニ述ベン爲ナリ、十五ケダシ此ノ神ハ我等ヲ導キテ死ノ時ニ至ラン。○

第四十八聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。コレイノ諸子ノ詠。

二 萬民之ニ居ル者、貴賤貧富ヲ論ゼズ、皆之ニ耳ヲ傾ケヨ。

三 全地ニ居ル者、貴賤貧富ヲ論ゼズ、皆之ニ耳ヲ傾ケヨ。

四 我ガ口ハ睿智ヲ出シ、我ガ心ノ思ハ智識ヲ出サン。

五 我耳ヲ傾ケテ比喩ヲ聽キ、琴ヲ以テ我ガ隱語ヲ解カン。

六 我ガ患難ノ日、我ヲ迫害スル者ノ惡我ヲ環ル時、我何ゾ懼レン。

七 己ノ力ヲ恃ミ、其財ノ多キニ誇ル者ヨ、人敢テ其兄弟ヲ贖フ能ハズ、彼ノ爲ニ神ニ償ヲナス能ハズ、

八 贖フ價ハ貴シ、十人常ニ存シテ墓ヲ見ザルコト、

九 其靈ヲ贖フ能ハズ、

十 ヲン。人皆見ル、智者モ死シ、愚者モ無智者モ滅ビテ、其財ヲ他人ニ遺ス。

十一 人皆見ル、智者モ死シ、愚者モ無智者モ滅ビテ、其財ヲ他人ニ遺ス。

十二 彼等思ヘラク、其家ハ永ク存シ、其住所ハ世世

ニ存セン、彼等己ノ名ヲ以テ其地ニ名ヅク。十三惟人ハ貴キニ止ルヲ得ズ、彼ハ亡ブル獣ノ如クナラン。十四彼等ノ道ハ愚蒙ナリ、然レドモ其後ノ人ハ尚其意ヲ是トス。十五彼等ハ羊ノ如ク地獄ニ閉サレ、死ハ彼等ヲ牧セン、平旦ニ義者ハ彼等ヲ主ノ力ハ竭キ、墓ハ彼等ノ住所トナラン。十六惟神ハ我ガ霊ヲ地獄ノ権ヨリ脱レシメン。十七人ヲ納レントスル時、我ガ霊ヲ富ヲ致シ、其家倍栄ユル時、爾懼ルル毋レ、十八蓋彼死シテ一切ヲ攫ヘズ、其栄ハ彼ニ伴ハザラン。十九彼存命ノ時其霊ヲ楽マセ、且人爾ガ自ラ満足スルヲ見テ、爾ヲ讃ムレドモ、二十彼ハ永ク光ヲ覩ザル其列祖ノ処ニ往カン。二一人ノ貴クシテ無智ナ

ルハ、亡ブル獸ノ如シ。

光榮讃詞

第四十九聖詠

アサフノ詠。

一 諸神ノ神主ハ言ヲ出シテ地ヲ召ス、日ノ出ヅル處ヨリ日ノ入ル處ニ至ル。二 神ハシオン卽極メテ美シキ處ヨリ顯ル、

三 我ガ神來ル、彼ハ默サズ、其前ニ燬キ盡ス火アリ、其四周ニ烈シキ風アリ。四 彼ハ上ヨリ天地ヲ呼ブ、其民ヲ判カン爲ナリ、五 曰フ、我ノ聖者、祭ヲ以テ我ト約ヲ結ビシ者ヲ我ガ前ニ集メヨ。六 諸天ハ神ノ義ヲ唱ヘン、蓋此ノ審判者ハ神ナリ。七

吾ガ民ヨ、聽ケ、我言ハン、イズライリヨ、我證ヲ以テ爾ヲ責メ
ン、我ハ神、爾ノ神ナリ。八我爾ノ祭ノ爲ニ爾ヲ譴メントスル
ニ非ズ、爾ノ燔祭ハ常ニ我ガ前ニ在リ。九我犢ヲ爾ノ家ヨリ、
或ハ山羊ヲ爾ノ牢ヨリ受ケザラン、十蓋林中ノ諸獸ト千山
ノ諸畜ト皆我ニ屬ス、十一我山ノ悉クノ禽ヲ知ル、野ノ獸モ我
ガ前ニ在リ。十二我縱令飢ウトモ、爾ニ告ゲザラン、蓋世界ト之
ニ滿ツル者ト皆我ニ屬ス。十三我豈ニ牡牛ノ肉ヲ食ヒ、或ハ山
羊ノ血ヲ飲マンヤ。十四讚美ヲ以テ神ニ獻ゼヨ、爾ノ誓ヲ至上
者ニ償ヘ、十五憂ノ日ニ我ヲ呼ベ、我爾ヲ援ケン、爾乃我ヲ讚榮
セン。十六神罪人ニ謂フ、爾何爲レゾ我ガ律ヲ傳ヘ、我ガ約ヲ爾

ノ口ニ執リテ、十七自ラ我ノ訓ヲ疾ミ、我ノ言ヲ爾ノ後ニ棄ツル、十八爾盜賊ヲ見レバ之ニ與シ、姦淫者ニ遇ヘバ之ト偕ニス、十九爾ノ口ヲ惡言ノ爲ニ啓キ、爾ノ舌ハ譌ヲ編ム、二十爾ハ坐シテ兄弟ヲ誹リ、爾ノ母ノ子ヲ讒ス、二一爾既ニ此ヲ行ヒ、我默セリ、爾ハ我モ亦爾ノ如シト思ヘリ。我爾ヲ譴メ、爾ノ罪ヲ爾ガ目ノ前ニ置カン。二二神ヲ忘ルル者ヨ、此ヲ悟レ、否ズバ我奪ヒテ、援クル者ナカラン。二三讚美ヲ獻ズル者ハ我ヲ恭フ、己ノ道ヲ愼ム者ハ、我彼ニ神ノ救ヲ顯サン。

第五十聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。ダワィドノ詠。二 ダワィドワィルサワィヤニ入リテ後、預言者ナ

ファンノ彼ニ來リシ時ニ此ヲ作レリ。

三 神ヨ、爾ノ大ナル憐ニ因リテ我ヲ憐ミ、爾ガ惠ノ多キニ因リテ我ガ罪ヲ清メ給ヘ、五 蓋我ハ我ガ不法ヲ知ル、我ノ罪ハ常ニ我ガ前ニ在リ。六 我ハ爾獨リ爾ニ罪ヲ犯シ、惡ヲ爾ノ目ノ前ニ行ヘリ、爾ハ爾ノ審斷ニ義ニシテ、爾ノ裁判ニ公ナリ。七 視ヨ、我ハ不法ニ於テ妊マレ、我ガ母ハ罪ニ於テ我ヲ生メリ。八 視ヨ、爾ハ心ニ眞實ノアルヲ愛シ、我ガ衷ニ於テ智慧ヲ我ニ聞カセ、九 「イッソプ」ヲ以テ我ニ灑ヘ、然セバ我雪ヨリ白クナラン。十 我ニ喜ト樂トヲ聞カセ、然セバ我潔クナヲ顯セリ。

給ヘ、然セバ爾ニ折ラレシ骨ハ悦バン。十一爾ノ顔ヲ我ガ罪ヨリ避ケ、我ガ盡クノ不法ヲ抹シ給ヘ。十二神ヨ、潔キ心ヲ我ニ造リ、正シキ靈ヲ我ノ衷ニ改メ給ヘ。十三我ヲ爾ノ顔ヨリ逐フコト毋レ。十四爾ノ聖神ヲ我ヨリ取リ上グルコト毋レ。十四爾ガ救ノ喜ヲ我ニ還セ、主宰タル神ヲ以テ我ヲ固メ給ヘ。十五我不法ノ者ニ爾ノ道ヲ教ヘン、不虔ノ者ハ爾ニ歸ラントス。十六神ヨ、我ガ救ノ神ヨ、我ヲ給ヘ、然セバ我ガ舌ハ爾ノ義ヲ、我ヲ血ヨリ救ヒ給ヘ、然セバ我ガ口ハ爾ノ讃美ヲ啓ケ、然セバ我ガ唇ヲ讃メ揚ゲン。十七主ヨ、我ガ唇ヲ啓ケ、然セバ我ガ口ハ爾ノ讃メ揚ゲヲ揚ゲン、十八蓋爾ハ祭ヲ欲セズ、欲セバ我之ヲ獻ラン、爾ハ燔祭ヲ喜バルルズ。十九神ニ喜バルル祭ハ痛悔ノ靈ナリ、痛悔シテ謙

遜ナル心ハ、神ヨ、爾輕ンジ給ハズ。二十主ヨ、爾ノ惠ニ因リテ恩
ヲシオンニ垂レ、イエルサリムノ城垣ヲ建テ給ヘ、二一其時ニ
爾義ノ祭、獻物ト燔祭トヲ喜ビ饗ケン、其時ニ人人爾ノ祭壇
ニ犢ヲ奠ヘントス。

光榮讃詞

第五十一聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。ダワイドノ教訓。二 イドゥメヤ人ドイグ來リテサウルニ告
ゲテ、ダワイドアワイメレフノ家ニ至レリト、言ヒシ後ニ此ヲ作レリ。
三 剛キ者ヨ、何爲レゾ惡業ヲ以テ誇ル、神ノ惠ハ恒ニ我ト偕
ニス。四 爾ノ舌ハ害ヲ計ル、譎ナル者ヨ、爾ノ舌ハ鋭キ薙刀ノ

如シ。五爾惡ヲ好ムコト善ニ逾エ、謊ヲ好ムコト眞實ヲ言フニ越ユ。六譎ノ舌ヨ、爾ハ悉クノ害アル談ヲ好ム、七此ガ爲ニ神ハ爾ヲ壞リテ殘スコトナク、爾ヲ除キ、爾ヲ爾ノ住所ヨリ、爾ノ根ヲ生ケル者ノ地ヨリ拔カン。八義人ハ見テ懼レ、彼ヲ笑ヒテ云ハン、九視ヨ、此ノ人ハ神ヲ以テ己ノ力トセズ、己ガ財ノ多キヲ恃ミテ、其惡業ニ固クナレリ。十惟我ハ青キ橄欖ノ樹ノ神ノ家ニ在ルガ如シ、神ノ惠ヲ恃ミテ永遠ニ迄ラン。十一我爾ガ行ヒシ事ニ緣リテ、永遠ニ爾ヲ讚榮シ、爾ノ名ヲ恃マン、其爾ノ聖人ノ前ニ善ナレバナリ。

第五十二聖詠

一 伶長ニ簫ヲ以テ和セシムダヴィドノ教訓。

二 無知ナル者ハ其心ニ神ナシト謂ヘリ彼等ハ自ラ壞レ憎ムベキ惡ヲ行ヘリ善ヲ爲ス者ナシ。

三 神ハ天ヨリ人ノ諸子ヲ見ントテ臨ミ或ハ智ノ明ニシテ神ヲ求ムル者アリヤヲ觀ル。

四 皆迷ヒ均シク無用ト爲レリ善ヲ行フ者ナシ一モ亦ナシ。

五 不法ヲ行ヒ餅ヲ食フ如ク我ガ民ヲ食ヒ及ビ神ヲ呼ハザル者豈悟ラズヤ。

六 彼等ハ懼ナキ處ニ懼レシ神ハ爾ヲ攻ムル者ノ骨ヲ散ラサン爾彼等ヲ辱シメン蓋神ハ爾ヲ棄タレバナリ。

七 誰カシオンヨリ救ヒノ與ヘンコトヲ喜ビ神ガ其民ノ虜ヲ返サン時イアコフハ喜ビイズライリハ樂シ

マン。

第五十三聖詠

一 伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシム。ダワィドノ教訓。二 ジフェイ人來リテサウルニ
告ゲテ、ダワィド我等ノ處ニ匿ルルニ非ズヤト、言ヒシ後ニ此ヲ作レリ。
三 神ヨ、爾ノ名ヲ以テ我ヲ救ヒ、爾ノ力ヲ以テ我ヲ判キ給ヘ。
四 神ヨ、我ガ禱ヲ聽キ、我ガ口ノ言ヲ聆キ納レ給ヘ、五 蓋外人
ハ起ナテ我ヲ攻メ、强キ者ハ我ガ靈ヲ覓ム、彼等ハ神ヲ己ノ
前ニ置カズ。六 視ヨ、神ハ我ノ援助ナリ、主ハ我ガ靈ヲ固メ給
フ。七 彼ハ我ガ敵ニ其惡ヲ報イン、爾ノ眞實ヲ以テ彼等ヲ滅
シ給ヘ。八 主ヨ、我心ヲ盡シテ爾ニ祭ヲ獻ゲ、爾ノ名ヲ讚メ揚

ゲン、其善ナルヲ以テナリ、九蓋爾ハ我ヲ諸ノ艱難ヨリ救ヒ
給ヘリ、我ガ目ハ我ノ敵ヲ見タリ。

第五十四聖詠

一伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシムダワイドノ教訓。
二神ヨ、我ガ禱ヲ聆キ、我ガ願ヨリ匿ルル毋レ。三我ニ耳ヲ傾ケテ我ニ聽キ給ヘ、我ハ悲ノ中ニ呻ヒ、四敵ノ聲不虔者ノ責ニ由リテ擾フ、蓋彼等ハ不法ヲ以テ我ヲ誣ヒ、怒ヲ以テ我ニ仇ス。五我ガ心ハ我ノ衷ニ慄キ、死ノ恐惶ハ我ニ及ベリ、六驚懼ト戰栗トハ我ニ臨ミ、恐惶ハ我ヲ圍メリ。七我言ヘリ、孰カ鴿ノ翼ヲ予フルアラン、我飛ビ去リテ安ヲ獲ン、八遠ク

離レテ野ノ
彼等ヲ亂シ、
ニ見ル、十一彼等ハ晝夜其城
垣ノ上ヲ繞ル、其中ニ毒惡
ト患難
アリ、十二殘害ハ其中ニアリ、
我ヲ謗ル者ハ敵ニ非ズ、敵
者ハ我ガ仇ニ非ズ、仇ナラ
バ我之ヲ忍バン、我ニ
儔シキ者、我ノ友、我ノ近キ
者タリ、十五我ト親シキ談ヲ
ン、願ハクハ彼等ハ生キナ
ニ、其間ニ在レバナリ。十七惟我神ニ籲バン、主乃我ヲ救
ハン。十八

晩ト朝ト午ニ我祈リテ籲バン、彼乃我ノ聲ヲ聞カン、十九我ガ
靈ヲ我ヲ攻ムル者ヨリ平安ニ脫レシメン、彼等夥シケレバ
ナリ。二十神ハ聽カン、世ノ前ヨリ在ス者ハ彼等ヲ卑クセン、蓋
彼等ニ改新ナシ、彼等ハ神ヲ畏レズ、二一己ノ手ヲ
スル者ニ伸ベ、己ノ約ニ背ケリ、二二其口ハ膏ヨリ滑ラカニシ
テ、其心ニ仇ヲ懷キ、其言ハ油ヨリ柔ラカニシテ、是レ白刃ナ
リ。二三爾ノ重任ヲ主ニ負ハシメヨ、彼ハ爾ヲ扶ケン。彼ハ何時
モ義人ニ撼クヲ容サザラン。二四神ヨ、爾ハ彼等ヲ滅ノ阱ニ陷
レン、血ヲ流シ、貳ヲ行フ者ハ生キテ其日ノ半ニモ至ルヲ得
ズ。主ヨ、惟我爾ヲ賴ム。

光榮讃詞

第八「カフィズマ」

第五十五聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。遠方ニ在ル無聲ノ鴿ノ事ダ。ワドフィリスティヤ人ニゲフ
ニ執ヘラレシ時ニ此ヲ著セリ。

二 神ヨ、我ヲ憐ミ給ヘ、蓋人我ヲ呑マント欲シ、毎日我ヲ攻メ
テ我ニ逼ル。三至上者ヨ、我ガ敵ハ毎日我ヲ呑マント覓ム、蓋
起チテ我ヲ攻ムル者多シ。四我ガ恐懼ノ時ニハ、我爾ヲ恃ム。
五我神ニ於テ其言ヲ讃メ揚ゲン、我神ヲ恃ミテ懼レズ、肉身
我ニ何ヲカ爲サン。六彼等毎日我ガ言ヲ曲ゲ、其思フ所ハ皆

我ヲ害セントス、七彼等ハ聚リ潜ミテ、我ガ踵ヲ伺ヒ、我ガ靈ヲ捉ヘントト欲ス。八彼等豈ニ其不義ノ報ヲ脫レンヤ。神ヨ、爾ノ怒ヲ以テ諸民ヲ仆シ給ヘ。九我ノ流離ハ爾之ヲ數ヘタリ、我ガ涙ハ爾ノ器ニ納レヨ、此レ爾ノ書ニ錄セルニ非ズヤ。十我ガ敵ハ退ク、此ヲ以テ我神ガ我ヲ助クルヲ知ル。十一我神ニ於テ其言ヲ讃メ揚ゲン、我主ニ於テ其言ヲ讃メ揚ゲン。十二我神ヲ恃ミテ懼レズ、人我ニ何ヲカ爲サン。十三神ヨ、爾ニ發セシ誓ハ我ニ在リ、我讃美ヲ以テ爾ニ償ハン、十四蓋我ガ靈ヲ死ヨリ、我ガ目ヲ涙ヨリ、我ガ足ヲ躓ヨリ救ヒ、我ガ神ノ顔ノ前、生ケル者ノ光ノ内ニ行カン爲ナ

リ。

第五十六聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。滅ス毋レ。ダヴィドサウルヲ避ケテ洞ニ匿レシ時ニ此ヲ著セリ。

神ヨ、我ヲ憐ミ、我ヲ憐ミ給ヘ、蓋我ガ靈爾ヲ恃ム、我爾ガ翼ノ蔭ニ蔽ハレテ患難ノ過グルヲ待タン。○三 我至上ノ神、恩ヲ我ニ施ス神ニ呼バン、四 彼ハ天ヨリ遣シテ我ヲ救ハン、我ヲ呑マント覓ムル者ヲ辱シメン、神ハ其慈憐ト其眞實トヲ遣サン。○五 我ガ靈ハ獅ノ中ニ在リ、我ハ焰ヲ噴ク者ノ中ニ臥シ、其齒ハ矛及ビ矢其舌ハ利キ劍ナル人ノ子ノ中ニ臥ス。○六 神

ヨ、願ハクハ爾ハ諸天ノ上ニ擧ゲラレ、爾ノ光榮ハ全地ヲ蔽
ハン。七彼等ハ我ガ足ノ爲ニ網ヲ設ケタリ、我ガ靈ハ弱レリ、
彼等ハ我ガ前ニ阱ヲ掘リテ、自ラ其中ニ陷レリ。八我ガ心備
レリ、神ヨ、我ガ心備レリ、我歌ヒテ讚榮セン。九我ガ讚榮興キ
ヨ、我ガ琴瑟興キヨ、我夙ニ興キントス。十主ヨ、我爾ヲ諸民ノ
中ニ讚榮シ、爾ヲ諸族ノ中ニ讚頌セン、十一蓋爾ノ慈憐ハ大ニ
シテ天ニ戻リ、爾ノ眞實ハ雲ニ戻ル。十二神ヨ、願ハクハ爾ハ諸
天ノ上ニ擧ゲラレ、爾ノ光榮ハ全地ヲ蔽ハン。

第五十七聖詠

一伶長ニ歌ハシム。滅ス毋レ。ダワィド此ヲ著セリ。

二裁判者ヨ、爾等誠ニ義ヲ言フカ、人ノ子ヨ、爾等正シク裁判スルカ。三爾等ハ心ノ中ニ不法ヲ設ケ、爾等ノ手ニテ腹ヨリ迷ヒテ謊ヲ言フ。五彼等ノ毒ハ蛇ノ毒ノ如ク、聾ノ蝮ガ耳ヲ塞ギテ、六妙術ニ尤モ巧ナル妙術者ノ聲ヲ聽カザル如シ。七神ヨ、其口ノ齒ヲ折ケ、主ヨ、獅ノ頤ヲ壞リ給ヘ。八願ハクハ彼等ハ流水ノ如ク消エ、弓ヲ張リ矢ヲ發ツ時、其自ラ折ルルガ如クナラン。九願ハクハ彼等ハ化スル蝸牛ノ如ク消エ、墮胎ノ兒ノ如ク日ヲ見ザラン。十爾等ノ釜未ダ棘ノ熱サヲ覺エザル先ニ、願ハクハ大風燃ユルト燃エ付カザルトヲ

合セテ之ヲ散ラサン。十一義者ハ報ヲ見テ喜ビ、悪者ノ血ヲ以テ其足ヲ濯ハン。十二時ニ人云ハン、義者ニハ誠ニ果報アリ、故ニ審判ヲ地ニ行フ神アリ。

光栄讃詞

第五十八聖詠

一伶長ニ歌ハシム滅ス毋レ。サウル人ヲ遣シテダヴィドノ宅ヲ守リ、之ヲ殺ント欲セシ時ニ、ダヴィド此ヲ作レリ。

二我ガ神ヨ、我ヲ我ガ敵ヨリ援ケ、我ヲ攻ムル者ヨリ援ケ、血ヲ流ス者ヨリ救ヒ給ヘ、

三我ヲ不法ヲ行フ者ヨ蓋視ヨ、彼等ハ我ガ靈ヲ窺フ、主ヨ、強キ者聚リテ我ヲ攻ム、

四

我ガ愆ニ緣ルニ非ズ、我ガ罪ニ緣ルニ非ズ。五
彼等趨セ集リテ武具ヲ備フ、祈ル、我ヲ佑ケン爲ニ起テ之ヲ
ヲ觀ヨ。六
主萬軍ノ神、イズラエルノ神ヨ、起テ萬民ニ臨ミ、
不法者ノ一ヲモ恕ス毋レ。七
彼等ハ暮ニ歸リ、犬ノ如ク哀號シテ城邑ヲ環ル。八
視ヨ、彼等ハ舌ヲ以テ謗ヲ吐ク、
其口ニ劍アリ、蓋自ラ思フ、誰カ之ヲ聽カント。九
惟主ヨ、爾彼等ヲ哂ハン、爾萬民ヲ辱シメン。十
力ハ彼等ニアリ、然レドモ
我爾ニ趨リ附ク、蓋神ハ我ヲ護ル者ナリ。十一
我ガ敵ヲ見ルヲ得シメン。十二主我
先タン、神ハ我ニ我ガ敵ヲ見ルヲ得シメン。十二主我
等ノ盾ヨ、彼等ヲ殺ス毋レ、恐ラクハ我ガ民法ヲ忘レン、爾ノ

權能ヲ以テ彼等ヲ散ラシ、彼等ヲ卑クセヨ。○十三ソノ舌ノ言ハ其口ノ罪ナリ、願ハクハ彼等ハ出ス所ノ詛ト謊トニ因リテ、其シテ其無キニ至レ、人ナシテ神ガイアコフヲ宰リテ、地ノ極ニ及ブヲ知ラシメヨ。○十四イカリ怒ヲ以テ彼等ヲ散ラシ、之ヲ散ラシ、自ラ拘ハレン。○十五カレ彼等暮ニ歸リ、犬ノ如ク哀號シテ城邑ヲ環ルベシ、十六ハイクワイ徘徊シテ食ヲ求メ、梟腹ニシテ夜ヲ終フベシ。○十七タダ惟我ワレ爾ナンヂノ能力ヲ歌ヒ、早朝ヨリ爾ノ慈憐ヲ述ベン、蓋爾ナンヂハ我ガ患難ノ日ニ於テ、我ノ護佑我ノ避所タリキ。○十八我ガ能ヲ護ル者ナリ、我ガ神ハ我ヲ憐ム者ナリ。○

第五十九聖詠

一 伶長ニ「スサン、エドゥフ」ノ樂器ヲ以テ歌ハシム。ダワィドメソポタミヤノシリヤ及ビツォワンノシリヤヲ征セシ時、イオアフ歸途イドゥメヤ人一萬二千ヲ鹽谷ニ敗リシ後ニ、ダワィド敎學ノ爲ニ此ヲ著セリ。

三 神ヨ、爾我等ヲ棄テ、爾我等ヲ敗リ、爾怒ヲ發セリ、祈ル、我等ニ向ヒ給ヘ。四 爾地ヲ震ハセテ、之ヲ裂ケリ、祈ル、其破ヲ補ヒ給ヘ。四 爾地ヲ震ハセテ、之ヲ裂ケリ、祈ル、其破ヲ補ヒ給ヘ。四 爾我等ニ驚惶ノ酒ヲ飲マシメタリ。六 祈ル、爾ヲ畏ル、者ニ旗ヲ賜ヒテ、彼等ニ眞實ノ爲ニ之ヲ擧ゲシメ、七 爾ノ愛スル者ヲ援ケシメ給ヘ、爾ガ右ノ手ニテ救ヒテ、我ニ聽キ給ヘ。八

神ハ其聖所ニ於テ曰ヘリ、我勝タン、シヘムヲ分チ、ソクホフノ谷ヲ量ラン、九ガラアドハ我ニ屬シ、マナシヤハ我ニ屬ス、エフレムハ我ガ首ノ防固、イウダハ我ノ權柄ナリ、十モアフハ我ノ盤ナリ、エドムニ我ガ鞋ヲ舒ベン。フィリスティヤノ地ヨ、我ニ凱ヲ擧ゲヨ。十一孰カ我ヲ引キテ堅固ナル城邑ニ入レン、孰カ我ヲ導キテエドムニ至ラン、十二神ヨ、豈ニ爾ニ非ズヤ、神ヨ、我等ヲ棄テ、我ガ軍ト共ニ出デザル者ヨ、十三祈ル、狹難ニ於テ我等ニ助ヲ畀ヘ給ヘ、人ノ護佑ハ虛シケレバナリ。十四神ト偕ニシテ我等力ヲ顯サン、彼ハ我ガ敵ヲ降サン。

第六十聖詠

一 伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシム。ダワイドノ詠。

二 神ヨ、我ガ籲ブヲ聽キ、我ガ祈リヲ聽キ納レ給ヘ。

三 我心ノ憂ヒ地ノ極ヨリ爾ニ呼ブ、我ヲ引キテ我ガ至ル能ハザル磐ニ升セ給ヘ、

四 蓋爾ハ我ノ避所ナリ、爾ハ敵ヲ防グ堅固ナル臺ナリ。

五 願ハクハ我永ク爾ノ住所ニ居リ、爾ガ翼ノ蔭ニ安ンゼン、

六 蓋神ヨ、爾ハ我ガ誓ヲ聞キテ、我ニ爾ノ名ヲ懼ルル者ノ嗣業ヲ賜ヘリ。

七 祈ル、王ノ日ニ日ヲ加ヘ、其年ヲ代代ニ延ベヨ、

八 願ハクハ彼永ク神ノ前ニ居ラン、慈憐ト眞トヲ備ヘテ彼ヲ護ラシメ給ヘ。

九 然ラバ我日日我ガ誓ヲ償ヒテ、世世爾ノ名ニ歌ハン。

光榮讃詞

第六十一聖詠

イディフムノ伶長ニ歌ハシムダヴィドノ詠。

一 我ガ靈唯神ニ在リテ安ンズ、我ガ救ハ彼ニ由ル。

二 我ガ靈唯神ニ在リテ安ンズ、我ガ救、我ガ避所ナリ、我復搖カザラン。

三 唯彼ハ我ガ防固、我ガ救、我ガ避所ナリ、我搖カザラン。

四 爾等人ニ逼ルコト何ノ時ニ至ルカ、爾等皆傾ケル牆ノ如ク、搖ケル籬ノ如ク仆サレン。

五 彼等ハ高キヨリ彼ヲ落サンコトヲ謀リテ詭ヲ用ヰ、口ニハ祝福シ、心ノ中ニハ詛フ。

六 我ガ靈ヨ、唯神ニ在リテ安ンゼヨ、我ガ望ハ彼ニ在レバナリ。

七 唯彼ハ我ガ防固、我ガ救、我ガ避所ナリ、我搖カザラン。

八 我

ガ救ト我ガ榮トハ神ニアリ、我ガ力ノ防固我ガ恃ハ神ニアリ。九民ヨ、常ニ彼ヲ恃メ、爾ノ心ヲ彼ノ前ニ注ゲヨ、神ハ我等ノ避所ナリ。十人ノ諸子ハ惟虚シ、人ノ諸子ハ譌ナリ、彼等ヲ權衡ニ置ケバ、皆共ニ空虚ヨリ輕シ。十一强奪ヲ恃ム毋レ、强掠ニ誇ル毋レ、貨ノ增ス時、之ニ心ヲ貼クル毋レ。十二神一次言ヘリ、我二次之ヲ聽ケリ、卽能力ハ神ニ在リ、十三主ヨ、憐モ亦爾ニ在リ、蓋爾ハ各人ノ行フ所ニ依リテ之ニ報ユ。

第六十二聖詠

一ダワィドノ詠。イウデヤノ野ニ在リテ此ヲ作レリ。

二神ヨ、爾ハ我ノ神ナリ、我曉ヨリ爾ヲ尋ヌ、我ガ靈ハ渴キテ

爾ナ望ミ、我ガ身ハ空シクシテ燥ケル水ナキ地ニアリテ、痛ク爾ナ慕フ、三爾ノ能力ト爾ノ光榮トヲ見ン爲ナリ、我ガ曾テ爾ナ聖所ニ觀シガ如シ、四蓋爾ノ愛憐ハ生命ニ愈ル。我ガ口爾ナ讃美セン。○五是クノ如ク我生ケル時爾ヲ擧ゲ我ガ手ヲ爾ノ名ニ依リテ我ガ口歡ノ聲ニテ爾ヲ讃美ス、七楊テスルガ如ク、我ガ脂油ヲ以テ飽カサルルコトヲ崇メ讃メ、爾ニテ記憶シ、夜更ニ爾ヲ思フ時ニ在リ。○八蓋爾ハ我ノ扶ケヲ助ナリ、爾ガ翼ノ蔭ニ於テ我ガ欣ビン、九我ガ靈ハ親シク爾ニ附キ、爾ノ右ノ手ハ我ヲ扶ク。○十彼ノ我ガ靈ヲ害ハンコトヲ謀ル者ハ地ノ深キ處ニ降ラン、十一彼等刃ニ攖リテ、狐ノ獲物

トナラン。十二惟王ハ神ノ爲ニ樂マン、凡ソ彼ヲ以テ誓フ者ハ
譽ヲ得ン、蓋謊ヲ言フ者ノ口ハ塞ガレントス。

第六十三聖詠

一伶長ニ歌ハシム。ダワイドノ詠。

二神ヨ、我ガ禱ノ時我ガ聲ヲ聽キ、我ガ生命ヲ敵ノ懼ヨリ護
リ給ヘ。三我ヲ詭者ノ謀ヨリ、惡者ノ亂ヨリ匿シ給ヘ、四彼等
ハ其舌ヲ劒ノ如ク礪ギ、其毒言ヲ弓ノ如ク張リテ、五隱ニ無
玷ノ者ヲ射ント欲ス、彼等ハ忽之ヲ射テ懼レズ。六彼等ハ惡
意ヲ定メ、隱ニ網ヲ設ケンコトヲ謀リテ謂ヘリ、誰カ之ヲ見
ン、七彼等ハ不義ヲ尋子、屢探リテ、人ノ中情ト心ノ深キ處ト

ニ至ル。八然レドモ神ハ矢ヲ以テ彼等ヲ射ン、彼ラレン、九彼等其舌ヲ以テ己ヲ害ハン、彼等ヲ見ケン。十衆人懼レテ神ノ功ヲ傳ヘ、其彼ノ爲ス所タルヲ知ラン。十一義人ハ主ノ爲ニ樂ミテ、彼ヲ恃マン、心ノ正シキ者ハ皆榮ヲ獲ン。

光榮讃詞

第九「カフィズマ」

第六十四聖詠

一伶長ニ歌ハシムダヴィドノ詠歌謠ノ爲。

ニ神ヨ、讃頌ハシオンニ於テ爾ニ屬シ、盟ハイエルサリムニ

於テ爾ニ償ハレン。三爾ハ祈禱ヲ聽ク、凡ノ肉身ハ爾ニ趨リ附ク。四不法ノ行ハ我ニ勝チ、爾ハ我等ノ罪ヲ淨メン。五爾ガ選ビ近ヅケテ、爾ノ庭ニ居ラシムル者ハ福ナリ。我等ハ爾ノ家、爾ノ聖殿ノ福ニ饜キ足ラン。六義判ニ於テ畏ル可キ者ヨ、神、我ガ救世主、地ノ四極ト遠ク海ニ居ル者トノ恃ヨ、七其力ニテ山ヲ建テ、權能ヲ帶ブル者ヨ、八海ノ騷、其波ノ聲、及ビ諸民ノ亂ヲ鎭ムル者ヨ、我等ニ聽キ給ヘ。九地ノ極ニ居ル者ハ爾ノ休徵ヲ畏レン。爾ハ朝夕ヲ起シテ爾ヲ讚榮セシメン。十爾地ニ臨ミテ、其渴ヲ止メ、豐ニ之ヲ富マシム、神ノ流ニハ水盈チ、爾穀物ヲ備フ、蓋此クノ如ク之ヲ作レリ、十一爾其畎ニ飲

マセ、其塊(ソノツチクレ)ヲ平(タヒラ)ゲ、雨(アメ)ノ滴(シタヽリ)ヲ以(モッ)テ之(コレ)ヲ柔(ヤハ)ラゲ、祝福(シユクフク)シテ芽(メ)ヲ出(イダ)
サシム。十二ナンヂ爾ノ恩澤(オンタク)ヲ以(モッ)テ年(トシ)ニ冠(カウム)ラセ、爾(ナンヂ)ノ歩(アユミ)ニ
即郊邊(スナハチノベ)ノ牧場(マキバ)ニ滴(シタヽ)リ、丘(ヲカ)ハ喜(ヨロコビ)ヲ帶(オ)ブ、十四クサ草原(ハラ)ハ獸(ケモノ)ト
ハ穀物(コクモツ)ニ蔽(オホ)ハレ、歡(ヨロコ)ビ呼(ヨ)ビ、テ歌(ウタ)フ。
群ヲ衣、谷(タニ)

第六十五聖詠

伶長(レイチヤウ)ニ歌(ウタ)ハシム。歌。

一全地(ゼンチ)ヨ、神(カミ)ニ歡(ヨロコ)ビテ呼(ヨ)ビ、ニ其名(ソノナ)ノ光榮(クワウエイ)ヲ歌(ウタ)ヒ、光榮(クワウエイ)ト讃美(サンビ)
トヲ彼(カレ)ニ歸(キ)セヨ。三神(カミ)ニ謂(イ)フベシ、爾(ナンヂ)ハ其行事(ソノギヤウジ)ニ於(オイ)テ何(ナン)ゾ畏(オソ)
ルベキ、爾(ナンヂ)ガ力(チカラ)ノ多(オホ)キニ由(ヨ)リテ爾(ナンヂ)ノ敵(テキ)ハ爾(ナンヂ)ニ降(クダ)ラン。四至上(シジヤウ)
者ヨ、願(ネガ)ハクハ全地(ゼンチ)ハ爾(ナンヂ)ヲ歌(ウタ)ヒ、爾(ナンヂ)ノ名(ナ)ニ歌(ウタ)ハン。

五　來リテ、人ノ子ニ行フ所ニ於テ畏ルベキ神ノ
六　彼ハ海ヲ變ジテ陸トナセリ、人歩ミテ河ヲ渉
レリ、我等ハ
彼處ニ在リテ彼ノ爲ニ樂メリ。七　彼ハ己ノ能力ヲ以テ永ク
宰リ、其目ハ諸民ヲ鑒ミル、叛逆ノ者ノ自ラ誇ヲ
リ。八　諸民ヨ、我ガ神ヲ讃揚シ、其讃美ヲ傳ヘヨ。九　彼ハ我等ノ
靈ノ生命ヲ守リ、我等ノ足ニ躓クヲ免サザリキ。十　神ヨ、爾我
等ヲ試ミ、銀ヲ錬ルガ如ク、我等ヲ錬リ給ヘリ。十一　爾我等ヲ網
ニ引キ入レ、械ヲ我等ノ腰ニ加ヘ、十二　人ヲ我等ノ首ノ上ニ置
キタリ。我等ハ火ト水トノ中ニ入リ、而シテ爾我等ヲ引キ出
シテ自由ヲ賜ヘリ。十三　我燔祭ヲ以テ爾ノ家ニ入リ、我ノ盟ヲ

爾ニ償ハン、○十四即我ガ憂ノ時我ガ口ノ出シ所、我ガ
ヒシ所ノ者ナリ。○十五我肥エタル燔祭ヲ、牡羊ノ脂ノ香ト與ニ
者、來リテ聽ケ、我爾等ニ彼ガ我ガ靈ノ爲ニ行ヒシ所ヲ述ベ
爾ニ奉リ、牡牛ト牡山羊トヲ祭ニ獻ゲン。○十六凡ソ神ヲ畏ルル
ン。○十七我曾テ我ガ口ヲ以テ彼ニ呼ビ、我ガ舌ヲ以テ彼ヲ讃揚
セリ。○十八若シ我我ガ心ニ不法ノアルヲ見シナラバ、主ハ我ニ
聽カザリシナラン。○十九然レドモ神ハ已ニ聽キ、我ガ禱ノ聲ヲ
聽キ納レ給ヘリ。○二十崇メ讃メラルル哉神、我ガ祈禱ヲ却ケズ、
其憐ヲ我ヨリ離サザリシ者ヤ。

第六十六聖詠

一 伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシム。詠歌。

二 神ヨ、我等ヲ憐ミ、我等ニ福ヲ降シ、爾ノ顏ヲ以テ我等ヲ照シ給ヘ、三 爾ノ途ノ地ニ知ラレ、爾ノ救ノ萬民ノ中ニ知ラレン爲ナリ。四 神ヨ、願ハクハ諸民爾ヲ讃揚シ、諸民悉ク爾ヲ讃揚セン。五 願ハクハ諸族樂ミ歡ビ、蓋爾ハ義ヲ以テ諸民ヲ審判シ、地上ノ諸族ヲ治ム。六 神ヨ、願ハクハ諸民爾ヲ讃揚シ、地ハ其果ヲ出セリ、願ハクハ神我等ニ福ヲ降シ、七 地ノ極ハ悉ク彼ヲ畏レン。

光榮讃詞

第六十七聖詠

一 伶長ニ歌ハシムダヴィドノ詠歌。

二 神ハ興キ、其仇ハ散ルベシ、彼ヲ惡ム者ハ其顏ヨリ逃グベシ。三 煙ノ散ルガ如ク、爾彼等ヲ散ラシ給ヘ、蠟ノ火ニ因リテ亡ブルガ如ク、斯ク惡人等ハ神ノ顏ニ因リテ亡ブベシ。四 惟義人等ハ樂ミ、神ノ前ニ欣ビ、且欣ビテ祝フベシ。五 我等ノ神ニ歌ヒ、其名ニ歌ヒ、諸天ヲ行ク者ヲ崇メ讃メヨ、其名ヲ主ト曰フ、彼ノ顏ノ前ニ欣ベ。六 孤子ノ父、寡婦ノ審判者ナル神ハ、其聖ナル住居ニ在リ。七 神ハ孤獨ノ者ヲ家ニ入レ、囚者ノ鎖ヲ釋ク、惟逆フ者ハ炎野ニ遺テアラル。八 神ヨ、爾ガ爾ノ民ニ先

ダナテ出デシ時、爾ガ野ヲ行キシ時、九地ハ震ヒ、天モ神ノ顔ニ因リテ融ト、此ノシナイモ神、イズライリノ神ノ顔ニ因リテ融ケ、此ノシナイモ神ヨ、爾ハ甘霖ヲ爾ノ嗣業ニ注ギ、其勞ニ依リタリ。○十一爾ノ民ハ彼處ニ居リタリ、神ヨ、爾ハ仁慈ニ依リテ、貧シキ者ノ爲ニ備ヲナセリ。○十二主ハ言ヲ賜ハン、之ヲ傳フル女甚多シ。○十三軍旅ノ諸王ハ走リ走ル、只家ニ坐スル婦ハ獲物ヲ分ツ。○十四爾等各其疆ニ安ズルヲ得テ、恰モ鴿ガ其翼ヲ銀ニテ蔽ハレ、羽ヲ純金ニテ蔽ハレタル如クナレリ。○十五全能者此ノ地ニ諸王ヲ散ラシ時、地ハ白マリシコト、セルモンノ雪ノ如シ。○十六バサンノ山ハ神ノ山、バサンノ山ハ神ノ山、

ノ山ハ高キ山ナリ。十七諸ノ高キ山ヨ、爾等何爲レゾ神ガ居ランヲ欲シ、主ガ永ク住マントスル山ヲ嫉ミ視ル。十八神ノ兵車ハ萬萬千千、主ハ其中ニ、シナイノ聖所ニ在リ。十九爾ハ高キニ登リ、擄者ヲ擄ニシ、人ノ爲ニ獻物ヲ享ケ、逆フ者モ主神ニ居ルベキヲ得シム。二十主ハ日日ニ崇メ讃メラルル。神ハ我等ヲ救ヒ給フ。二一神ハ我等ノ爲ニ重荷ヲ負ハスレドモ、亦我等ヲ救ノ神ニシテ、死ノ門ハ主全能者ノ權ニ在リ。二二神ハ其敵ノ首、己ノ不法ニ溺ルル者ノ髮多キ頂ヲ摧カン。二三主言ヘリ、ワレ回シ、海ノ深水ヨリ攜ヘ出サン、二四爾ニ其舌ヲ敵ノ血ニ浸サシメン爲ナリ。二五神ヨ、爾ノ行ク

ヲ見、我ガ神、我ガ王ノ聖所ニ行クヲ見タリ。二六歌フ者ハ前ン
ジ、樂器ヲ鳴ラス者ハ後ニ從ヒ、童女ハ鼗ヲ持チテ其間ニ在
リキ。二七イズライリノ源ヨリ出ヅル者ヨ、敎會ニ於テ主神ヲ
崇メ讚メヨ。二八彼處ニハ小ナルワェニアミン、彼等ノ侯タルア
リ。イウダノ諸侯、彼等ノ主宰タルアリ、又ザウロンノ諸侯、子
ファリムノ諸侯アリ。二九爾ノ神ハ爾ニ力ヲ賜フヲ預定セリ。神
ヨ、爾我等ノ爲ニ行ヒシ事ヲ固メヨ。三十イエルサリムニ在ル
爾ノ殿ノ爲ニ、諸王ハ獻物ヲ爾ニ奉ラン。三一爾葦ノ間ノ猛獸
ヲ制シ、銀塊ヲ以テ伐レル諸民ノ犢ノ中ノ牡牛ノ群ヲ制シ、
戰ヲ好メル諸民ヲ散ラシ給ヘ。三二公卿ハエギペトヨリ來リ、

エフィナピヤハ其手ヲ擧ゲテ神ニ向ハン。三三地上ノ諸國ヨ、神ニ歌ヒ、三四世世諸天ノ天ヲ行ク主ヲ讃メ歌ヘ。視ヨ、彼ハ其聲ニ力ノ聲ヲ與フ。三五光榮ヲ神ニ歸セヨ、其威嚴ハイスラヒリノ上ニ在リ、其能力ハ雲ニ在リ。三六神ヨ、爾ハ爾ノ聖所ニ於テ嚴ナリ。イスラヒリノ神ハ其民ニ能ト固トヲ賜フ。神ハ崇メ讃メラルル。

光榮讃詞

第六十八聖詠

一伶長ニ「ソサンニム」ノ樂器ヲ以テ歌ハシム。ダワヒドノ詠。

二神ヨ、我ヲ救ヒ給ヘ、蓋水ハ我ガ靈ニマデ至レリ。三我深キ

泥ニ溺レテ、立ツ處ナシ、我深キ水ニ入リテ、其ノ流ス。四　我ハ籲ビテ倦ミ、我ガ喉ハ枯レ、我ガ目ハ我ヲ疾ムタリ。五　故ナクシテ我ヲ敵、不義ヲ以テ我ヲ迫ムル者ハ益強シ、我ガ奪ハザル所ノ者ハ、我ニ之ヲ償ハシム。六　神ヨ、爾ハ我ガ無智ナルヲ知ル、我ノ罪ハ爾ニ隱ルルナシ。七　主、萬軍ノ神ヨ、願ハクハ

凡ソ爾ヲ恃ム者ハ我ニ因リテ羞ヲ得ザラン。イ　神ヨ、願ハクハ爾ヲ尋ヌル者ハ我ニ因リテ辱ヲ得ザラン、八　蓋我爾ノ爲ニ侮ヲ負ヒ、辱ハ我ガ面ヲ蔽フ。九　我ハ外人トナレリ、我ガ母ノ子ニハ疎キ者トナリ、十　蓋爾ガ家

ニ於ケル熱心ハ我ヲ蝕ミ、爾ヲ謗ル謗ハ我ニ墜ツ、十一我靈ニ齋シテ泣ク、彼等此ヲ以テ我ノ辱トナス、十二我麻ヲ衣テ衣服ニ易フ、乃チ彼等ノ諺トナル、十三門ノ傍ニ坐スル者ハ我ヲ評シ、酒ヲ飲ム者ハ歌ヲ以テ我ヲ歌フ。十四主ヨ、惟我祈禱ヲ以テ爾ニ赴ク、神ヨ、爾ガ喜ブ時ニ於テ、爾ノ大仁慈ニ依リ、爾ガ救ノ誠ヲ以テ我ニ聞キ給ヘ、十五我ヲ泥ノ中ヨリ引キ出シテ、我ヲ溺ルルヲ容ス母レ、我ヲ疾ム者及ビ深キ水ヨリ免ルルヲ得シメ給ヘ、十六急瀬ニ我ヲ流サシムル母レ、淵ニ我ヲ呑マシム母レ、淵ニ我ヲ呑マシム母レ。十七主ヨ、我ニ聆キ給ヘ、爾ノ憐ハ善ナレバナリ、爾ガ惠ノ多キニ因リテ我

ヲ顧ミヨ。十八爾ノ顔ヲ爾ノ僕ニ匿ス毋レ、我哀メバナリ、速ニ
我ニ聽キ給ヘ、十九我ガ靈ニ近ヅキテ之ヲ援ケヨ、我ガ敵ニ縁
リテ我ヲ救ヒ給ヘ。二十爾ハ我ガ受クル所ノ侮ト恥ト辱トヲ
知レリ、我ノ敵ハ悉ク爾ノ前ニ在リ。二一侮ハ我ノ心ヲ裂キ、我
ガ疲ハ極レリ、我憐憫ヲ望メドモ無シ、慰安者ヲ望メドモ得
ザリキ。二二彼等膽ヲ以テ我ニ食マセ、我ガ渇ケル時醯ヲ以テ
我ニ飲マシメタリ。二三願ハクハ彼等ノ筵ハ其網トナリ、彼等
ガ平安ノ席ハ其機檻トナラン、二四願ハクハ彼等ノ目ハ昏ミ
テ見ルヲ得ザラン、彼等ノ腰ヲ永ク癱セ。二五爾ノ忿恚ヲ彼等
ニ注ギ、爾ガ怒ノ焔ニ彼等ヲ圍マシメヨ。二六願ハクハ彼等ノ

住所ハ虚シクナリ、彼等ノ幕ニ居ル者ナカラン、二七蓋爾ガ擊
ケシ者ハ彼等之ヲ迫メ、爾ガ傷ツケシ者ノ苦ハ彼等之ヲ益
ス。二八彼等ノ不法ニ不法ヲ加ヘ、彼等ヲ爾ノ義ニ入ラシムル
毋レ。二九願ハクハ彼等ハ生命ノ記錄ヨリ抹サレ、義人ト共ニ
記サレザラン。三十我貧シク且苦メリ、神ヨ、願ハクハ爾ノ助ハ
我ヲ起サン。三一我歌ヲ以テ我ガ神ノ名ヲ讃榮シ、頌ヲ以テ彼
ヲ讃揚セン、三二此レ主ニ悅バルルハ、牛及ビ角ト蹄トアル犢
ニ逾ラン。三三苦シム者ハ之ヲ見テ悅バン。神ヲ尋ヌル者ヨ、爾
等ノ心ハ活キン、三四蓋主ハ貧シキ者ニ聽キ、其囚人ヲ輕ンジ
給ハズ。三五願ハクハ天及ビ地、海及ビ凡ソ其中ニ動ク者ハ彼

ヲ讚美セン、三六蓋神ハシオンヲ救ヒ、イウダノ諸邑ヲ建テン、其民ハ彼處ニ住ヒテ之ヲ嗣ガン、三七彼ガ諸僕ノ裔ハ彼處ニ居ヲ定メ、彼ノ名ヲ愛スル者ハ其中ニ住ハン。

第六十九聖詠

一 伶長ニ歌ハシム。ダワイドノ詠。記念ノ爲ニ此ヲ作レリ。

二 神ヨ、速ニ我ヲ救ヘ、主ヨ、速ニ我ヲ助ケ給ヘ。三 我ガ靈ヲ求ムル者ハ、願ハクハ恥ヲ得テ辱ヲ受ケン、禍ヲ我ニ望ム者ハ、願ハクハ退ケラレテ嘲ケラレン。四 我ニ向ヒテ嘻嘻ト云フ者ハ、其我ヲ辱シムルニ因リテ、願ハクハ退ケラレン。五 凡ソ爾ヲ求ムル者ハ、願ハクハ爾ノ爲ニ喜ビ樂マン、爾ノ救ヲ愛

スル者ハ、願ハクハ常ニ神ハ大ナリト云ハン。○六我ハ貧シク
シテ乏シ、神ヨ、速ニ我ニ格リ給ヘ、爾ハ我ノ助ケ
者ナリ、主ヨ、遲ハル毋レ。○

光榮讃詞

第十「カフィズマ」

第七十聖詠

一

一主ヨ、我爾ヲ恃ム、願ハクハ我世世ニ羞ヲ得ザ
義ニ緣リテ我ヲ援ケ、我ヲ免レシメ、爾ノ耳ヲ我ニ傾ケテ我
ヲ救ヒ給ヘ。○三我ガ爲ニ堅固ナル避所トナリテ、我ニ常ニ隱
ルヲ得シメ給ヘ、爾我ヲ救ハンコトヲ命ゼリ、蓋爾ハ我ガ

防固、我ガ能力ナリ。四　我ヲ
ビ迫害者ノ手ヨリ救ヒ給ヘ、
五　蓋主神ヨ、爾ハ我ノ望ナリ、我
ガ幼キヨリ我ノ恃ナリ。六　我
我ヲ母ノ胎ヨリ出セリ、我爾
ヲ腹ヨリ出セリ、我爾ヲ讃メ揚ゲテ息メ
クノ者ノ爲ニ我奇怪ノ如キ者トナレリ、然レドモ
堅キ望ナリ。八　願ハクハ我ガ
光榮ヲ歌ヒ、日日ニ爾ノ威嚴ヲ歌ハン。九　我ガ老ユル時我ヲ
棄ツル母レ、我ガ力衰フル時我ヲ遺ス母レ、十　蓋我ガ敵ハ我
ヲ論ジ、我ガ靈ヲ伺フ者ハ相謀リテ　十一　云フ、神ハ彼ヲ
棄テタ
リ、追ヒテ彼ヲ拘ヘヨ、救フ者ナケレバナリ。十二　神
ヨ、我ニ遠ザ

カル毋レ、我ガ神ヨ、速ニ我ヲ佑ケ給ヘ。○十三我ガ靈ニ仇スル者ハ、願ハクハ辱シメラレテ消エン、我ヲ害セント謀ル者ハ、願ハクハ辱ト侮トヲ被ラン。○十四唯我常ニ爾ヲ恃ミ、倍爾ヲ讃メ揚ゲン。○十五我ガ口ハ爾ノ義ヲ傳ヘ、日日ニ爾ノ恩ヲ傳ヘン、蓋我其數ヲ知ラズ。○十六我主神ノ能力ヲ思ヒ、爾ノ義、獨爾ノ義ヲ記憶セン。○十七神ヨ、爾ハ我ガ幼キヨリ我ヲ誨ヘ給ヘリ、我今ニ至ルマデ爾ノ奇迹ヲ傳フ。○十八神ヨ、歲老イ髮白キマデ我ヲ棄テズシテ、我ガ爾ノ能力ヲ此ノ世ニ、爾ノ權能ヲ凡ソ將來ノ者ニ傳フルニ迨ベ。○十九神ヨ、爾ノ義ハ極メテ高シ、爾大ナル事ヲ行ヘリ、神ヨ、孰カ爾ニ比ブルヲ得ン。○二十爾ハ多ク且厲シキ

苦難ヲ我ニ遣セリ、然レドモ復我ヲ生カシ、復我ヲ地ノ淵ヨリ引キ出セリ。二二爾我ヲ擧ゲ、我ヲ慰メ、我ヲ地ノ淵ヨリ引キ出セリ。二三我ガ神ヨ、我琴ヲ以テ爾ト爾ノ眞實トヲ讃榮セン、イズライノ聖ナル者ヨ、我悉ヲ以テ爾ヲ讃頌セン。二三我爾ニ歌フ時我ガ口ハ喜ビ、爾ガ救ヒヒシ我ガ靈モ喜ブ。二四我ガ舌ハ日日ニ爾ノ義ヲ傳ヘン、蓋我ヲ害セント謀ル者ハ恥ヲ被リ、辱ヲ受ケタリ。

第七十一聖詠

ソロモンノ事（ダヴィドノ詠）

一神ヨ、爾ノ裁判ヲ王ニ賜ヒ、爾ノ義ヲ王ノ子ニ賜ヘ、二裁判

ノ時彼ニ義ヲ以テ爾ノ民ト爾ノ貧シキ者トヲ判カシメヨ。
三　願ハクハ山ハ民ニ平安ヲ施シ、邱ハ義ヲ施サン、四　願ハクハ彼ハ民ノ貧シキ者ヲ判キ、乏シキ者ノ子ヲ救ヒ、暴虐者ヲ抑ヘン。五　日月ノ在ル間、人爾ヲ世世ニ畏レン。六　彼ハ苅リタル草塲ニ降ル雨ノ如ク、土ヲ潤ス雨滴リノ如ク降ラン。七　彼ノ日ニハ義人榮エ、多クノ平安アリテ月ノ畢ルニ至ラン。八　彼ハ宰ルコト海ヨリ海ニ至リ、河ヨリ地ノ極ニ至ラン。九　曠野ニ居ル者ハ彼ノ前ニ俯伏シ、彼ノ敵ハ塵ヲ餂メン。十　シスト島トノ諸王ハ貢ヲ彼ニ獻ゲ、アラワヤトサワトノ諸王ハ禮物ヲ奉ラン。十一　列王彼ニ伏拜シ、萬民彼ニ奉事セン、

十二蓋彼ハ貧シキ者ト呼ブ者ト苦メラレテ助ナキ者トヲ援ケン。十三彼ハ貧シキ者ト乏シキ者トヲ憐ミ、乏シキ者ノ靈ヲ救ハン、十四其靈ヲ詭詐ト暴虐ヨリ援ケン、其血ハ彼ノ目ノ前ニ寶トナラン。十五彼ハ生活セン、人人アラワヤノ金ヲ以テ彼ニ饋リ、恒ニ彼ノ爲ニ祈禱シ、日日ニ彼ヲ崇メ讚メン。十六地ニハ穀物豐ナラン、山ノ巓ニハ其穗ノ搖クコトリワンノ林ノ如ク、城邑ニハ人ノ殖ユルコト地ノ草ノ如クナラン。十七彼ノ名ハ崇メ讚メラレテ世世ニ至ラン、日ノ在ル間ハ彼ノ名傳ハラン、地上ノ萬族ハ彼ニ緣リテ福ヲ獲、萬民ハ彼ヲ稱讚セン。十八主神、イズライリノ神、獨奇迹ヲ行フ者ハ崇メ讚メラル、

十九 彼ノ光榮ノ名モ世世ニ崇メ讃メラル、全地ハ彼ノ光榮ニ
滿テラレン。「アミン」、「アミン。」

光榮讃詞

イエセイノ子ダワイドノ祈禱畢レリ。

第七十二聖詠

アサフノ詠。

一 神ハ何ゾイズライリ人ニ、心ノ淨キ者ニ仁慈ナル。二 唯我
ハ我ガ足幾ンド蹶キ、我ガ歩殆ンド失ヘリ、三 我惡者ノ安樂
ヲ見テ、狂妄ノ者ヲ嫉メリ、四 蓋彼等ハ死ニ至ルマデ苦ナク、
其力モ健ナリ、五 彼等ハ人ノ苦勞ニ與ラズ、人ト偕ニ擊タレ

ズ○六故ニ驕慢ハ彼等ヲ環ルコト首飾ノ如ク、強暴ハ彼等ヲ纏フコト衣ノ如シ、七其目ハ其肥エタルニ因リテ出デ、其思ハ心ノ中ニ徨フ、八嘲リテ息メズ、惡ヲ懷キテ讒言ヲ敷キ、高ブリテ言フ、九其口ヲ天ニ騰ゲ、其舌ハ地ニ往來ス○十故ニ主ノ民モ彼處ニ向ヒ、滿タル器ヨリ水ヲ飲ミテ十一云フ、神ハ如何ニシテ知ラン、至上者ニ知ルコトアルカ○十二視ヨ、此ノ惡者ハ斯ノ世ニ安樂シテ、其財ヲ增ス○十三我ハ謂へり、我豈ニ徒ラニ我ガ心ヲ淨メ、我ガ手ヲ無罪ノ中ニ盥ヒ、十四毎日傷ヲ受ケ、毎朝責ヲ被リシニ非ズヤ○十五然レドモ我若シ此クノ如ク計ラン、我爾ノ諸子ノ族ノ前ニ罪ヲ得ン○十六我思へり、

如何ニシテ之ヲ悟ラン、唯是レ我ガ目ノ前ニ
ガ神ノ聖所ニ入リテ、彼等ノ終ヲ悟ルニ迨ベ
等ヲ滑ヤカナル途ニ立テテ、彼等ヲ淵ニ陷ル。十九何ゾ彼等ハ遽ニ
壞レ、消エ、懼ニ依リテ滅ビタル。二十夢ノ覺ムルガ如ク、主ヨ、爾
彼等ヲ覺マシテ、其想像ヲ消サン。二一我ガ心ノ沸キ、我ガ中情
ノ裂クルト時、二二我無智ニシテ悟ルナク、畜ノ如ク爾ノ前ニ在
リキ。二三然レドモ我ハ常ニ爾ト偕ニシ、爾ハ我ガ右ノ手ヲ執
ル、二四爾ノ訓諭ニテ我ヲ導キ、後我ヲ光榮ニ納レン。二五天ニハ
我ニ誰カアル、地ニモ爾ト偕ニセバ願フ所ナシ。二六我ガ身ト
我ガ心ハ弱レリ、神ハ我ガ心ノ固ナリ、世世ニ我ノ分ナリ。

二七蓋視ヨ、爾ニ遠ザカル者ノ
ナ滅ス。二八我ニ在リテハ神ニ近ヅクハ善シ。我主
ナ貧ハセタリ、爾ノ悪ク行爲ヘン爲ナリ。

第七十三聖詠

アサフノ教訓。

一神ヨ、何爲レゾ永ク我等ヲ棄テ、爾ノ怒ハ爾ガ草苑ノ羊ニ
燃エタル。二爾ガ古ヨリ獲タル會、贖ヒテ爾ガ嗣業ノ柄トナシ
シ者、卽爾ガ居ル所ノ此シオン山ヲ記憶セヨ。三爾ノ足
ヲ歷代ノ廢址ニ動カセ、敵ハ聖所ニ於テ悪ク毀テリ。四爾ノ

敵ハ爾ノ會ノ中ニ吼エ、我ガ幟ニ代ヘテ己ノ記號ヲ樹テタリ。五 己ヲ顯ハスコト、高ク斧ヲ擧ゲテ交リタル樹ノ枝ヲ伐ルガ如クセリ。六 今彼等ハ斧ヲ以テ、一鉞ヲ以テ、一ラントスル者ノ如クセリ。六 今彼等ハ斧ヲ以テ、一時ニ其悉クノ彫刻ヲ毀テリ。七 爾ノ聖所ヲ火ニ付シ、全ク爾ノ名ノ住所ヲ汚セリ。八 其心ニ謂ヘリ、全ク彼等ヲ壞ラント、遂ニ地上ニアル神ノ會ノ處ヲ盡ク焚ケリ。九 我等ハ我ガ幟ヲ見ズ、預言者已ニナシ、我等ノ中誰モ此クノ如キコトノ何時ニ至ラントスルヲ知ル者ナシ。十 神ヨ、敵ノ誹ルコト何時ニ至ラン、豈ニ仇ハ永ク爾ノ名ヲ侮ランヤ。十一 爾胡爲ゾ手、爾ノ右ノ手ヲ避ケ、爾ガ懷ノ中ヨリ彼等ヲ擊

チ給ヘ。○十二神、我ガ古世ヨリノ王、救ヲ地ノ中ニ作ス者ヨ、十三爾ハ己ノ力ヲ以テ海ヲ裂キ、爾ハ鱷ノ首ヲ碎キ、之ヲ曠野ノ人ニ予ヘテ食トナセリ。○十五爾ハ泉ト流トヲ截リ出シ、爾ハ大ナル河ヲ涸セリ。○十六晝ハ爾ニ屬シ、夜モ爾ニ屬ス、爾ハ諸ノ光ト日トヲ備ヘタリ。○十七爾ハ地ノ悉クノ界ヲ立テ、夏ト冬トヲ設ケタリ。○十八記憶セヨ、敵ハ主ヲ誘リ、無智ノ民ハ爾ノ名ヲ侮ル。○十九爾ガ班鳩ノ靈ヲ野獸ニ投ズル毋レ、永ク爾ガ貧シキ者ノ會ヲ忘ルル毋レ。○二十爾ノ約ヲ顧ミヨ、蓋凡ソ地ノ暗キ處ハ強暴ノ住所ニ充テラレタリ。○二一迫害セラレシ者ニ羞ヂ得テ歸ラシムル毋レ、願ハクハ貧

シキ者トヲ乏シキ者トハ爾ノ名ヲ讃メ揚ゲン。○二神ヨ、起キテ、爾ノ事ヲ衛レ、無智ノ者ガ日日ニ爾ヲ誇ルヲ記憶セヨ、○三爾ガ敵ノ聲ヲ忘ルル毋レ、爾ニ逆フ者ノ譁擾ハ起リテ息マズ。○

光榮讃詞

第七十四聖詠

一伶長ニ歌ハシム滅ス毋レアサフノ詠歌。

二神ヨ、我等爾ヲ讃榮シ、爾ヲ讃榮ス、蓋爾ノ名ハ近シ、爾ノ奇迹ハ之ヲ示ス。○三我時ヲ擇ビテ、義ヲ以テ審判ヲ行ハン。○四地ト此ニ居ル者ト皆撼ク、我其柱ヲ堅固ニセン。○五我無智ノ者ニ謂フ、無智ヲ行フ毋レ、惡者ニ謂フ、角ヲ擧グル毋レ、六

高ク爾ノ角ヲ擧グル毋レ、頑ニ語スルハ東ニ由ルニ非ズ、西ニ由ルニ非ズ、曠野ニ由ルニ非ズ、乃神ハ審判者ニシテ、彼ヲ卑クシ、此ヲ升ス。九蓋爵ハ主ノ手ニ在リ、混アル酒ハ其内ニ沸キ、彼ハ之ヨリ斟ム、地ノ惡者ハ其滓ヲモ榨リテ之ヲ飲マン。十唯我永ク傳ヘテ、イアコフノ神ヲ歌ヒ頌メン、十一惡者ノ角ハ我悉ク之ヲ折ラン、義者ノ角ハ擧ゲラレン。

第七十五聖詠

一伶長ニ琴ヲ彈キテ歌ハシム。アサフノ詠。歌。

二神ハイウデヤニ知ラレ、其名ハイズライリニ大ナリ。三其

住所ハサリムニ在リ、其居所ハシオンニ在リキ。四彼ハ彼處ニ於テ弓ノ矢ト盾ト劍ト戰トヲ壞レリ。五爾ハ光榮ナリ、爾ハ能ノ力ハ掠者ノ山ニ勝ル。六心ノ剛キ者ハ獲物トナリ、其寢テ寢ヲタリ、力ノ壯ナル人ハ皆其手ヲ尋テ得ザリキ。七ヤコフノ神ヨ、爾ノ恐嚇ニ因リテ車モ馬モ眠ニ就ケリ。八爾ハ畏ルベシ、爾ガ怒ノ時孰カ爾ガ顏ノ前ニ立タン。九爾ハ天ヨリ審判ヲ告ゲシニ、地ハ懼レテ鎭レリ、十神ヨ、爾ハ判ノ爲ニ起キテ、凡ソ地ニ迫害セラルル者ヲ救ハン時ニ在ア主爾等ノ神ニ誓ヲ作シテ償ヘヨ、凡ソ彼ヲ繞ル人ハ畏ルベシ。十一人ノ怒モ爾ノ光榮ニ歸セン、怒ノ餘ハ爾之ヲ止メン。十二

キ者ニ禮物ヲ獻グベシ。十三彼ハ牧伯ノ氣ヲ抑フ、彼ハ地ノ諸王ノ爲ニ畏ルベシ。

第七十六聖詠

一 イディフムノ伶長ニ歌ハシム。アサフノ詠。

二 我ガ聲神ニ向フ、我彼ニ呼バン、我ガ聲神ニ向フ、彼我ニ聆カン。三 我憂ノ日ニ主ヲ尋ヌ、我ガ手ハ夜中伸ビテ下ラズ、我ガ靈ハ慰ヲ辭ム。四 我神ヲ記憶シテ戰キ、之ヲ想ヒテ我ガ靈弱ル。五 爾我ニ目ヲ閉ヅルヲ許サズ、我顫ヒテ、言フ能ハズ。六 我古ノ日、過ギ去リシ世ノ年ヲ思ヒ、七 我ガ夜間ノ歌ヲ記憶シ、我ガ心ト謀リ、我ガ靈ハ尋ヌ、八 豈ニ主ハ永ク棄テテ、復恩

ヲ加ヘザルカ、十一豈ニ神ハ憐ムコトヲ忘レシカ、豈ニ其憐ハ永ク息ミテ、其言世世ニ絶エシカ、九豈ニ神ハ憐ムコトヲ忘レシカ、豈ニ怒ヲ以テ其仁慈ヲ塞ギシカ。○十一我謂ヘリ、是レ我ノ憂ナリ、至上者ノ右ノ手ノ變リ易ナリ。○十二我主ノ作爲ヲ記憶シ、爾ガ古ノ奇迹ヲ記憶セン、十三我爾ガ悉クノ作爲ヲ思ヒ、爾ノ途ハ聖ナリ。何ノ神カ我ガ神ノ如ク大ナル、十四神ヨ、爾ハ奇迹ヲ行フ神ナリ、爾ハ己ノ能力ヲ諸民ノ中ニ顯セリ、十五爾ハ臂ヲ以テ爾ノ民イアコフ及ビイオシフノ諸子ヲ援ケ給ヘリ。○十六水ハ爾ヲ見、水ハ爾ヲ見テ懼レ、淵ハ戰ケリ。○十七雲ハ水ヲ注ギ、黑雲ハ雷ヲ出シ、爾ノ矢ハ飛ベリ。○十八爾ノ雷ノ聲ハ穹蒼

ニアリ、電(イナヅマ)ハ世界(セカイ)ニ閃(ヒラ)キ、地(チ)ハ動(ウゴ)キテ震(フル)ヘリ。二十爾(ナンヂ)ノ径(コミチ)ハ大水(タイスヰ)ニアリ、爾(ナンヂ)ノ蹟(アト)ハ測(ハカ)リ叵(ガタ)シ。二一爾(ナンヂ)ハモイセロントノ手(テ)ヲ以(モツ)テ、爾(ナンヂ)ノ民(タミ)ヲ羊(ヒツジ)ノ群(ムレ)ノ如(ゴト)ク導(ミチビ)キ給(タマ)ヘリ。

光榮讃詞

第十一「カフィズマ」

第七十七聖詠

アサフノ教訓(ケウクン)。

一 我(ワ)ガ民(タミ)ヨ、我(ワ)ガ法(ハフ)ヲ聽(キ)キ、爾(ナンヂ)ノ耳(ミミ)ヲ我(ワ)ガ口(クチ)ノ言(コトバ)ニ傾(カタブ)ケヨ。二 我(ワレ)口(クチ)ヲ啓(ヒラ)キテ譬(タトヘ)ヲ言(イ)ヒ、古(イニシヘ)ヨリノ隱語(ナゾ)ヲ述(ノ)ベン。三 我等(ワレラ)ガ聞(キ)

キシ所知リシ所我ガ列祖ガ我等ニ傳ヘシ所ナ、四其子孫ニ
隱サズシテ、主ノ光榮ト其權能ト其行ヒシ奇迹トヲ後世ニ
宣ベン。五彼ハ證詞ヲイアコブノ中ニ立テ、律法ヲイズラ
エルノ中ニ置キテ、我ガ列祖ニ之ヲ其諸子ニ傳ヘシ所ナ
リ、六ジタリ、將來ノ世、卽生レントスル諸子ガ此ヲ識リ、其期ニ
及ビテ之ヲ亦其諸子ニ傳ヘン爲、七彼等ガ己ノ望ヲ神ニ貫
ハセ、神ノ作爲ヲ忘レズ、彼ノ誡ヲ守リテ、八己ノ列祖、卽頑固
叛逆ノ世、其心修ラズ、其靈神ニ忠ナラザル者ニ效ハザラン
爲ナリ。九エフレムノ諸子、武具ヲ備ヘ弓ヲ挽ク者ハ、戰ノ日
ニ退ケリ。十彼等ハ神ノ約ヲ守ラズ、其法ヲ行フヲ辭ミ、十一其

作爲ト其顯シシ奇跡トヲ忘レタリ。十二神ハ奇跡ヲ彼等ガ列
祖ノ目ノ前ニエギペトノ地ニ、ツォアンノ野ニ行ヘリ、十三海ヲ
分チテ彼等ニ此ヲ過ラシメ、水ヲ壁ノ如ク立テタリ、十四晝ハ
雲ヲ以テ彼等ヲ導キ、終夜火ノ光ヲ以テ導ケリ、十五石ヲ野ニ
裂キ、彼等ニ飲マシメシコト大ナル淵ヨリスルガ如シ、十六磐
ヨリ流ヲ出シ、水ハ河ノ如ク流レタリ。十七然レドモ彼等ハ仍
其前ニ罪ヲ行ヒ、至上者ヲ野ニ慍ラセタリ。十八心ノ中ニ神ヲ
試ミ、己ノ意ニ適スル食ヲ求メタリ、十九神ヲ侮リテ曰ヘリ、神
豈ニ筵ヲ野ニ設クルヲ得ンヤ、二十視ヨ、彼石ヲ擊テバ水出デ、
川流レタリ、彼猶能ク餅ヲ與フルカ、能ク己ノ民ニ肉ヲ備フ

ルカ。二一主ハ之ヲ聞キテ怒ヲ發シ、火ハイアコフニ燃エ、怒ハ
イズライリニ動ケリ、二二其神ヲ信セズ、彼ノ救ヲ恃マザリシ
ニ縁ル。二三彼ハ上ナル雲ニ命ジ、天ノ門ヲ開キ、二四「マンナ」ヲ雨
ラシテ彼等ノ食トナシ、天ノ糧ヲ彼等ニ予ヘタリ。二五人ハ天
使ノ糧ヲ食ヘリ、神ハ食ヲ遣シテ彼等ニ飽カシメタリ。二六彼
ハ東風ヲ天ニ起シ、己ノ能力ヲ以ヲ南風ヲ引キ至ラシメテ、
二七彼等ニ肉ヲ雨ラスコト塵ノ如ク、飛鳥ヲ雨ラスコト海ノ
砂ノ如シ、二八之ヲ其營中ニ、其住所ノ四周ニ墜セリ、二九彼等ハ
食ヒテ饜キ足レリ、神ハ彼等ニ其願フ所ヲ予ヘタリ。三十唯彼
等ノ慾未ダ去ラズ、食ノ尚其口ニアル時、三一神ノ怒ハ彼等ニ

臨ミテ、其肥エタル者ヲ戮シ、イズライリノ少キ者ヲ仆セリ。
三二然レドモ彼等仍罪ヲ犯シ、其奇迹ヲ信ゼザリキ。
三三故ニ神ハ彼等ノ日ヲ空虚ニ、其歳ヲ惶擾ニ終ヘシメタリ。
三四神ガ彼等ヲ殺シ時、彼等ハ神ヲ尋ヂテ之ニ向ヒ、早朝ヨリ之ニ趨リ
三五神ハ彼等ノ避所、至上ノ神ハ彼等ノ贖ナル者ナルヲ附キ、
三六其口ヲ以テ彼ニ諂ヒ、其舌ヲ以テ彼ノ前ニ謊レリ、
三七唯其心彼ノ前ニ正シカラズ、彼等ハ神ノ約ニ誠ナラザリキ。
三八然レドモ慈憐ナル神ハ罪ヲ赦シテ、彼等ヲ滅ボサズ、屢其
シテ、去リテ返ラザル氣ナルヲ記念セリ。
四十彼等ハ幾次カ彼

ナ曠野ニ憂ヒシメ、彼ヲ荒地ニ惑ラセタリ。四一マタ新ニ神ヲ試ミ、イズラヒルノ聖ナル者ヲ犯セリ、四二ソノ手、其彼等ヲ救ヒシ日ヲ憶ハザリキ、四三スナハチカミ即神ガ其休徴ヲエギペトニ、其奇迹ナツォアンノ野ニ行ヒシ日ナリ。四四彼等ノ河ト流ト血ヲ變ジテ、之ヲ飲ム能ハザラシメ、四五ムシ蟲ヲ遣シテ彼等ヲ害セシメタリ。四六カレ彼等ガ地ノ產ヲ蝗ニ與ヘ、其苦勞ヲ螟蛉ニ與ヘタリ。四七アラレ霰ヲ以テ彼等ノ葡萄ヲ壞リ、雹ヲ以テ其無花果ヲ壞レリ。四八カレ彼等ノ家畜ヲ電ニ付セリ。四九カレ彼等ニ己ノ怒ノ烈、憤ト、惡使者ノ群ヲ遣セリ。五十己ノ怒ノ爲ニ途ヲ平ニシ、

彼等ノ靈ヲ死ヨリ護ラズ、其家畜ヲ疫病ニ付セリ。五一凡ソエギペトノ首生ノ者、ハムノ幕ノ力ノ始ナル者ヲ擊テリ。五二是ニ於テ其民ヲ羊ノ如ク引キ、之ヲ五三安然ニ之ヲ引キテ、彼等懼ルルナシ、彼等ノ敵ハ海之ヲ覆ヘリ。五四彼等ヲ引キテ其聖ナル界、卽其右ノ手ノ獲シ所ノ此山ニ至レリ。五五諸民ヲ彼等ノ面ヨリ逐ヒ、其地ヲ分ケテ彼等ノ支派ヲ其幕ニ居ラシメタリ。五六然レドモ彼等ハ猶至上ノ神ヲ試ミテ之ヲ憂ヒシメ、其律ヲ守ラズ、五七彼等ノ先祖ノ如ク離レテ叛キ、歪ヘル弓ノ如ク翻リ。五八崇邱ヲ以テ彼ヲ憂ヒシメ、偶像ヲ以テ彼ノ嫉妒ヲ

起セリ。五九神聞キテ怒ヲ發シ、大ニイズライリヲ憤レリ、六十シロムノ住所、即彼ガ人ノ間ニ居リシ所ノ幕ヲ棄テ、六一其力ヲ俘ニセシメ、其光榮ヲ敵ノ手ニ與ヘ、六二其民ヲ劍ニ付シ、其業ニ怒ヲ發セリ。六三彼等ノ少者ハ、火之ヲ嚙ミ、彼等ノ處女ハ、婚姻ノ歌ヲ歌ハズ、六四彼等ノ司祭ハ劍ニ仆レ、彼等ノ寡婦ハ泣カザリキ。六五然レドモ主ハ寢ヌル者ノ覺ムルガ如ク起キテ、英雄ノ酒ニ勵マサルルガ如ク興キ、六六彼等ノ敵ヲ後ヨリ擊チテ、永ク之ヲ辱シメタリ。六七又イオセフノ幕ヲ棄テ、エフライムノ支派ヲ選バズ、六八乃イウダノ支派、其愛スル山ヲ擇ベリ。六九其聖所ヲ建テシコト天ノ如ク、永

ク此（コレ）ヲ固（カタ）メシコト地（チ）ノ如（ゴト）シ。七十ソノ僕（ボク）ダワイドヲ選（エラ）ビテ、之（コレ）ヲ羊（ヒツジ）ノ牢（ラリ）ヨリ取（ト）リ、七一乳（チ）ヲ哺（ノマ）スル羊（ヒツジ）ヨリ牽（ヒキ）來（キタ）リテ、其（ソノ）業（ゲフ）イズライリヲ牧（ボク）セシメタリ。七二彼（カレ）ハ淨（キヨ）キ心（コヽロ）ヲ以（モッ）テ之（コレ）ヲ導（ミチビ）ケリ。

光榮讃詞

第七十八聖詠

アサフノ詠（エイ）。

一神（カミ）ヨ、異邦人（イハウジンナンヂ）爾（ナンヂ）ノ業（ゲフ）ニ入（イ）リ、爾（ナンヂ）ノ聖殿（セイデン）ヲ汚（ケガ）シ、イエルサリムヲ廢址（ハイシ）トナシ、二爾（ナンヂ）ガ諸僕（ショボク）ノ尸（シカバネ）ヲ天（テン）ノ鳥（トリ）ニ畀（アタ）ヘテ食（ショク）トナシ、三彼等（カレラ）ノ血（チ）ヲ水（ミヅ）ノ如（ゴト）クイエ

ルサリムノ四周ニ流セリ、彼等ヲ葬ル者ナカリキ。四我等ハ我ガ隣ニ笑ハレ、我等ヲ環ル者ニ侮ラレ、辱シメラルル者トナレリ。五主ヨ、爾息メズシテ怒リ、爾ガ嫉妒ノ火ノ如ク燃ユルハ何ノ時ニ至ルカ。六爾ノ怒ヲ爾ヲ識ラザル諸民、爾ノ名ヲ呼バザル諸國ニ注ギ給ヘ、七蓋彼等ハイアコフヲ食ヒ、其住所ヲ荒セリ。八我等ニ對ヒテ我ガ先祖ノ罪ヲ記憶スル毋レ、願ハクハ爾ノ慈憐ハ速ニ我等ヲ迎ヘン、我等甚衰ヘタレバナリ。九神、我等ノ救主ヨ、爾ノ名ノ光榮ニ因リテ我等ヲ助ケ給ヘ、爾ノ名ニ因リテ我等ヲ救ヒ、我等ノ罪ヲ赦シ給ヘ。十異邦人ハ、彼等ノ神ハ安ニ在ルト云ハン、願ハクハ

爾ノ諸僕ノ流サレシ血ニ報ユテ之ヲ識シラン。十一願ハクハ囚人ノ嘆ハ爾ガ顔ノ前ニ至ラン、爾ガ臂ノ力ヲ以テ死ニ定メラレシ者ヲ護リ給ヘ。十二ガ隣ガ爾ヲ謗リタル謗ハ、之ヲ七倍シテ其懐ニ返シ給ヘ。十三唯我等爾ノ民、爾ガ草苑ノ羊ハ永ク爾ヲ讃榮シ、世世ニ爾ノ讃美ヲ宣ベン。

第七十九聖詠

一伶長ニ「ソサンニム、エドゥフ」ノ樂器ヲ以テ歌ハシム。アサフノ詠。

ニイズライリノ牧者ヨ、耳ヲ傾ケヨ、イオシフヲ羊ノ如ク導ク者、ヘルワイムニ坐スル者ヨ、己ヲ顯セ。三エフレムトワニアノ

ミントマナシヤトノ前ニ爾ノ
給ヘ。四神ヨ、我等ヲ起シ給ヘ、願ハクハ爾ノ
救ハレン。五主、萬軍ノ神ヨ、爾ノ民ノ禱ヲ怒ルハ何ノ時ニ至
ルカ。六爾彼等ニ涙ノ餅ヲ食ハシメ、彼等ニ涙ノ飲マシメシ
コト孔多シ。七爾我等ヲ隣ノ爭ノ端トナシ、我ガ敵ハ我等ヲ
嘲ル。八萬軍ノ神ヨ、我等ヲ起シ給ヘ、願ハクハ爾ノ顏ハ光リ、
我等ハ救ハレン。九爾ハエギペトヨリ葡萄ノ樹ヲ移シ、諸民ヲ
逐ヒ出シテ之ヲ植エ付ケタリ、十爾ハ之ガ爲ニ土ヲ闢キ、
其根ヲ固メタリ、彼ハ地ニ蔓レ
枝ハ神ノ柏香木ノ如シ、十一其蔭ハ諸山ヲ蔽ヘリ、其枝ヲ海マデ展バシ、其芽ヲ

河マデ展ベセリ。十三爾ハ何爲レゾ其藩ヲ毀チ、凡ソ路ヲ過グル者ニ之ヲ摘マシムル。十四林ノ豕ハ之ヲ掘リ、野ノ獣ハ之ヲ食ム。十五萬軍ノ神ヨ、面ヲ返シ、天ヨリ臨ミ觀テ、斯ノ葡萄園ニ降リ、十六爾ガ右ノ手ノ植ヱ付ケシ者ト、爾ガ己ノ爲ニ定メシ芽トヲ護リ給ヘ。十七彼ハ已ニ火ニ焚カレ、已ニ伐ラレタリ、爾ガ顔ノ恐嚇ニ因リテ亡ビ、十八願ハクハ爾ノ手ハ爾ガ右ノ手ノ人ノ上、爾ガ己ノ爲ニ定メシ人ノ子ノ上ニ在ラン。十九我等ヲ生カシ給ヘ、然セバ我等爾ノ名ヲ呼ン。二十主、萬軍ノ神ヨ、我等ヲ起シ給ヘ、願ハ顔ヲ光リ、我等ハ救ハレン。

第八十聖詠

一 伶長ニゲフノ樂器ヲ以テ歌ハシム。アサフノ詠。

二 歡ビテ神、我等ノ防固ニ歌ヒ、イアコフノ神ニ呼ベ、三 歌ヲ執リ、鼓ト佳琴ト瑟トヲ與ヘヨ、四 角ヲ新月、卽定レル時、我ガ祭ノ日ニ吹ケ、五 蓋是レイズライリノ爲ニ法ナリ、イアコフノ神ヨリスル律ナリ。六 神之ヲイオシフガエギペトノ地ヨリ出ヅル時ニ、彼ノ爲ニ證トシテ立テタリ。彼ハ彼處ニ在リテ未ダ知ラザル舌ノ聲ヲ聽ケリ、七 云ク、我其肩ヨリ重荷ヲ卸シ、其手ヲ筐筥ヨリ免レシメタリ。八 患難ノ時爾我ヲ呼ビシニ、我爾ヲ救ヘリ、我雷ノ中ヨリ爾ニ聆キ、メリワノ水ノ傍

ニテ爾ヲ試ミタリ。九我ガ民ヨ、聽ケ、我爾ニ證セン、嗚呼、イズ
ライリヨ、願ハクハ爾我ニ聽カン。十爾ニ他ノ神アルベカラ
ズ、異邦ノ神ヲ拜ム毋レ。十一我ハ主、爾ノ神、爾ヲエギペトノ地
ヨリ引キ出シシ者ナリ、爾ノ口ヲ開ケ、我之ヲ滿テン。十二然レ
ドモ我ガ民ハ我ガ聲ヲ聽カズ、イズライリハ我ニ從ハザリ
キ、十三故ニ我彼等ヲ其心ノ剛愎ニ任セ、其謀ニ循ヒテ行クヲ
免セリ。十四嗚呼、若シ我ガ民我ニ聽キ、イズライリ我ガ途ヲ行
カバ、十五則我速ニ彼等ノ敵ヲ抑ヘ、我ガ手ヲ彼等ヲ攻ムル者
ニ轉ゼン、十六主ヲ疾ム者ハ彼等ニ服事シ、彼等ノ安寧ハ永ク
續カン、十七我嘉麥ヲ以テ彼等ヲ育ヒ、蜜ヲ磐ヨリ出シテ彼等

ナ飽カシメン。○

光榮讃詞

第八十一聖詠

アサフノ詠。

一 神ハ諸神ノ會ニ立チ、諸神ノ中ニ裁判ヲ行ヘリ、二 爾等何ノ時ニ至ルカ、三 爾等義ヲ以テ裁判セズ、惡者ノ意ヲ激フルコト何レノ時ニ至ルカ。○三 爾等義ヲ以テ裁キ、孤ノ爲ニ裁判ヲ行ヘ、窘メラルル者ト乏シキ者トヲ貧シキ者ニ義ヲ施セ、四 乏シキ者ト貧シキ者ヲ扶ケ、之ヲ惡者ノ手ヨリ拔ケ。○五 彼等ハ知ラズ、悟ラズシテ、闇冥ヲ行ク、地ノ基皆震フ。○六 我曰ヘリ、爾等神ナリ、爾等皆至上者ノ子ナリ、七 然レドモ

モ爾等人ノ如ク死シ、諸侯ノ一ノ如ク仆レン。八神ヨ、起キテ地ヲ裁判セヨ、爾萬民ヲ繼ガントスレバナリ。

第八十二聖詠

一歌。アサフノ詠。

二神ヨ、默ス毋レ、言ヲ出サザル毋レ、神ヨ、靜ナル毋レ、三蓋視ヨ、爾ノ敵ハ騷ギ、爾ヲ疾ム者ハ首ヲ昂ゲタリ。四彼等ハ爾ノ民ニ向ヒテ奸ナル計畫ヲ爲シ、爾ニ護ラルル者ニ向ヒテ謀ル、五彼等言ヘリ、往キテ之ヲ諸民ノ中ニ滅シテ、イズライリノ名ノ復記憶セラルルコトナカラシメン。六彼等心ヲ一ニシテ相謀リ、爾ニ向ヒテ約ヲ結ベリ、七卽エドムノ住所トイ

ズマイル人、モアフトアガリ人、八ゲワルトアンモントアマ
リク、フィリスティヤ人トティルノ民是ナリ。九アッスルモ彼等ニ會
セリ、此等ロトノ子孫ノ臂トナレリ。十求ム、彼等ニ行フコト、
マディアム及ビシサラトイアワィントニ、キッソンノ流ノ傍ニ行
ヒシ如クセヨ、十一此ノ輩アエンドルニ滅サレテ、地ノ糞土ト
ナレリ。十二彼等ノ牧伯ヲ待ツコト、オリフトジフトヲ待チシ
如クセヨ、彼等ノ悉クノ將帥ヲ待ツコト、ゼワェイトサルマン
トヲ待チシ如クセヨ、十三此ノ輩曾テ云ヘリ、神ノ住所ヲ奪ヒ
テ我ガ業ト爲サント。十四我ガ神ヨ、願ハクハ彼等ハ塵ノ旋風
ニ於ケルガ如ク、藁ノ風前ニ於ケルガ如クナラン。十五火ノ林

ヲ焚クガ如ク、燄ノ山ヲ焦スガ如ク、十六斯ク爾ノ暴風ヲ以テ之ヲ逐ヒ、爾ノ旋風ヲ以テ之ヲ亂シ給ヘ。十七主ヨ、羞ヲ彼等ノ面ニ盈テテ、彼等ニ爾ノ名ヲ求メシメヨ。十八願ハクハ彼等永ク羞ヲ被リテ亂サレン、辱シメラレテ滅ビン。十九願ハクハ爾獨主ト稱ヘラルル者ハ全地ノ至上者ナルヲ知ラン。

第八十三聖詠

一 伶長ニゲフノ樂器ヲ以テ歌ハシム。コレイノ諸子ノ詠。

二 萬軍ノ主ヨ、爾ノ住所ハ何ゾ愛スベキ。三 我ガ靈ハ厚ク慕ヒテ主ノ庭ヲ望ミ、我ガ心我ガ身ハ生活ノ神ニ馳ス。四 萬軍ノ主、我ガ王、我ガ神ヨ、雀モ己ノ宿ヲ獲、燕モ己ノ巣ヲ獲テ、雛

ヲ爾ガ祭壇ノ傍ニ置ク。五爾ノ家ニ住ム者ハ福ナリ、彼等ハ常ニ爾ヲ讃メ揚ゲン。六力ヲ爾ニ得テ、心ノ路ヲ爾ニ向クル人ハ福ナリ。七彼等ハ涙ノ谷ヲ過リテ、其中ニ泉ヲ得、雨ハ降之ヲ覆フ、八彼等ハ力ヨリ力ニ進ミ、シオンニ於テ神ノ前ニ顯ル。九主、萬軍ノ神ヨ、我ガ禱ヲ聽ケ、イアコフノ神ヨ、聽キ納レ給ヘ。十神、我等ヲ衞ル主ヨ、俯シテ爾ガ膏ツケヲレシ者ノ面ヲ視ヨ。十一蓋一日爾ノ庭ニ在ルハ千日ニ勝ル、我惡ノ家ノ閾ノ側ニ居ラン。十二蓋主神ハ日ナリ、盾ナリ、主ハ恩寵ト光榮トヲ賜フ、行ヨリ幸福ヲ奪ハズ。十三萬軍ノ主ヨ、爾ヲ恃ム人ハ福ナリ。

第八十四聖詠

一 伶長ニ歌ハシムコレイノ諸子ノ詠

二 主ヨ、爾ハ已ニ地ニ施シ、イアコフノ俘ヲ歸セリ、

三 爾ノ民ノ不法ヲ赦シ、其凡テノ罪ヲ掩ヒ、四 爾ガ怒ヲ除キ給ヘリ。五 我ガ救ノ神ヨ、我等ヲ罷メ、爾ガ怒ノ烈シキヲ起シ、爾ハ已ニ憤ヲ釋キ給ヘ。六 豈ニ永ク我等ヲ怒リ、爾ノ怒ヲ世世ニ伸ベントスルカ、七 豈ニ新ニ我等ヲ活カシテ、爾ノ民ニ爾ノ事ヲ悦バシメザラントスルカ。八 主ヨ、我等ニ顯シ、爾ノ救ヲ我等ニ施シ給ヘ。九 我ハ主神ノ言ハン、彼ハ平安ヲ其民ト其選ビシ者ニ

ニ謂ハン、唯願ハクハ彼等ハ再無智ニ陷ラザラン。十此クノ如ク彼ノ救ハ彼ヲ畏ルル者ニ邇シ、光榮ノ我ガ地ニ居ラン爲ナリ。十一慈憐ト眞實ト相交リ、義ト和平ト相接吻セン、十二眞實ハ地ヨリ出デ、義ハ天ヨリ臨マン、十三主ハ幸福ヲ與ヘ、我ガ地ハ其果ヲ與ヘン、十四義ハ彼ノ前ニ行キ、其足ヲ路ニ立テン。

光榮讃詞

第十二「カフィズマ」

第八十五聖詠

ダワィドノ祈禱。

一主ヨ、爾ノ耳ヲ傾ケテ我ニ聽キ給ヘ、我乏シクシテ貧シケ

レバナリ。二我ガ靈ヲ護レ、我爾ノ前ニ愼メバナリ、我ガ神ヨ、爾ヲ恃メル爾ノ僕ヲ救ヒ給ヘ。三主ヨ、我ヲ憐メ、我日日ニ爾ニ呼ベバナリ。四爾ノ僕ノ靈ヲ樂マシメ給ヘ、主ヨ、我ガ靈ヲ爾ニ擧グレバナリ、五蓋主ヨ、爾ハ仁慈慈憐ニシテ、凡ソ爾ヲ呼ブ者ニ洪恩ナリ。六主ヨ、我ガ禱ヲ聽キ、我ガ願ノ聲ヲ聆キ納レ給ヘ。七我ガ憂ノ日ニ爾ニ呼ブ、爾我ニ聽カントスレバナリ。八主ヨ、諸神ノ中爾ニ如ク者ナク、爾ノ作爲ニ如クハナシ。九主ヨ、爾ニ造ラレシ萬民ハ來リテ爾ノ前ニ伏拜シ、爾ノ名ヲ讚榮セン、十蓋爾ハ大ニシテ、奇蹟ヲ行フ、爾神ヨ、獨爾ナリ。十一主ヨ、我ヲ爾ノ路ニ導キ給ヘ、然セバ我爾ノ眞理ニ行カ

ン、我(ワ)ガ心(コヽロ)ヲ爾(ナンヂ)ノ名(ナ)ヲ畏(オソ)ルル畏(オソレ)ニ固(カタ)メ給(タマ)ヘ。○十二シュ我ガ心ヲ盡(ツク)シテ爾(ナンヂ)ヲ讃(サン)美(ビ)シ、永(ナガ)ク爾(ナンヂ)ノ名(ナ)ヲ讃(サン)榮(エイ)セ

ン、十三我(ワレ)ニ於(オ)ケル爾(ナンヂ)ノ憐(アハレミ)ハ大(オホイ)ナリ、爾(ナンヂ)ハ我(ワ)ガ靈(タマシヒ)ヲ甚(イ)ト深(フカ)キ地獄(ヂゴク)ヨリ援(タス)ケ

給(タマ)ヘリ。○十四カミ神ヨ、驕(オゴ)ル者(モノ)ハ起(タ)チ尋(タヅ)ヌ、彼等(カレラ)ハ爾(ナンヂ)ヲ己(オノレ)ノ前(マヘ)ニ置(オ)カズ。○十五シカ然レドモ爾主(ナンヂシュ)、宏慈(クワウジ)忍(シン)、眞實(シンジツ)ナル神(カミ)ヨ、十六ワレ我(ワレ)ヲ顧(カヘリ)ミ、我(ワレ)ヲ憐(アハレ)ミ給(タマ)ヘ。○十七メグミ恩ノ

第八十六聖詠

一 コレイノ諸子ノ詠歌。
二 彼ノ基ハ聖山ニ在リ、主
コフノ悪クノ住所ニ愈レ
リ。三 神ノ城邑ヨ、光榮
ノ事ハ爾ニ
於テ傳ヘラル。四 我ヲ知ル者ニハ、我ラアフトワ
事ヲ示サン、視ヨ、フィリスティヤ人、及ビティルトエフィ
ニアリ、人云ハン、某彼處ニ生レタリ。五 シオンニ
ハン、此ノ人彼ノ人其中ニ生レタリ、至上者親ラ
至リテハ云
歌フ者モ樂ヲ作ス者モ凡ソ我ガ泉ハ皆爾ニア
リ。

第八十七聖詠

一歌。コレイノ諸子ノ詠。伶長ニ「マハラフ」ヲ以テ歌ハシム。エズラノ裔エマ
ンノ教訓。
二主我ガ救ノ神ヨ、我晝夜爾ノ前ニ呼ブ、三願ハクハ我ガ禱
ハ爾ガ顔ノ前ニ至ラン、爾ノ耳ヲ我ガ願ニ傾ケヨ、四蓋我ガ
靈ハ苦難ニ飽キ、我ガ生命ハ地獄ニ近ヅケリ。五我ハ墓ニ入
ル者ト等シクナリ、力ナキ人ノ如クナレリ、六死人ノ中ニ投
ゲラレテ、猶殺サレテ柩ニ臥シ、爾ニ復記憶セラレズ、爾ノ手
ヨリ絶タレシ者ノ如シ。七爾我ヲ深キ坎ニ、闇冥ニ、淵ニ置ケ
リ。八爾ノ憤ハ重ク我ニ加ハリ、爾ノ波ヲ傾ケテ我ヲ撃テリ。
九爾我ガ識ル所ノ者ヲ我ヨリ遠ザケ、我ヲ彼等ノ惡ムベキ

者トナセリ、我閉サレテ出ヅルヲ得ズ。十我ガ目ハ愁苦ニ因リテ痛ク疲レタリ、主ヨ、我終日爾ヲ呼ビ、手ヲ伸ベテ爾ニ向ヘリ。十一爾豈ニ死セシ者ニ奇跡ヲ施サンヤ、死セシ者豈ニ起タテ爾ヲ讃揚センヤ、十二爾ノ憐ハ墓ノ中ニ、爾ノ眞ハ腐敗ノ地ニ、豈ニ識ラレンヤ。十三爾ノ奇跡ハ闇冥ニ、爾ノ義ハ遺忘ノ地ニ、豈ニ傳ヘラレンヤ、十四主ヨ、我爾ニ呼ブ、我ノ禱ハ晨ニ爾ノ前ニ在リ。十五主ヨ、爾ハ何爲レゾ我ガ靈ヲ棄テ、爾ノ顔ヲ我ニ隱シ給フ。十六我少キヨリ禍ニ遭ヒ、幾ド消エ亡セントシ、爾ノ恐嚇ヲ受ケテ我ガ疲ハ極レリ。十七爾ノ憤ハ我ヲ度リ、爾ノ恐嚇ハ我ヲ碎ケリ、十八毎日水ノ如クニ我ヲ環リ、齊シク集リ

テ我ヲ圍ム。十九爾ハ我ガ友ト親シキ者トヲ我ヨリ遠ザケタ
リ、我ガ識ル所ノ者ハ見エズ。

光榮讃詞

第八十八聖詠

一 エズラノ裔エフムノ教訓。

二 主ヨ、我永ク爾ノ慈憐ヲ歌ヒ、我ガ口ヲ以テ世世ニ爾ノ眞
實ヲ傳ヘン。三 蓋我言フ、慈憐ハ永ク建テラレタリ、爾ハ爾ノ
眞實ヲ天ニ固メタリ、四 曰ク、我ハ我ガ選ビシ者ト約ヲ立テ、
我ガ僕ダワイドニ誓ヒタリ、五 我永ク爾ノ裔ヲ固メ、世世ニ爾
ノ寶座ヲ建テント。六 主ヨ、諸天ハ爾ノ奇異ナル事ト爾ノ眞

實トヲ聖者ノ會ニ讚榮セン。七蓋諸天ニ於テ孰カ主ニ並ブ
ヲ得ン、神ノ子ノ中孰カ主ニ較ブルヲ得ン。八神ハ聖者ノ大
會ニ於テ畏ルベク、凡ソ彼ヲ環ル者ノ爲ニ畏ルベシ。九主、萬
軍ノ神ヨ、孰カ爾主ノ如ク有力ナル。爾ノ眞實ハ爾ヲ環ル。十
爾ハ海ノ激怒ヲ治メ、其波ノ騰ル時爾之ヲ鎭ム。十一爾ハラア
フヲ仆シシコト傷ツケラレシ者ノ如ク、爾ガ有能ノ臂ニテ
爾ノ諸敵ヲ散ラセリ。十二天ハ爾ニ屬シ、地モ爾ニ屬ス、世界ト
其中ニ滿ツル者トハ、爾之ヲ建テタリ。十三北ト南トハ爾之ヲ
造レリ、ファワルトエルモントハ爾ノ名ニ因リテ欣ブ。十四爾ノ
臂ハ有能ナリ、爾ノ手ハ有力ナリ、爾ガ右ノ手ハ高シ。十五公平

ト公義トハ爾ガ寶座ノ基ナリ、慈憐ト眞實トハ爾ノ前ニ行ク。十六ラッパノ角ノ呼聲ヲ識ル民ハ福ナリ、主ヨ、彼等ハ爾ガ顏ノ光ノ中ニ行キ、十七終日爾ノ名ニ因リテ歡ビ、爾ノ義ヲ以テ擧ゲラル。十九我ガ王ハイズライリ、我ガ盾ハ主ヨリシ、我ガ聖者ヨリ選バレシ者ヲ擧ゲタリ。二十昔爾異象ノ中ニ於テ爾ノ聖者ニ謂ヘリ、我勇者ニ助ヲ顯シ、民ヨリ選バレシ者ヲ擧ゲタリ。二十一我我ガ僕ダワイド

ヲ獲、我ガ聖膏ヲ以テ之ニ膏セリ。二十二我ガ手恒ニ彼ト偕ニシ、我ガ臂彼ヲ固メン。二十三敵ハ彼ニ勝タズ、不法ノ子ハ彼ヲ害セザラン。二十四我其前ニ於テ其敵ヲ破リ、彼ヲ疾ム者ヲ擊タン。二十五

我ガ眞實我ガ慈憐ハ彼ト偕ニシ、其角ハ我ガ名ニ緣リテ擧ラン。二六我其手ヲ海ニ置キ、其右ノ手ヲ河ニ置カン、三四然レドモ我ガ慈憐ヲ彼ヨリ離サズ、我ガ眞實ヲ廢セザラン、三五我ガ約ニ違ハズ、我ガ口ヨリ出デシ者ヲ易ヘザラン。

呼ビテ云ハン、爾ハ我ガ父、我ガ神、我ガ救ノ防固ナリ。二八我彼ヲ長子トナシテ、地ノ諸王ヨリ高クセン。二九我彼ノ爲ニ永ク我ガ慈憐ヲ護リ、我ガ彼ト結ビシ約ハ眞ナラン。三十我永ク其裔ヲ存シ、天ノ日ノ如ク其寶座ヲ存セン。三一若シ其子我ガ法ヲ棄テ、我ガ誡テ行ハズ、三二我ガ律ヲ犯シ、我ガ命ヲ守ラズバ、三三我彼等ノ不法ヲ擊テ、鞭ヲ以テ彼等ノ不義ヲ擊タン、三四然レドモ我ガ慈憐ヲ彼ヨリ離サズ、我ガ眞實ヲ廢セザラン。三五我ガ約ニ違ハズ、我ガ口ヨリ出デシ者ヲ易ヘザラン。

三六我一次我ガ聖ヲ以テ誓ヒタ
三七其裔ハ永ク存シ、其寶座ハ日
ノ如ク永ク堅固ナラン、天ニハ
モ今爾棄テ且輕ンジ、爾ノ膏ツ
ケラレシ者ヲ怒レリ。四十爾ノ
僕ト結ビシ約ヲ廢シテ、其冠ヲ地
ニ擲テリ、四一其悉クノ藩ヲ
毀チ、其城ヲ廢址トナセリ。四二路
ヲ行ク者ハ皆彼ヲ掠ム、彼ハ
其隣ノ笑トナレリ。四三爾ハ其仇
ノ右ノ手ヲ高ク
敵ヲ欣バシメタリ。四四爾ハ彼ガ劍
ノ刃ヲ轉ジ、彼
ヲ戰ニ立タシメズ、四五其光ヲ礪ヒ、其寶座
ヲ地ニ倒シ、四六其
短クシ、羞ヲ以テ彼ヲ覆ヘリ。四七主ヨ、爾恒ニ隱ルルコト何ノ

時ニ至ルカ、爾ガ怒ノ火ノ如ク燃ユルハ何ノ時ニ至ルカ。四八
記憶セヨ、我ガ生クル時ハ如何ナルカ、爾如何ナニ悉クノ人ノ子ヲ造リシカ、四九人ノ中誰カ生キテ死ヲ見ズ、己ノ靈ヲ地獄ノ手ヨリ脫シタルヲ。五十主ヨ、爾ガ往時ノ慈憐ハ安ニアルカ、爾ハ爾ノ眞實ヲ以テダワイドニ誓ヒタリ。五一主ヨ、爾ガ諸僕ノ蒙レル侮、我ガ衆悪クノ強キ民ヨリ受ケテ我ガ懷ニ抱ケルヲ記憶セヨ、五二主ヨ、爾ノ敵ガ如何ニ誇リ、如何ニ爾ノ膏ツケラレシ者ノ跡ヲ辱シムルヲ記憶セヨ。五三主ハ世ヨ世ニ崇メ讃メラルヽ「アミン」、「アミン」。

光榮讃詞

第八十九聖詠

一神ノ人モイセイノ祈禱

二主ヨ、爾ハ世世ニ我等ノ避所タリ。三山未ダ生ゼズ、爾未ダ地ト全世界トヲ造ラザル先、且世ヨリ世マデモ爾ハ神ナリ。

四爾人ヲ塵ニ歸ラシメテ曰フ、人ノ子ヨ、歸レト。五蓋爾ガ目ノ前ニハ、千年ハ過ギシ昨日ノ如ク、夜間ノ更ノ如シ。六爾ハ大水ノ如ク彼等ヲ流ス、彼等ハ夢ノ如ク、朝ニ生フル草ノ如シ、朝ニハ花サキテ且青シ、暮ニハ刈ラレテ稿ル。七蓋我等ハ爾ノ怒ニ因リテ消エ、爾ノ憤ニ因リテ惶レ惑フ。八爾ハ我等ノ不法ヲ爾ノ前ニ置キ、我等ノ隱レタル事ヲ爾ガ顏ノ光ノ

前ニ置ケリ。九我等ガ悉クノ日ハ爾ガ怒ノ中ニ過ギ、我等ハ我ガ歳ヲ失フコト音ノ如シ。十我ガ歳ノ數ハ七十年、或ハ健ナレバ八十年ナリ、其間ノ壯ナル時モ劬勞ト疾病アリ、蓋其過グルコト速ニシテ、我等飛ビ去ル。十一誰カ爾ガ怒ノ力ヲ知リ、又爾ヲ畏ルル度ニ依リテ爾ノ憤ヲ識ラン。十二願ハクハ我等ニ我ガ日ヲ算フルコトヲ教ヘテ、智慧ノ心ヲ獲シメ給ヘ。十三主ヨ、面ヲ回セ、何ノ時ニ至ルカ、爾ノ僕ヲ憐ミ給ヘ。十四夙ニ爾ノ憐ヲ以テ我等ニ飽カシメヨ、然セバ我等生涯歡ビ樂マン。十五爾我等ヲ撲チシ日、我等ガ禍ニ遭ヒシ年ニ代ヘテ、我等ヲ樂マシメ給ヘ。十六願ハクハ爾ノ工作ハ爾ノ諸僕ニ著レ、爾

ノ光榮ハ其諸子ニ著レン、十七願ハクハ主吾ガ神ノ惠ハ我等
ニ在ラン、願ハクハ我ガ手ノ工作ヲ我等ニ助ケ給ヘ、我ガ手
ノ工作ヲ助ケ給ヘ。

第九十聖詠

（ダワイドノ讃歌）

一至上者ノ覆ノ下ニ居ル者ハ、全能者ノ蔭ノ下ニ安ンズ、二
主ニ謂フ、爾ハ我ノ避所、我ノ防禦、我ガ頼ム所ノ我ノ神ナリ
ト。三彼ハ爾ヲ獵者ノ網ヨリ、滅亡ノ疫ヨリ脱レシメン、四彼
ハ其羽ニテ爾ヲ覆ハン、其翼ノ下ニテ爾危カラザルヲ得ン、
彼ノ眞實ハ楯ナリ、鎧ナリ。五爾ハ夜ノ震驚ト晝ノ流矢、六闇

冥ニ行ク疫ト正午ニ暴ス瘴疫ヲ懼レザラン。七千人爾ノ側ニ、萬人爾ノ右ニ仆ルトモ、爾ニ近ヅカザラン、八注ギテ不虔ノ者ノ報ヲ見ン、九蓋爾謂ヘリ、主ハ我ノ恃ナリ、爾至上者ヲ擇ビテ、爾ノ避所ト爲セリ。十惡ハ爾ニ臨マズ、疫癘ハ爾ノ住所ニ近ヅカザラン、十一蓋爾ノ爲ニ其天使ニ命ジテ、爾ノ凡ノ路ニ爾ヲ護ラシメン、十二彼等其手ニテ爾ヲ抱キ、爾ヘテ、爾ノ足ヲ石ニ蹶カザラシメン。十三爾蝮ト毒蛇トヲ踐ミ、獅ト大蛇トヲ蹈マン。十四彼我ヲ愛スルニ因リテ、我之ヲ援ケ、彼我ノ名ヲ識ルニ因リテ、我之ヲ衛ラン。十五我ヲ呼ババ、我ン、彼ノ憂ノ時我彼ト偕ニシ、彼ヲ援ケ、彼ヲ榮セ十六壽

考ヲ以テ彼ニ飽カシメ、我ノ救ヲ彼ニ顯サン。

第十三「カフィズマ」

光榮讃詞

第九十一聖詠

一詠ペスボタ」ノ日ニ用キル歌。

二至上者ヨ、主ヲ讃榮シ、爾ノ名ニ歌ヒ、三爾ノ憐ナ朝ニ宣ノベ、爾ノ眞ヲ夜ニ宣ベ、四之ヲ弦ノ樂器ト琴トヲ以テ、歌ト瑟トヲ以テスルハ美ナル哉。五蓋主ヨ、爾ハ爾ノ作ヲ爲ヲ以テ我ヲ樂マセタリ、我爾ガ手ノ工作ヲ歡ビ樂ム。六主ヨ、爾ノ工作ハ何ゾ大ナル、爾ノ思念ハ極メテ深シ、七不知ナ

ル人ハ之ヲ知ラズ、愚ナル者ハ之ヲ悟ラズ。○八惡者ハ草ノ如ク生シ、不法ヲ行フ者ハ花サケドモ永ク亡ブ、九唯爾主ヨ、永ク高シ。○十蓋視ヨ、主ヨ、爾ノ敵、視ヨ、爾ノ敵ハ滅ビ、凡ソ不法ヲ行フ者ハ散ズ、十一然レドモ我ガ角ハ、爾之ヲ兕ノ角ノ如ク、高クナルコト野牛ノ如ク、高クナルコトヲ擧ゲ、我新ナル膏ヲ傅ケラレタリ、十二我ガ目ハ我ガ敵ヲ見、我ガ耳ハ起チテ我ヲ攻ムル惡者ノ事ヲ聞ク。○十三義人ハ繁ルコト棕櫚ノ如ク、高クナルコトリバノンノ柏香木ノ如シ。○十四彼等ハ主ノ宮ニ植エラレテ、我ガ神ノ庭ニ榮ユ、十五彼等ハ老イテモ實ヲ結ビ、潤アリ且新ニシテ、十六主我ガ防固ノ義ニシテ、其中ニ不義ナキヲ表スヲ致ス。○

第九十二聖詠

（ダワイドノ讃歌「スボタ」ノ前日、卽チ地ノ生殖セラレシ日ニ用キル所。）

一 主ハ王タリ、主ハ能力ヲ衣タリ、又之ヲ帶ニセリ、故ニ世界ハ堅固ニシテ動カザラン。二 爾ノ寶座ハ古ヨリ堅ク立チ、爾ハ世世ノ前ヨリ在セリ。三 諸川聲ヲ騰ゲ、諸川其波ヲ騰ゲ。四 然レドモ主ガ最高キニ於テ強キハ、多クノ水ノ聲ニ勝リ、海ノ強キ浪ニ勝レリ。五 爾ノ啓示ハ誠ニ正シ。主ヨ、聖徳ハ爾ノ家ニ屬シテ永遠ニ至ラン。

第九十三聖詠

（ダワィドノ詠七日ノ第四日ニ用キル所）

一 仇ヲ報ユル神ヨ、主、仇ヲ報ユル神ヨ、己ヲ顯シ給ヘ、二 地ノ審判者ヨ、起テ驕慢ノ者ニ報イ給ヘ。三 主ヨ、惡者ハ何ノ時ニ至ラン、トスルカ。四 惡者ハ何ノ時ニ至ラン、トスルカ、惡ヲ凱ヲ擧グルコト何ノ時マデカ。四 彼等ハ輕侮ノ言ヲ吐キ、凡ソ不法ヲ行フ者ハ自ラ誇ル、五 主ヨ、彼等ハ爾ノ民ヲ踐ミ、爾ノ業ヲ害ヒ、六 寡婦ト旅客トヲ殺シ、孤子ヲ滅シ 七 謂フ、主ハ視ザラン、イアコフノ神ハ知ラザラン。八 不智ナル人人ヨ、悟レ、愚ナル者ヨ、爾等ハ何ノ時ニカ智ナラント。九 耳ヲ植エシ者豈ニ聞カザラン、ヤ、目ヲ造リシ者豈ニ視ザラン、ヤ、十 諸民ヲ諭シ、人ノ智ヲ

ナ開ク者、豈ニ譴メザランヤ。十一主ハ人ノ思念ノ虚シキヲ知ル。十二主ヨ、爾ガ諭シ、爾ノ法ヲ以テ誨ヘテ、十三艱難ノ日、卽惡者ニ至ルマデ、平安ヲ得シムル人ハ福ナリ。十四蓋主ハ其民ヲ棄テズ、其業ヲ離レザラン。十五蓋審判ハ義ニ歸シ、心ノ正シキ者ハ皆之ニ從ハン。十六誰カ我ガ爲ニ起チテ惡者ヲ攻メ、誰カ我ガ爲ニ不法ヲ行フ者ヲ攻メン。十七若シ主我ヲ助ケザリシナラバ、我ガ靈速ニ緘默ノ地ニ移リ住ヒシナラン。十八我足ヲ失フト謂ヒシ時、主ヨ、爾ノ憐ハ我ヲ扶ケタリ。十九我ガ心ニ我ガ憂ノ增ス時、爾ノ慰ハ我ガ靈ヲ悅バシム。二十殘害者、法ニ背キテ暴虐ヲ謀ル者ノ座ハ、

光榮讃詞

第九十四聖詠

（ダヴィドノ讃歌）

一　來リテ主ニ歌ヒ、神我ガ救ノ防固ニ呼ハン、二　讃揚ヲ以テ一其顏ノ前ニ進ミ、歌ヲ以テ彼ニ呼ハン、三　蓋主ハ大ナル神、大ナル王ニシテ諸神ニ勝ル。四　地ノ深キ處ハ其手ニ在リ、山ノ

豈ニ爾ノ傍ニ設ケラレンヤ。二　彼等ハ群リテ義人ノ靈ヲ攻メ、辜ナキ血ヲ罪ニ定ム。二二　然レドモ主ハ我ガ守護ナリ、我ノ神ハ我ガ避所ノ固ナリ、二三　彼等ノ不法ヲ彼等ニ反ヘシ、彼等ノ惡業ヲ以テ彼等ヲ滅サン、主我ガ神ハ彼等ヲ滅サン。

巓モ彼ニ屬ス、五海ハ彼ニ屬ス、彼之ヲ造レリ、陸モ亦其手ノ
造リシ所ナリ。六來レ叩拜俯伏シテ、主我ガ造物主ノ前ニ
膝ヲ屈メン、七蓋彼ハ我ガ神ナリ、我等ハ其草苑ノ民、其手
ノ羊ナリ。今日爾等彼ノ聲ヲ聞カバ、八曾テ野ノ日ニ、メリ
ワニ於ケルガ如ク、爾等ノ心ヲ頑ニスル勿レ。九彼
處ニ在リテ、爾等ノ先祖ハ我ヲ試ミ、我ヲ驗シ、我ガ作爲ヲ見
タリ。十四十年間我其代ニ縁リテ憤レリ、我謂ヘリ、彼等ハ常
ニ心迷ヒ、我ガ道ヲ識ラザリキ。十一ユエ故ニ我ハ我ガ怒ニ於テ誓
ヘリ、彼等ハ我ガ安息ニ入ラザラント。

第九十五聖詠

（ダワィドノ讃歌宮室ノ造營ニ用キル所）

一 新ナル歌ヲ主ニ歌ヘ、全地ヨ、主ニ歌ヘ、
二 主ニ歌ヘ、全地ヨ、主ニ歌ヒテ其名ヲ崇メ讃メ、其救ヲ日日ニ福音セヨ、
三 其光榮ヲ諸民ノ中ニ傳ヘ、其奇跡ヲ萬族ノ中ニ傳ヘヨ。
四 蓋主ハ大ニシテ讃美セラルベク、彼ハ悪クノ神ヨリ畏ルベシ。
五 蓋諸民ノ偶像ハ皆虚ナリ、惟主ハ諸天ヲ造レリ。
六 光榮ト威嚴トハ其顔ノ前ニ在リ、能力ト美好トハ其聖所ニ在リ。
七 諸民ノ諸族ヨ、主ニ歸セヨ、主ニ歸セヨ、光榮ト尊貴トヲ主ニ歸セヨ、
八 其名ノ光榮ヲ以テ禮物ヲ攜ヘテ其院ニ入レ、
九 美シキ聖所ニ於テ主ヲ拜メ。全地ヨ、其顔ノ前ニ戰ケ。
十 諸民ニ言フベシ、主ハ王

タリ、故ニ世界ハ堅固ニシテ搖カザラン。彼ハ萬
ヲ審判セン。十一諸天ハ樂ムベシ、地ハ祝フベシ、海ト其中ニ盈
ツル者トハ鳴ルベシ、十二田ハ其中ニ在ル者トノ
諸木ハ主ノ顏ノ前ニ舞フベシ。十三蓋來リ、來リテ世界ヲ審判シ、眞實ヲ以テ世界ヲ審判シ、眞實ヲ以テ諸民ヲ審判セン。

第九十六聖詠

（ダワィドノ詠。其國ノ治ル時ニ此ヲ作レリ）

一 主ハ王タリ、地ハ歡ブベシ、多數ノ島ハ樂ムベシ。二雲ト闇トハ彼ヲ環ル、公義ト審判トハ其寶座ノ基ナリ。三火ハ其

前ニ行キ、四周ニ其敵ヲ焚ク。○四其電ハ世界ヲ照シ、地ハ見テ震フ。○五山ハ蠟ノ如ク主ノ顏ニ縁リテ融ク。○六諸天ハ其義ヲ傳ヘ、萬民ハ其光榮ヲ觀ル。○七凡ソ刻メル像ニ事フル者、偶像ヲ以テ自ラ誇ル者ハ羞ヲ蒙ル。偶像ヲ縁リテ融ケ、全地ノ主ノ顏ニ縁リテ融ケ、全地ハ見テ悦ビ、イウダノ女ハ皆爾ノ審判ニ因リテ樂ム、九蓋主ヨ、爾ハ全地ヨリ高ク、諸神ニ愈リテ貴シ。○十主ヲ愛スル者ヨ、惡ヲ惡メ。彼ハ其聖人ノ靈ヲ護リ、之ヲ惡者ノ手ヨリ脫レシム。○十一光ハ義人ヲ照シ、樂ハ心ノ正シキ者ニ注ガル。○十二義人ヨ、主ノ

ペシ。○彼ノ悪クノ天使ハ彼ヲ拜スベシ。○八主ヨ、シオンハ聞キ

テ悦ビ、イウダノ女ハ皆爾ノ審判ニ因リテ樂ム、九蓋主ヨ、爾ハ全地ヨリ高ク、諸神ニ愈リテ貴シ。○十主ヲ愛スル者ヨ、惡ヲ惡メ。彼ハ其聖人ノ靈ヲ護リ、之ヲ惡者ノ手ヨリ脫レシム。○十一光ハ義人ヲ照シ、樂ハ心ノ正シキ者ニ注ガル。○十二義人ヨ、主ノ

為ニ悦ベ、其聖ヲ思ヒテ讃美セヨ。○

光榮讃詞

第九十七聖詠

（ダワド）ノ詠。

一　新（アラタ）ナル歌（ウタ）ヲ主（シュ）ニ歌（ウタ）ヘ、蓋（ケダシ）彼（カレ）ハ奇（キ）迹（セキ）ヲ行（オコナ）ヘリ。其（ソノ）右（ミギ）ノ手、其（ソノ）聖（セイ）ナル臂（ヒヂ）ハ勝（カチ）ヲ獲（エ）タリ。二　主（シュ）ハ其（ソノ）救（スクヒ）ヲ顯（アラハ）シ、諸民（ショミン）ノ目（メ）ノ前（マヘ）ニ其（ソノ）義（ギ）ヲ示（シメ）セリ。三　彼（カレ）ハ其（ソノ）イアコフニ於（オ）ケル憐（アハレミ）ト、イズラヰルノ家（イヘ）ニ於（オ）ケル誠（マコト）トヲ記憶（オク）セリ。凡（オヨ）ソ地（チ）ノ極（ハテ）ハ我（ワ）ガ神（カミ）ノ救（スクヒ）ヲ見（ミ）タリ。四　全地（ゼンチ）ヨ、主（シュ）ニ歡（ヨロコ）ベ、祝（イハ）ヒ、樂（タノシ）ミ、歌（ウタ）ヘ、五　琴（コト）ヲ以（モッ）テ主（シュ）ニ歌（ウタ）ヘ、琴（コト）ト聖詠（セイエイ）ノ聲（コエ）トヲ以（モッ）テセヨ、六　笳（ラッパ）ト角（ツノ）ノ聲（コエ）ヲ以（モッ）テ、王（ワウ）ノ前（マヘ）ニ祝（イハ）ヘ。七　海（ウミ）ト其中（ソノウチ）ニ滿（ミ）ツル者、世界（セカイ）ト其中（ソノウチ）ニ居（ヲ）テ

ル者ハ聲ヲ揚グベシ、八河ハ掌ヲ拍ツベシ、山ハ之ト共ニ主ノ顏ノ前ニ歡ブベシ、九蓋彼來リテ地ヲ審判セン。彼ハ義ヲ以テ世界ヲ審判シ、誠ヲ以テ諸民ヲ審判セン。

第九十八聖詠

（ダヴィドノ詠）

一主ハ王タリ、諸民戰クベシ、彼ハヘルワイムニ坐シ、地ハ震フ。二主ハシオンニ在リテ大ナリ、彼ハ萬民ノ上ニ高シ。三願ハクハ彼等爾ノ大ニシテ畏ルベキ名ヲ讃榮セン、是レ聖ナリ。四王ノ能力ハ審判ヲ好ム、爾ハ正理ヲ堅クス、爾ハヤコブノ中ニ審判ト公義トヲ行ヘリ。五主我ガ神ヲ崇

メ讃メ、其足凳ニ伏シ拜メヨ、是レ聖ナリ。六司祭ノ中ニモイセイ及ビアアロンアリ、彼ノ名ヲ呼ブ者ノ中ニアムイルアリ、彼等主ニ呼ビシニ、主之ニ聽ケリ。七彼ハ雲柱ノ中ニ於テ、彼等ニ之ヲ謂ヘリ、彼等ハ其誡ト其之ニ賜ヒシ律トヲ守レリ。八主我ガ神ヨ、爾彼等ニ聽ケリ、爾ハ彼等ノ爲ニ恕ス神、又其行ヲ罰スル神タリキ。九主我ガ神ヲ崇メ讃メ、其聖山ニ於テ伏シ拜メヨ、主我ガ神ハ聖ナレバナリ。

第九十九聖詠

（ダワィドノ）讃詠。

一全地ヨ、主ニ籲ベ。二樂ヲ以テ主ニ事ヘヨ、呼聲ヲ以テ其顔

ノ前ニ詣レ。三主ハ神ニシテ、我等ヲ造リ、我等彼ニ屬シテ、其民、其草苑ノ羊ナルヲ知レ。四讃頌ヲ以テ其門ニ入リ、讃美ヲ以テ其院ニ入レ。彼ヲ讃榮シ、其名ヲ崇メ讃メヨ。五蓋主ハ仁慈ニシテ、其憐ハ永遠ニ在リ、其眞實ハ世世ニ至ラン。

ダワィドノ詠。第百聖詠

一我憐ト審判トヲ歌ハン、主ヨ、爾ニ歌ヲ奉ラン。二一道ヲ思ハン、爾何ノ時我ニ至ルカ、我玷ナキ心ヲ以テ我ガ家ノ中ヲ行カン。三我ガ目ノ前ニハ邪ナル物ヲ置カザラン、法ヲ背ク行ハ我之ヲ疾ム、其レ必我ニ附カザラン。四壞レシ心

ハ我ニ遠ザカリ、惡シキ者ハ我ヲ隣ヲ謗ル者ハ我之ヲ逐ヒ、目傲リ、心高ブル者ハ我之ヲ容レザラン。六我ガ目ハ斯ノ地ノ忠信ナル者ヲ顧ミテ、彼等ヲ我ガ傍ニ居ラシメン、玷ナキ道ヲ行ク者ハ我ニ事ヘン。七貳心ヲ行フ者ハ我ガ家ニ居ルヲ得ズ、謊ヲ言フ者ハ我ガ目ノ前ニ止ヲラザラン。八晨ニ我此ノ地ノ惡クノ不虔者ヲ滅シテ、凡ソ不法ヲ行フ者ヲ主ノ城邑ヨリ絶タレシメン。

第十四「カフィズマ」

光榮讃詞

第百一聖詠

一 困苦ノ人ノ祈禱。其憂ヒテ主ノ前ニ己ノ哀情ヲ傾クル所。

二 主ヨ、我ガ禱ヲ聽キ給ヘ、願ハクハ我ガ呼ブ聲ヲ耳ニ我ニ傾ケ給ヘ、我ガ祈禱ヲ聽キ給ヘ、願ハクハ我ガ呼ブ聲ヲ耳ニ我ニ傾ケ給ヘ、我ガ爾ニ呼バン日ニ速ニ我ニ聽キ給ヘ、

三 爾ノ顏ヲ我ニ匿ス毋レ、我ガ憂ノ日ニ爾ノ耳ヲ我ニ傾ケ給ヘ、願ハクハ我ガ呼ブ聲ヲ爾ニ至ラ

四 蓋我ガ日ハ煙ノ如ク消エ、我ガ骨ハ爐ノ如ク焚カレタリ、

五 我ガ心ハ草ノ如クニ枯レ、我ガ餠ヲ食フヲ忘ルルニ至ル、

六 我ガ呻吟ノ聲ニ依リテ我ガ骨ハ我ガ肉ニ貼ケリ。

七 我ハ野ニ在ル鵜鶘ノ如ク、荒舍ニ在ル鵂鶹ノ如クナレリ、

八 我ガ眠ラズシテ坐スルハ、屋蓋ニ在ル孤鳥ノ如シ。

九 我ガ敵ハ日ニ我ヲ誇リ、我ヲ恨ム者ハ我ヲ指シテ誓フ。

十 我ハ灰ヲ餠

ノ如クニ食ヒ、我ガ飲物ニ涙ヲ和フ、十一爾ノ怒ト爾ノ憤ニ因リテナリ、蓋爾曾テ我ヲ擧ゲ、復我ヲ墜セリ。十二我ガ日ハ傾ケル晷ノ如ク、我ガ枯レシコト草ノ如シ。十三唯主ヨ、爾ハ永ク存ソンシ、爾ノ記憶スルハ世世ニ在リ。十四爾起キテ憐ヲ施レン、蓋之ヲ憐ム時至レリ、蓋時來レリ、十五爾ノ諸僕ハ其石ヲモ愛シ、其塵ヲモ惜メバナリ。十六諸民ハ主ノ名ヲ畏レ、地上ノ諸王ハ爾ノ光榮ヲ畏レン。十七蓋主ハシオンヲ建テテ、己ガ光榮ノ中ニ顯レン、十八無憑者ノ禱ヲ顧ミテ、其願ヲ輕ンゼザラン。十九是レ後ノ世ノ爲ニ記サレン、未來ノ民ハ主ヲ崇メ讃メ所ヨリ俯シ臨ミ、主ハ天ヨリ地ヲ、二十蓋彼ハ其聖ナル高キ

鑒ミタリ、二二俘ノ呻吟ヲ聞キテ、死ノ子ヲ解カン爲、二三彼等ガ
主ノ名ヲシ
オンニ傳ヘ、其譽ヲイエルサリムニ傳ヘン爲ナリ、二三是レ諸民諸國ガ均シク集リテ、主ニ事ヘン時ニ在リ。二四
彼ハ途中ニ於テ我ガ力ヲ弱クシ、我ガ日ヲ短クセリ。二五我謂イ
ヘリ、我ガ神ヨ、我ガ日ノ半ニ於テ我ヲ取リ上グル母レ。爾ノ
年ハ世世ニ在リ。二六主ヨ、爾初ニ地ヲ基ケタリ、天モ爾ガ手ノ
造工ナリ。二七此等ハ亡ビン、然レドモ爾ハ永ク存ス、此等ハ皆
衣ノ如ク古ビ、爾衣服ノ如クニ之ヲ更ヘ、此等ハ易ラン、二八然レ
ドモ爾ハ易ラズ、爾ノ年ハ終ラザラン。二九爾ノ諸僕ノ子ハ生
キ存ヘ、其裔ハ爾ガ顏ノ前ニ堅ク立タン。

第百二聖詠

ダワィドノ詠。

一我ガ靈ヨ、主ヲ讚メ揚ゲヨ、我ガ中心ヨ、其聖ナル名ヲ讚メ
揚ゲヨ。二我ガ靈ヨ、主ヲ讚メ揚ゲヨ、彼ガ悉クノ恩ヲ忘ルル
毋レ。三彼ハ爾ガ諸ノ不法ヲ赦シ、爾ガ諸ノ疾ヲ療ス、四爾ノ
生命ヲ墓ヨリ救ヒ、憐ト惠トヲ爾ニ冠ラセ、五幸福ヲ爾ノ望
ニ飽カシム、爾ガ若復サルルコト鷲ノ如シ。六主ハ凡ソ迫害
セラルル者ノ爲ニ義ト審判トヲ行フ。七彼ハ己ノ途ヲモイ
セイニ示シ、己ノ作爲ヲイズライリノ諸子ニ示セリ。八主ハ
宏慈ニシテ矜恤、寛忍ニシテ鴻恩ナリ、九怒リテ終アリ、憤ヲ

永ク懷カズ。十我ガ不法ニ因リテ我等ニ報イズ、十一蓋天ノ地ヨリ高キガ如ク、斯ク主ヲ畏ルル者ニ於ケル其憐ハ大ナク、主ハ我ガ不法ヲ我等ヨリ遠ザケタリ、十三父ノ其子ヲ憐ム如ク、斯ク主ハ彼ヲ畏ルル者ヲ憐ム。十四蓋彼ハ我ガ何ヨリ造ラレシヲ知リ、我等ノ塵ナルコト田ノ華ノ如シ。十六風之ヲ過グレバ無ニ歸シ、其有リシ處モ亦之ヲ識ラズ。十七唯主ノ憐ハ彼ヲ畏ルル者ニ至リ、十八彼ノ義ハ其約ヲ守リ、其誡ヲ懷ヒテ之ヲ世ヨリ世ヨリ世ニ及バン。十九主ハ其寶座ヲ天ニ建テ、其國ハ萬

物ヲ統ベ治ム。二十主ノ諸ノ天使、能力ヲ具ヘ、其聲ニ遵ヒテ其言ヲ行フ者ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ。二一主ノ悉クノ軍、其旨ヲ行フ役者ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ。二二凡ソ主ノ悉クノ造工ヨ、其一切治ムル處ニ於テ主ヲ讃メ揚ゲヨ。我ガ靈ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ。

光榮讃詞

第百三聖詠

（ダワィドノ詠。世界創造ノ事ナリ。）

一我ガ靈ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ、主我ガ神ヨ、爾ハ至リテ大ナリ、爾ハ光榮ト威嚴トヲ被レリ。二爾ハ光ヲ袍ノ如クニ衣、天ヲ幔ノ如クニ張ル、三水ノ上ニ爾ノ宮ヲ建テ、雲ヲ爾ノ車ト爲

シ、風ノ翼ニテ行ク。四爾ハ風ヲ以テ爾ノ使者ト爲シ、焔ヲ以テ爾ノ役者ト爲ス。五爾ハ地ヲ固キ基ニ建テタリ、此レ世世ニ動カザラン。六爾ハ淵ヲ以テ衣服ノ如クニ之ヲ覆ヘリ、山ノ巓ニ水立ツ。七爾ノ恐嚇ニ依リテ此レハ奔リ、爾ノ雷ノ聲ニ由リテ速ニ去ル、入山ニ升リ、澗ニ降リ、爾ノ此レガ爲ニ定メシ處ニ至ル。九爾界ヲ立テテ之ヲ踰エザラシム、反リテ地ヲ覆ハザラン。十爾ハ泉ヲ澗ニ遣セリ、山ノ間ニ水流レ、十一野ノ諸ノ獸ニ飲マシム、野ノ驢ハ其渴ヲ止ム。十二空ノ鳥ハ其枝ノ間ヨリ聲ヲ出ス。十三爾ハ上ナル宮ヨリ山ヲ潤ホシ、地ハ爾ノ造工ノ果ニテ飽キ足レリ。十四爾ハ草ヲ獸ノ爲ニ

生ゼシメ、野菜ヲ人ノ需ノ爲ニ生ゼシメテ、地ヨリ食物ヲ出
サシム。十五酒ハ人ノ心ヲ樂マセ、膏ハ其面ヲ澤シ、餠ハ人ノ心ヲ
養フ。十六主ノ樹、其植エタルリワンノ柏香木ハ饜キ足レリ、
十七鳥ハ其上ニ巢ヲ造ル、松ハ鶴ノ棲處タリ、十八高キ山ハ鹿ノ
爲、磐石ハ兎ノ爲ニ避所タリ。十九主ハ月ヲ造リテ時ヲ定メ、日ハ
其入ル處ヲ知ル。二十爾暗ヲ布ケバ、則夜アリ、其時林ノ獸皆出デ廻ル、二一獅ハ獲物ノ爲ニ吼エテ、其食ヲ神ニ乞フ。二二日出ヅレバ、彼等集リテ己ノ穴ニ伏ス。二三人ハ其工作ノ爲ニ出デ、勞キテ暮ニ至ル。二四主ヨ、爾ノ工業ハ何ゾ多キ、皆智慧ヲ以テ作レリ、地ハ爾ノ造物ニテ滿チタリ。二五夫ノ大ニシテ廣キ海、

彼處ニハ無數ノ動物、大小ノ生物アリ、二六彼處ニハ
處ニハ彼ノ大魚アリ、爾造リ
爾ガ時ニ隨ヒテ食ヲ予フルヲ待ツ。二八之ニ予フレ
ノ手ヲ開ケバ賜ニ饜カサル、二九爾ノ顏ヲ隱セバ惶
氣ヲ取リ上グレバ死シテ塵ニ歸ル、三十爾ノ氣ヲ施
レ、爾ハ又地ノ面ヲ新ニス。三一願ハクハ光榮ハ世世
ラン、願ハクハ主ハ己ノ造工ノ爲ニ樂マン。三二彼地
地震ヒ、山ニ觸ルレバ、煙起ツ。三三我生ケル中主ニ歌
ルマデ我ガ神ニ歌ハン。三四願ハクハ我ガ歌ハ彼ニ
我主ノ爲ニ樂マン。三五願ハクハ罪人等ハ地ヨリ消
エ、不法ノ

者ハ存ス

光榮讃詞

第百四聖詠

一　主ヲ讃榮セヨ、其名ヲ呼ベ、諸民ノ中ニ其作爲ヲ宣ベヨ。二　彼ニ謳ヒ、彼ニ歌ヘヨ、其悉クノ奇迹ヲ傳ヘヨ。三　其聖ナル名ヲ以テ誇レ、主ヲ尋ヌル者ノ心ハ樂ムベシ。四　主ト其力トヲ尋子ヨ。五　其行ヒシ奇迹ト、其休徴ト、其口ノ裁定トヲ記憶セヨ。六　爾等アウラアムノ裔ハ其僕コフノ子ハ全地ニアリ。八　彼永ク其約ヲ記憶ス、卽千代ニ戒メ、九　彼ハ主、我等ノ神ナリ、其裁定ア

ラアムニ命ゼシ言、イサアクニ與ヘシ誓ナリ。十テテ、イアコフノ爲ニ法トナシ、イズライリノ爲トナシテ云ヘリ、十一我爾ニハ汝アンノ地ヲ與ヘント。十二彼等ノ數ハ尚少ク、甚少クシテ、彼等ハ其地ニ旅ヲナシ、十三此ノ民ヨリ彼ノ民ニ移リ、此ノ國ヨリ他ノ族ニ移リシ時、十四主ハ誰ニモ彼等ヲ侵スコトヲ許サザリキ、彼等ノ爲ニ諸王ニ禁ジテ云ヘリ、十五我ガ膏ツケラレシ者ニ觸ル毋レ、我ガ預言者ニ惡ヲナス毋レト。十六彼又饑饉ヲ地ニ召シテ、穀類ノ莖ヲ悉ク絶セリ。十七彼等ノ前ニ人ヲ遣シ、イオシフ賣ラレテ僕トナレリ。十八桎ヲ以テ其足ヲ緊メ、其靈ハ鐵

ニ入リ
リ。二十王ハ人ヲ遣シテ彼ヲ釋キ、諸民ノ宰ハ彼ヲ自由ニセリ、
ニ彼ヲ立テテ其家ノ宰トナシ、其悪クノ領地ヲ治ムル者ト
ナシテ、二二彼ニ己ノ意ニ隨ヒテ王ノ臣ヲ導キ、其長老ニ智慧
ヲ誨ヘシメタリ。二三其時イズラエルハエギペトニ來リ、イ
ユフハムノ地ニ徒レリ。二四神ハ甚其民ヲ殖シ、彼ヨリ強カ
ラシメタリ。二五敵ノ心ニ其民ヲ疾マシメ、悪謀ヲ以テ其僕
ヲ待タシメタリ。二六其僕モイセイ、其選ビシアアロン
ヲ遣セリ。二七斯ノ二人ハハムノ地ニ於テ、其休徴ノ言ト其奇
迹ヲ彼等ノ中ニ示セリ。二八主ハ闇冥ヲ遣シテ晦クセリ、彼

等其言ニ背カザリキ。二九彼等ノ水ヲ血ニ變ジ、其魚ヲ亡セリ。
三十其地ハ多クノ蛙ヲ生ジタリ、其王ノ室ニモ之アリ。三一主言
ヲ發シタレバ、諸ノ蟲來リ、蝨ハ其悉クノ境ニ至レリ。三二雨ニ
代ヘテ彼等ニ霰ヲ降ラシ、燬ク火ヲ其地ニ遣セリ。三三其葡萄
ト其無花果トヲ擊ケ、樹ヲ其境ニ折レリ。三四言ヲ發シタレバ、
蝗ト螟蛉トハ數ヘ難ク來リテ、三五其地ノ草ヲ蝕ミ盡シ、其田
ノ實ヲ蝕ミ盡セリ。三六主ハ其地ノ悉クノ首生ノ者、卽其力ノ
始ヲ擊テリ。三七イブライリ人ヲ導キ、金銀ヲ攜ヘテ出デシメ
タリ、支派ノ中ニ病ム者ナカリキ。三八エギペトハ彼等ノ出ヅ
ルヲ喜ベリ、蓋彼等ヲ懼ルル懼ハ之ニ及ベリ。三九主ハ雲ヲ布

キテ彼等ノ蓋トナシ、火ヲ夜ノ施シテ彼等ノ爲ニ夜間ノ光トナセリ。四十彼等求メタレバ、主ハ鵪ヲ遣シ、且天ノ糧ヲ以テ彼等ニ飫カシメタリ。四一石ヲ裂キタレバ、水ハ流レ、乾ケル處ニ河ノ如ク流レタリ。四二蓋彼ハ其僕アウラアムニ與ヘシ其聖ナル言ヲ記憶シテ、四三其民ヲ引キテ歡ビテ出デシメ、其選ビシ者ヲ引キテ樂ミテ出デシメ、四四彼等ニ諸民ノ地ヲ賜ヘリ。彼等ハ異邦ノ勞ヲ嗣ギタリ、四五主ノ律ニ遵ヒ、其法ヲ守ラン爲ナリ。

第十五「カフィズマ」

光榮讃詞

第百五聖詠

アリルイヤ

一 主ヲ讚榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニアレバナリ。二 孰カ能ク主ノ大能ヲ言ヒ、其悉クノ讚美ヲ述ベン。三 審判ニ遵ヒ、常ニ義ヲ守ル者ハ福ナリ。四 主ヨ、爾ノ民ニ施ス恩ヲ以テ我ヲ記憶シ、爾ノ救ヲ以テ我ニ臨ミテ、五 我ニ爾ガ選ビシ者ノ福ヲ見、爾ノ民ノ樂ヲ以テ樂ミ、爾ノ嗣業ト偕ニ誇ラシメ給ヘ。六 我等ハ我ガ列祖ト偕ニ罪ヲ犯シ、不法ヲ行ヒ、不義ヲ作セリ。七 我ガ列祖ハエギペトニ在リテ爾ノ奇迹ヲ悟ラズ、爾ガ多クノ慈憐ヲ念ハズ、海卽紅ノ海ノ畔ニ叛キタ

リ○八然レドモ神ハ己ノ名ノ爲ニ彼等ヲ救ヘリ、其サン爲ナリ○九彼嚴シク紅ノ海ニ命ジタレバ、海涸レタリ、乃彼等ヲ導キテ淵ヲ陸ノ如クニ行カシメタリ、十彼者ノ手ヨリ救ヒ、彼等ヲ敵ノ手ヨリ脫セリ○十一水ハ彼等ノ敵ヲ蔽ヘリ、其一モ遺ラザリキ○十二是ヲ以テ彼等ハ神ノ言ヲ信シ、彼ヲ讃美シテ歌ヘリ○十三然レドモ彼等ハ速ニ其作爲ヲ忘レ、其旨ヲ俟タザリキ、十四慾ヲ曠野ニ縱ニシ、神ヲ荒地ニ試ミタリ○十五彼ハ其求ムル所ヲ賜ヒ、唯其靈ニ疫病ヲ遣セリ○十六彼等ハ營中ニ於テモイセイト、主ノ聖者アアロントヲ嫉メリ○十七地ハ啓ケテダファンヲ呑ミ、アワイロンノ黨ヲ蔽ヒ、十八火ハ其

黨ノ中ニ燃エ、焰ハ惡者ヲ燬キ盡セリ。十九彼等ハホリウニ在リテ犢ヲ造リ、偶像ヲ拜ミタリ、二十己ノ光榮ヲ易ヘテ、草ヲ食ハムノ牛ノ像ト妙ナル事ヲナセリ。二一神其救主、大ナル事ヲエギペトニ、二二奇ナル事ヲ紅ノ海ニ行ヒシ者ヲ忘レタリ。二三神ハ彼等ヲ滅サンコトヲ望メリ、惟其選ビタルモイセイハ隙ニ在リテ、其怒ヲ回シ、彼等ノ滅サルルヲ免レシメタリ。二四彼等ハ曾テ慕ヒシ地ヲ輕ンジ、其ノ言ヲ信ゼザリキ、二五己ノ幕ノ中ニ怨言ヲ吐キ、主ノ聲ヲ聽カザリキ。二六主ハ其手ヲ彼等ニ擧ゲタリ、彼等ヲ曠野ニ倒シ、二七其族ヲ諸民ノ中ニ顚シ、彼等ヲ諸ノ地ニ散ラサン爲ナ

リ。二八彼等ハワアルフェゴルニ附キ、靈ナキ者ノ祭物ヲ食ヘリ、
二九其行ヲ以テ神ヲ怒ラセタリ、故ニ疫病其中ニ流行セリ。三十
フィネエス起チテ裁判ヲ行ヒタレバ、疫病息ミタリ。三一此ニ依
リテ彼ハ義ト稱セラルルヲ得タリ、世世ヲ歷テ永遠ニ迄ラ
ン。三二彼等ハメリワノ水ニ於テ神ヲ怒ラセ、モイセイ彼等ノ
爲ニ難ニ遭ヘリ、三三蓋彼等其靈ヲ憂ヒシメタレバ、彼其口ヲ
以テ罪ヲ犯セリ。三四彼等ハ主ノ命ゼシ所ノ諸民ヲ滅サズ、三五
乃異邦人ト雜居シテ、其行ニ傚ヒタリ。三六其彼等ノ爲ニ網ト
ナリシ偶像ニ事ヘテ、三七己ノ男子己ノ女子ヲ以テ惡魔ニ獻
祭セリ、三八無辜ノ血、卽ハナアンノ偶像ヲ祭レル己ノ男子己

ノ女子ノ血ヲ流シタレバ、地ハ其血ニテ汚サレタリ。三九彼等ハ己ノ所爲ニテ自ラ汚シ、己ノ行ニテ淫行セリ。四十是ヲ以テ主ノ怒ハ其民ニ燃エ、主ハ其嗣業ヲ厭ヒ、四一彼等ヲ異邦人ノ手ニ付セリ、彼等ヲ惡ム者ハ彼等ヲ制シ、四二其敵ハ之ヲ迫害シ、彼等ハ其手ノ下ニ降レリ。四三主ハ屢彼等ヲ釋ケリ、唯彼等ハ己ノ剛愎ヲ以テ主ヲ怒ラセ、己ノ不法ノ爲ニ侮ヲ蒙レリ。四四然レドモ主ハ彼等ノ呼ブヲ聽キシ時、其憂ヲ顧ミ、四五己ガ彼等ト結ビシ約ヲ記憶シ、憐ノ多キニ依リテ自ラ悔イ、四六凡ソ彼等ヲ虜ニセシ者ニ彼等ヲ憐ム情ヲ起サシメ給ヘリ。四七主我等ノ神ヨ、我等ヲ救ヒ、諸民ノ中ヨリ我等ヲ集メテ、爾ノ

聖ナル名ヲ讃榮シ、爾ノ光榮ヲ誇ラシメ給ヘ。四八主イズライリノ神ハ崇メ讃メラレテ世ヨリ世ニ迄ラン。衆民云フベシ、「アミン」、「アリルイヤ」。

光榮讃詞

第百六聖詠

（アリルイヤ）

一主ヲ讃榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニアレバナリ。二主ニ救ハレシ者ハ此クノ如ク云フベシ、卽主ガ敵ノ手ヨリ救ヒ、三各地ヨリ集メ、東ヨリ西ヨリ北ヨリ海ヨリ集メシ者ナリ。四彼等ハ曠野ニ、人ナキ途ニ徨ヒ、人ノ住ヘル城邑

ニ遇ハザリキ、五飢ヱ且渇キテ、彼等ノ靈ハ其内ニ消エント
セリ。六然レドモ其憂ノ中ニ主ニ呼ビタレバ、主ハ彼等ヲ其
患難ヨリ脱シ、七彼等ヲ直キ途ニ導キテ、人ノ住ヘル城邑ニ
往カシメタリ。八主ヲ其憐ト、其人ノ諸子ノ爲ニ行ヒシ奇迹
ニ縁リテ讃榮スベシ、九蓋彼ハ渇ケル靈ヲ滿タセ、飢ウル靈
ヲ善キ物ニ飽カシメタリ。十彼等ハ闇冥ト死ノ蔭ニ坐シ、憂
ト鐵ニ縛ラレタリ、十一蓋神ノ言ニ從ハズ、至上者ノ旨ヲ輕ン
ゼリ。十二主ハ苦勞ヲ以テ彼等ノ心ヲ降セリ、彼等蹶キテ助ク
ル者ナカリキ。十三然レドモ其憂ノ中ニ主ニ呼ビタレバ、主ハ
彼等ヲ其患難ヨリ救ヒ、十四彼等ヲ闇冥ト死ノ蔭ヨリ引キ出

シ、其縛ナ截テリ。十五主ヲ其憐ト、其人ノ諸子ノ爲ニ行セシ奇迹ヲ淵ニ見ル、二五彼言ヘバ、暴風起リテ、高ク其波ヲ騰グ、二六
ケリ。十七不智ナル者ハ其不法ノ途ト其不義ノ爲ニ苦メリ、十八
ヒ、二十其言ヲ遣シテ彼等ヲ療シ、彼等ヲ其墓ヨリ脫セリ。二一主ヲ其憐ト、其人ノ諸子ノ爲ニ行セシ奇迹ヲ大水ニ行フ者ハ、二四主ノ作爲ヲ見、其
シ、二二讃美ノ祭ヲ彼ニ獻ジ、歌ヲ以テ其作爲ヲ宣ブベシ。二三舟ニ乘リテ海ニ浮ビ、事ヲ大水ニ作爲ヲ見、其
ドモ其憂ノ中ニ主ニ呼ビタレバ、主ハ彼等ヲ其患難ヨリ救ヒ、彼等ヲ其墓ヨリ脫セリ。二一主
彼等ノ靈ハ凡ノ食ヲ厭ヒ、彼等ハ死ノ門ニ近ヅケリ。十九然レ
迹ニ緣リテ讃榮スベシ、十六蓋彼ハ銅ノ門ヲ破リ、鐵ノ柱ヲ折
截テリ。十五主ヲ其憐ト、其人ノ諸子ノ爲ニ行セシ奇

天ニ升リ淵ニ降リ、彼等ノ靈ハ患難ニ因リテ消エン
彼等ハ轉ビ且搖ラルルコト醉ヘル者ノ如シ、其惡ク
ハ消ユ。二八然レドモ其憂ノ中ニ主ニ呼ビタレバ、主ハ
其患難ヨリ引キ出セリ。二九彼ハ狂風ヲ變ジテ平穩トナス、波
平ナリ。三十彼等其靜ナルヲ樂ム、主ハ彼等ヲ攜ヘテ其望ム
所ノ埠ニ至ラシム。三一主ヲ其憐ト、其人ノ諸子ノ爲ニ行ヒシ
奇迹ニ緣リテ讚榮スベシ、三二彼ヲ民ノ會ニ尊崇シ、彼ヲ
ノ會ニ讚美スベシ。三三彼ハ河ヲ變ジテ野トナシ、泉ヲ
ノ不虔ニ因リテナリ。三五彼ハ野ヲ變ジテ池トナシ、乾ケル地
槁壤トナシ、三四豐ナル地ヲ變ジテ鹵ノ地トナス、此ニ住ム者

ヲ變ジテ泉トナシ、三六餒ウル者ヲ彼處ニ居ラシム、彼等ハ住
居ノ爲ニ城邑ヲ建テ、三七田ニ種ヲ蒔キ、葡萄園ヲ作リ、多ク其
實ヲ得ルナリ。三八主ハ彼等ニ福ヲ降シ、大ニ彼等ヲ增加セシ
メ、彼等ノ家畜ヲモ減ラサズ。三九迫害ト苦難ト憂患ニヨリテ、
彼等減ゼラレテ衰ヘタリ、四十主ハ辱ヲ牧伯ニ被ラセ、其路ナ
キ野ニ徨フニ任ス。四一惟貧シキ者ヲ患難ヨリ引キ出シ、其族
ヲ羊ノ群ノ如クニ增ス。四二義人ハ之ヲ見テ悅ビ、凡ノ不法ハ
其口ヲ塞グ。四三智ナル者ハ此ヲ監ミテ主ノ憐ヲ悟ラン。

光榮讃詞

第百七聖詠

一 歌。ダワイドノ詠。

二 我ガ心備レリ、神ヨ、我ガ心備レリ、我我ガ光榮ヲ以テ謳ヒ歌ハン。三 我ガ琴瑟興キヨ、我夙ニ興キントス。四 主ヨ、我爾ヲ諸民ノ中ニ讚榮シ、爾ヲ諸族ノ中ニ讚頌セン、五 蓋爾ノ慈憐ハ天ヨリ高ク、爾ノ眞實ハ雲ニ戻ル。六 神ヨ、願ハクハ爾ハ諸天ノ上ニ擧ゲラレ、爾ノ光榮ハ全地ヲ蔽ハン、七 爾ノ愛スル者ノ援ヲ獲ン爲ナリ、爾ガ右ノ手ニテ救ヒテ、我ニ聽キ給ヘ。八 神ハ其聖所ニ於テ曰ヘリ、我勝タン、シヘムヲ分ケ、ソクホフノ谷ヲ量ラン、九 ガラアドハ我ニ屬シ、マナシヤハ我ニ屬ス、エフレムハ我ガ首ノ防固、イウダハ我ノ權柄ナリ、十 モア

フハ我ノ磐ナリ、エドムニ我ガ韈ヲ舒ベン、フィリスティヤノ地ニ於テ凱歌ヲ擧ゲン。十一孰カ我ヲ引キテ堅固ナル城邑ニ入レン、孰カ我ヲ導キテエドムニ至ラン、十二神ヨ、豈ニ爾ニ非ズヤ、神ヨ、我等ヲ棄テテ我ガ軍ト共ニ出デザル者ヨ、十三祈ル、狹難ニ於テ我等ニ助ヲ界ヘ給ヘ、人ノ護佑ハ虛シケレバナリ。十四神ト偕ニシテ我等力ヲ顯サン、彼ハ我ガ敵ヲ降サン。

第百八聖詠

伶長ニ歌ハシムダワィドノ詠。エイ

一我ガ讃美ノ神ヨ、默ス毋レ、二蓋凶惡ノ口、詭譎ノ口ハ我ニ向ヒテ啓ケ、詐ノ舌ヲ以テ我ト言ヒ、三怨ノ言ヲ以テ我ヲ環

リ、故ナクシテ我ニ向ヒテ武器ヲ備フ。四彼等ハ我ガ愛ニ易ヘテ我ガ敵トナレリ、我卽祈ル、五彼等ハ惡ヲ以テ我ガ愛ニ報ユ。六惡者ヲ其上ニ立テ、惡魔ハ其右ニ立ツベシ。七願ハクハ彼裁判セラルル時、其罪ハ定メラレ、又彼ノ祈禱ハ罪トナラン、八願ハクハ其日ハ短ク、其職位ハ他人之ヲ受ケン。九願ハクハ其子ハ孤トナリ、其妻ハ嫠トナラン、十願ハクハ其子ハ流離シテ乞ヒ、其荒舍ヨリ出デテ食ヲ覓メン。十一願ハクハ債主ハ其有ツ所ヲ悉ク奪ヒ、他人ハ其勞ヲ掠メン。十二願ハクハ彼ヲ憐ム者ナク、其孤ニ恩ヲ施ス者ナカラン、十三願ハクハ其裔ハ絶エ、彼等ノ名ハ次ノ代

ニ銷サレン。十四願ハクハ其列祖ノ不法ハ主ノ前ニ記憶セラ
レ、其母ノ罪ハ銷サレザラン。十五願ハクハ其罪惡ハ恒ニ主ノ
前ニアリ、主ハ其記憶ヲ地ニ滅サン、十六蓋彼ハ憐ヲ施スヲ憶
ハズ、乃貧シキ者ト乏シキ者ト心ノ傷メル者トヲ窘迫セリ、
之ヲ殺サン爲ナリ。十七彼ハ詛ヲ好メリ、故ニ詛ハ彼ニ臨マン、
祝福ヲ欲セザリキ、故ニ祝福ハ彼ニ遠ザカラン。十八彼ハ詛ヲ
衣ノ如ク衣タリ、詛ハ水ノ如ク其腹ニ入リ、油ノ如ク其骨ニ
入レリ、十九願ハクハ詛ハ彼ノ爲ニ其衣ル所ノ衣ノ如クナリ、
其恒ニ束ル所ノ帶ノ如クナラン。二十我ガ敵及ビ惡言ヲ以テ
我ガ靈ヲ攻ムル者ニハ、主ノ報此クノ如シ。二一主ヨ、主ヨ、我ニ

ハ爾ノ名ニ因リテ行ヒ給ヘ、爾ノ憐ハ善ナレバナリ、
二三我消ユルコト傾ケル晷ノ如ク、逐ハルルコト蝗ノ如シ。二四我ガ膝ハ齋ニ依リテ弱リ、我ガ軀ハ肥エタルヲ失ヘリ。二五我ヲ嘲トナリ、彼等我ヲ見テ其首ヲ搖カス。二六主我ガ神ヨ、我ヲ助ケ、爾ノ憐ニ依リテ我ヲ救ヒ給ヘ、二七彼等ガ此レ爾ノ手、爾主ノ行ヒシ所ナルヲ識ラン爲ナリ。二八彼等ハ詛フ、惟爾ハ祝福セヨ、彼等ハ興ル、願ハクハ我ガ僕ハ喜バン。二九願ハクハ我ガ敵ハ侮ヲ衣、愧ヲ以テ衣ノ如ク蔽ハ
レン。三十我ワレ我ガ口ヲ以テ高ク主ヲ讃榮シ、衆ノ中ニテ彼ヲ讃

美セン、三一蓋彼ハ貧シキ者ノ右ニ立テリ、之ヲ其靈ヲ判ク者ヨリ救ハン爲ナリ。

光榮讃詞

第十六「カフィズマ」

第百九聖詠

ダワィドノ詠。エイ

一 主我ガ主ニ謂ヘリ、爾我ガ右ニ坐シテ、我ガ爾ノ敵ヲ爾ノ足ノ凳ト爲スニ迄レ。二 主ハシオンヨリ爾ガ能力ノ杖ヲ遣ハン、爾其敵ノ中ニ主タル可シ。三 爾ガ能力ノ日ニ於テ、爾サン、爾ハ聖ナル美麗ヲ以テ備ヘラレタリ、我黎明ノ前ニ腹ヨ民ハ聖

り爾ヲ生メリ、四主ハ誓ヒテ悔イズ、爾メルヒセデクノ班ニ循ヒテ司祭ト爲リ世世ニ迄ラン。五主ハ爾ノ右ニアリ。彼ハ其怒ノ日ニ諸王ヲ撃チ、六審判ヲ諸民ニ行ヒ、尸ヲ地ニ滿テ、廣キ地ニ於テ首ヲ毀ラン。七彼ハ道旁ノ流ニ飲マン、故ニ首ヲ翹ゲン。

第百十聖詠

アリルイヤ

一主ヨ、我心ヲ全ウシテ爾ヲ義者ノ集議ノ中、及ビ會ノ中ニ讃榮ス。二主ノ所爲ハ大ニシテ、凡ソ之ヲ愛スル者ノ爲ニ慕フベシ。三其所爲ハ光榮ナリ、美麗ナリ、其義ハ永ク存ス。四彼

ハ其奇迹ヲ忘ル可カラザル者ト爲セリ、主ハ慈憐ニシテ鴻
恩ナリ。五彼ハ已ヲ畏ル者ニ糧ヲ予ヘ、永ク其約ヲ記念ス。
六彼ハ其所爲ノ力ヲ其民ニ顯セリ、之ニ異邦人ノ嗣業ヲ與
ヘン爲ナリ。七其手ノ所爲ハ眞實ナリ、公義ナリ、其悉ク
ハ正シク、八世世ニ堅固ニシテ、眞實ト正直トヲ基ト爲セリ。
九彼ハ其民ニ救ヲ遣シ、其約ヲ永遠ニ立テタリ。其名ハ聖ニ
シテ畏ルベシ。十智慧ノ始ハ主ヲ畏ルルニアリ、其誡ヲ守ル
者ハ皆明智ナリ。其讃美ハ永ク存セン。

アリルイヤ

第百十一聖詠

一 神ヲ畏レ、其誡ヲ極メテ愛スル人ハ福ナリ。二 其裔ハ力アリ、正直ノ者ノ族ハ祝福セラレン。三 富ト財トハ其家ニアリ、其義ハ永ク存ス。四 正直ノ者ノ爲ニ光ハ闇冥ノ中ニ出ヅ、彼ハ慈アリ憐アリテ義ナル者ナリ。五 善人ハ憐ヲ借シ予フ、彼ハ裁判ノ時ニ其言ノ確ナルヲ顯サン。六 世撼カザラン、義人ハ永ク記憶セラレン、七 其心主ヲ恃ミテ堅シ。八 其心ハ堅固ナリ、彼其敵ヲ見ン時懼レザラン。九 彼ハ散シテ貧者ニ施セリ、其義ハ永ク存シ、其角ハ榮ヲ以テ擧ラン。十 惡者ハ之ヲ見テ憂ヒ、切齒シテ消エン、惡者ノ望ハ滅ビン。

光榮讃詞

第百十二聖詠

アリルイヤ

一 主ノ諸僕ヨ、讃メ揚ゲヨ、主ノ名ヲ讃メ揚ゲヨ。

二 願ハクハ主ノ名ヲ讃メ揚ゲヨ、今ヨリ世世ニ至ルマデ主ノ名讃榮セラレン。

三 日ノ出ヅル處ヨリ日ノ入ル處マデ主ノ名讃榮セラレン。

四 主ハ萬民ノ上ニ在リ、其光榮ハ諸天ノ上ニ在リ。

五 孰カ我ガ神ノ如クナラン、彼ハ高處ニ居リ、

六 俯シテ天ト地トヲ臨ミ、

七 塵ヨリ貧シキ者ヲ援ケ、泥ヨリ乏シキ者ヲ擧ゲテ、

八 之ヲ牧伯、卽其ノ民ノ牧伯ト共ニ坐セシメ、

九 妊マザル婦ヲ

ヲ子ノ爲ニ歡ブ母トシテ家ニ居ラシム。

第百十三聖詠

（アリルイヤ）

一 イズライイデ出シ時、ヤコフノ家異邦ノ民ヨリ出デ、

二 ユダハ神ノ聖所トナリ、イズライリ其領地トナレリ。

三 海ハ見テ走リ、ヨルダンハ後へ退ケリ。

四 山ハ牡羊ノ如ク躍リ、邱ハ羔ノ如ク躍レリ。

五 海ヨ、爾何事ニ遭ヒテ走リシカ、ヨルダンヨ、爾何事ニ遭ヒテ後へ退キシカ。

六 山ヨ、爾等何爲レゾ牡羊ノ如ク躍ル、邱ヨ、爾等何爲レゾ羔ノ如ク躍ル。

七 地ヨ、主ノ顏ノ前、イアコフノ神ノ顏ノ前ニ震ヘ、

八　彼（カレ）ハ磐（イハ）ヲ變（ヘン）ジテ池（イケ）トナシ、石（イシ）ヲ變（ヘン）ジテ水（ミツ）ノ泉（イヅミ）トナス。九　我等（ワレラ）ニ非（アラ）ズ、主（シュ）ヨ、我等（ワレラ）ニ非（アラ）ズ、乃爾（ナンヂ）ノ名（ナ）ニ光榮（クワウエイ）ヲ歸（キ）セヨ、爾（ナンヂ）ノ眞實（シンジツ）ニ緣（ヨ）ル。十　異邦人（イハウジン）何爲（ナンス）レゾ彼等（カレラ）ノ神（カミ）ハ何（イヅク）ニ在（ア）リ。十一　我等（ワレラ）ノ神（カミ）ハ天（テン）ニ在（ア）リ、地（チ）ニ在（ア）リ、凡（オヨ）ソ欲（ホッ）スル所（トコロ）ヲ行（オコナ）フ。十二　彼等（カレラ）ノ偶像（グウザウ）ハ乃銀（スナハチギン）、乃金（スナハチキン）、人（ヒト）ノ手（テ）ノ造工（ワザ）ナリ。十三　彼（カレ）ロアリテ言（イ）ハズ、目（メ）アリテ見（ミ）ズ、十四　耳（ミヽ）アリテ聽（キ）カズ、鼻（ハナ）アリテ嗅（カ）ガズ、十五　手（テ）アリテ捫（サハ）ラズ、足（アシ）アリテ行（ユ）カズ、其（ソノ）喉（ノンド）ハ聲（コエ）ヲ出（イダ）サズ。十六　之（コレ）ヲ造（ツク）ル者（モノ）ト凡（オヨ）ソ之（コレ）ヲ恃（タノ）ム者（モノ）トハ是（コレ）ト相似（アヒニ）ン。十七

イズライリノ家（イヘ）ヨ、主（シュ）ヲ恃（タノ）メ、彼（カレ）ハ我（ワ）ガ助（タスケ）ナリ、盾（タテ）ナリ。十八　アロンノ家（イヘ）ヨ、主（シュ）ヲ恃（タノ）メ、彼（カレ）ハ我（ワ）ガ助（タスケ）ナリ、盾（タテ）ナリ。十九　主（シュ）ヲ畏（オソ）ルル

者ヨ、主ヲ恃メ、彼ハ我ガ助ナリ、盾ナリ。二十主ハ我等ヲ記念シ、我等ニ福ヲ降シ、イズライリノ家ニ福ヲ降シ、アロンノ家ニ福ヲ降シ、二一主ヲ畏ルル者ニ、小大ノ別ナク、福ヲ降ス。二二願ハクハ主ハ爾等ニ增シ加ヘ、爾等及ビ爾等ノ子孫ニ增シ加ヘン。二三爾等ハ天地ヲ造リシ主ニ降福セラレタリ。二四天ハ主ノ天ナリ、地ハ彼之ヲ人ノ諸子ニ與ヘタリ。二五主ハ死者ニ非ズ、凡ソ墓ニ降ル者ニ非ズ、二六乃我等生ケル者ハ主ヲ崇メ讃メテ今ヨリ世ニ迄ヲン。

第百十四聖詠

（アリルイヤ）

一我喜ブ、主ノ我ガ聲、我ガ祈ヲ聽キシニ因ル、二彼ハ其耳ヲ
我ニ傾ケタリ、故ニ我在世ノ日ニ彼ヲ呼バン。三死ノ病ハ我
ヲ圍ミ、地獄ノ苦ハ我ニ臨ミ、我辛苦艱難ニ遭ヘリ、四其時我
主ノ名ヲ呼ビテ云ヘリ、主ヨ、我ガ靈ヲ免レシメ給ヘ。五主ハ
仁慈ニシテ義ナリ、我ガ神ハ慈憐ナリ。六主ハ朴直ナル者ヲ
護ル、我弱リシニ、彼我ヲ助ケタリ。七我ガ靈ヨ、爾ノ平安ニ歸
レ、蓋主ハ爾ニ恩ヲ施セリ。八主ヨ、爾我ガ靈ヲ死ヨリ、我ガ目
ヲ涙ヨリ、我ガ足ヲ蹶ヨリ免レシメ給ヘリ。九我生ケル者ノ
地ニ在リテ主ノ顏ノ前ニ行カン。

光榮讃詞

第百十五聖詠

（アリルイヤ）

一　我信ズ、故ニ言ヘリ、我孔傷メリ。二　我惑ヒシ時謂ヘリ、凡ノ人ハ僞ナリ。三　我何ヲ以テ主ノ我ニ施シシ悉クノ恩ニ報イ、四　我救ヲ受ケテ、主ノ名ヲ籲バン。五　我ガ誓ヒヲ主ヨ、我ハ爾ノ衆民ノ前ニ償ハン。六　聖人ノ死ハ主ノ目ノ前ニ貴シ。七　嗚呼、主ヨ、我ハ爾ノ僕、我ハ爾ノ僕、爾ノ婢ノ子ナリ、爾ハ我ノ縛ヲ釋ケリ。八　我讃揚ノ祭ヲ爾ニ獻ゲテ、主ノ名ヲ籲バン。九　我ガ誓ヒヲ主ノ宮ノ庭ニ、イエルサリムヨ、爾ノ中ニ償ハン。

第百十六聖詠

（アリルヤ）

一 萬民ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ、萬族ヨ、彼ヲ崇メ讃メヨ、

我等ニ施ス憐ハ大ナリ、主ノ眞實ハ永ク存ス。

第百十七聖詠

（アリルヤ）

一 主ヲ讃榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニ

リ。二 イズライリノ家今言フベシ、其憐ハ世世ニアレバナリ。三 アアロンノ家今言フベシ、其憐ハ世世ニアレバナリ。四 主ヲ畏ルル者今言フベシ、彼ハ仁

慈ナリ、其憐ハ世世ニアレバナリ。五我狹キヨリ主ニ籲ビシニ、主ハ我ニ聆キテ、我ヲ廣キ處ニ引キ出セリ。六主ハ我ヲ護ル、我懼レザラン、人何ヲカ我ニ爲サン。七主ハ我ヲ助クル者ナリ、我我ガ敵ヲ見ン。八主ヲ恃ムハ、人ヲ恃ムヨリ善ナリ。九主ヲ恃ムハ、牧伯ヲ恃ムヨリ善ナリ。十萬民我ヲ圍ミタレドモ、我主ノ名ヲ以テ之ヲ敗レリ、十一彼等我ヲ圍ミ、我ヲ環リタレドモ、我主ノ名ヲ以テ之ヲ敗レリ、十二彼等ノ我ヲ圍ミシハ、蜂ノ其巣ヲ圍ムガ如ク、其消エシハ、棘ノ火ノ如シ、我主ノ名ヲ以テ之ヲ敗レリ。十三彼等强ク我ヲ推シテ、我ヲ仆サント欲シタレドモ、主ハ我ヲ扶ケタリ。十四主ハ我ガ力、我ガ歌ナリ、彼

ハ我ガ救トナレリ。十五義人ノ住所ニ歡ト救トノ聲アリ、主ノ右ノ手ハ力ヲ顯ス、十六主ノ右ノ手ハ高シ、主ノ右ノ手ハ力ヲ顯ス。十七我死セズ、猶生キテ主ノ作爲ヲ傳ヘン。十八主ハ嚴シク我ヲ罰シタレドモ、我ヲ死ニ付サザリキ。十九我ガ爲ニ義ノ門ヲ闢ケ、我之ニ入リテ主ヲ讃榮セン。二十是レハ主ノ門ナリ、義人等之ニ入ラン。二一我爾ヲ讃榮ス、蓋爾ハ我ニ聽キ、我ノ救トナレリ。二二工師ガ棄テタル石ハ屋隅ノ首石ト爲レリ、二三此レ主ノ成ス所ニシテ、我等ノ目ニ奇異ナリトス。二四此日ヲ作レル、我等之ヲ以テ歡ビ樂マン。二五嗚呼、主ヨ、救ヒ給ヘ、嗚呼、主ヨ、助ケ給ヘ。二六主ノ名ニ依リテ來ル者ハ崇メ讃メヲ

ル、我等主ノ家ヨリ爾等ヲ祝福ス。二七主ハ神ナリ、我等ニ光リヲ與ヘタリ、繩ヲ以テ牲ヲ繫ギ、牽キテ祭壇ノ角ニ至レ。二八爾ハ我ガ神ナリ、我爾ヲ讃榮セン、爾ハ我ガ神ナリ、我爾ヲ崇メ讃ヨ。二九主ヲ讃榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニアレバナリ。

第十七「カフィズマ」

第百十八聖詠

（アリルイヤ）

一　道ニ玷ナクシテ、主ノ律法ヲ履ミ行フ者ハ福ナリ。二　主ノ

啓示ヲ守リ、心ヲ盡シテ彼等ハ不
法ヲ作サズシテ、主ノ道ヲ行ク。四爾ハ爾ノ命ヲ固ク守ラン
コトヲ命ゼリ。五嗚呼願ハ我ガ道ハ爾ノ律ヲ守ルニ向
ハン、六其時我爾ガ悉クノ誡ヲ視テ羞ヂザラン、七
ノ定ヲ學ビ、心ノ直ヲ以テ爾ヲ讃榮セン。八我爾ノ律ヲ守ラ
ン、我ヲ全ク棄ツル毋レ。九少者ハ何ヲ以テ己ノ道ヲ潔クセ
ン、爾ノ言ニ循ヒテ己ヲ修ムルヲ以テス。十我心ヲ盡シテ爾ヲ
ヲ尋ヌ、我ニ爾ノ誡ヲ避ケルヲ容ス毋レ。十一我爾ノ言ヲ我ガ
心ニ藏メタリ、爾ノ前ニ罪ヲ犯サザラン爲ナリ。十二主ヨ、爾ハ
崇メ讃メラル、爾ノ律ヲ我ニ訓ヘ給ヘ。十三我我ガ口ヲ以テ爾

ガ口ノ悉クノ定ヲ傳ヘタリ。十四我爾ガ啓示ノ道ヲ諸ノ貨財ヲ悦ブガ如シ。十五我爾ノ誡ヲ考ヘ、爾ノ路ヲ仰グ。十六我爾ノ律法ヲ以テ慰トナシ、爾ノ言ヲ忘レズ。十七爾ノ僕ニ憐ヲ顯シ給ヘ、然セバ我生キテ爾ノ言ヲ守ラン。十八我ガ目ヲ啓キ給ヘ、然セバ我爾ガ律法ノ奇蹟ヲ觀ン。十九我地ニ在リテ旅客ナリ、爾ノ誡ヲ我ニ隱ス毋レ。二十我ガ靈恒ニ爾ノ定ヲ望ミテ憊レタリ。二一爾ハ誇ル者、詛ハレシ者、爾ノ誡ニ逆フ者ヲ抑ヘタリ。二二侮ト辱トヲ我ヨリ除キ給ヘ、我爾ノ啓示ヲ守レバナリ。二三牧伯ハ坐シテ我ヲ謀ルト雖ドモ、惟爾ノ僕ハ爾ノ律ヲ考フ。二四爾ノ啓示ハ我ノ慰ナリ、爾ノ律ハ我ノ共議者ナリ。二五我ガ靈塵

ニ投ゲラレタリ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ生カシ給ヘ。二六我ガ道ヲ陳ベシニ、爾我ニ聞ケリ、爾ノ律ヲ我ニ訓ヘ給ヘ。二七我ニ爾ノ道ヲ悟ラシメ給ヘ、然セバ我爾ノ奇蹟ヲ考ヘン。二八我ガ霊ハ憂ニ依リテ銷ユ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ固メ給ヘ。二九詭詐ノ道ヲ我ヨリ遠ザケ、爾ノ律法ヲ我ニ授ケ給ヘ。三十我眞實ノ道ヲ擇ビ、爾ノ定ヲ我ガ前ニ置ケリ。三一主ヨ、我爾ノ啓示ニ繼ヘリ、我ニ羞ヲ得シムル毋レ。三二爾我ガ心ヲ廣メン時、我ヲ爾ノ誡ノ道ヲ趨ラン。三三主ヨ、爾ガ律ノ道ヲ我ニ示シ給ヘ、然セバ我終ニ至ルマデ之ニ依ラン。三四我ヲ悟ラセ給ヘ、然セバ我爾ノ律法ニ遵ヒ、心ヲ盡シテ之ヲ守ラン。三五我ヲ爾ガ誡ノ

道ニ立テ給ヘ、蓋我之ヲ慕ヘリ。三六我ガ心ヲ爾ノ啓示ニ傾カシメ給ヘ、貪ニ傾カシムル毋レ。三七我ガ目ヲ轉ジテ虚シキヨラシメヨ、我ヲ爾ノ道ニ生カシ給ヘ。三八爾ノ僕ニ固メヨ、彼爾ノ前ニ愼メバナリ。三九我ガ懼ルル侮ヲ除ケ給ヘ、爾ノ定ハ仁慈ナレバナリ。四十視ヨ、我爾ノ命ヲ慕ヘリ、爾ノ義ヲ以テ我ヲ生カシ給ヘ。四一主ヨ、願ハクハ爾ノ言ニ循ヒテ爾ノ救ハ我ニ至ラン、四二然ラバ我ヲ侮ル者ニハ、我對フルヲ得ン、我爾ノ言ヲ恃メバナリ。四三我ガ口ヨリ眞實ノ言ヲ全ク離ス毋レ、我爾ノ定ヲ恃メバナリ、四四我常ニ爾ノ律法ヲ守リテ世世ニ至ラン。四五我自由ニ

シテ行カン、爾ノ命ヲ求メタレバナリ。四六我諸王ノ前ニ爾ノ
啓示ヲ言ヒテ耻ヂザラン。四七我愛スル所ノ爾ノ誡ヲ以テ慰
トセン。四八我ガ手ヲ愛スル所ノ爾ノ誡ニ伸ベテ、爾ノ律ヲ考
ヘン。四九爾ノ僕ニ賜ヒシ言ヲ記憶セヨ、爾我ニ之ヲ恃マンコ
トヲ命ゼシニヨル。五十爾ガ言ノ我ヲ生スハ、斯レ我ガ患難ノ
時ニハ我ノ慰ナリ。五一誇ル者ハ大ク我ヲ譏レリ、然レドモ我
爾ノ律法ヲ離レザリキ。五二主ヨ、我爾ガ古世ヨリノ定ヲ記憶
シテ自ラ慰メタリ。五三我惡人等ガ爾ノ律法ヲ棄ツルヲ見テ
驚キ懼ル。五四我ガ旅スル處ニ於テ爾ノ律ハ我ノ歌トナレリ。
五五主ヨ、我夜中爾ノ名ヲ記憶シ、爾ノ律法ヲ守レリ。五六是レ我

ガ物トナレリ、我爾ノ命ヲ守ルニ緣ル。五七我謂ヘリ、主ヨ、爾ノ言ヲ守ルハ我ノ分ナリ。五八我心ヲ盡シテ爾ニ禱レリ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ憐ミ給ヘ。五九我我ガ道ヲ考ヘ、我ガ足ヲ爾ノ啓示ニ旋ヲ示ニ旋ヲセリ。六十我爾ノ誡ヲ守ルコト速ニシテ遲カラザリキ。六一惡人ノ網我ヲ圍ミタレドモ、我爾ノ律法ヲ忘レザリキ。六二我夜半ニ興キテ、爾ガ義ナルニ因テ爾ヲ讃榮セリ。六三凡ソ爾ヲ畏レテ爾ノ命ヲ守ル者ハ、我之ト儔タリ。六四主ヨ、地ハ爾ノ憐ミテ滿チタリ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。六五主ヨ、爾ハ已ニ循ヒテ善ヲ爾ノ言ニ循ヒテ善ヲ爾ノ僕ニ行ヘリ。六六我ニ善キ明悟ト智慧トヲ誨ヘ給ヘ、我爾ノ誡ヲ信ズレバナリ。六七我ガ苦ノ先

ニ我迷ヘリ、今ハ爾ノ言ヲ守ル。六八主ヨ、爾ハ善ニシテ善ヲ行ナヘ。六九誇ル者ハ謊ヲ編ミテ我ニ誨ヘ給ヘ。七十カレラ彼等ノ心ハ肥エタルコト脂ノ如シ、惟我爾ノ律法ヲ以テ慰トナス。七一我ガ爲ニ苦ミシハ、我爾ノ律ヲ學バン爲ニ善ナリ。七二爾ガ口ノ律ハ我ガ金銀千千ヨリモ貴シ。

光榮讃詞

七三爾ノ手我ヲ造リ、我ヲ設ケタリ、我ニ悟ラセ給ヘ、然セバ我爾ノ誡ヲ學バン。七四爾ヲ畏ル者ハ我ヲ見テ、我ガ爾ノ言ヲ以テ特メ給ヘルヲ喜バン。七五主ヨ、我爾ガ定ノ義ナルヲ知ル、爾義ヲ以

テ我(ワレ)ヲ罰(バッ)セリ。七六(チカ)願ハクハ爾(ナンヂ)ノ憐(アハレミ)ハ爾ノ僕(ボク)ニ賜(タマ)ヒテ我(ワレ)ノ慰(ナグサメ)トナラン。七七(チカ)願ハクハ我生(ワレイ)キバ、爾ノ律法ハ我(ワレ)ノ慰(ナグサメ)ナリ。七八(チカ)願ハクハ辱(ハヅカ)シメラレン、蓋(ケダシ)爾ノ律(リッ)法(パフ)ヲ以テ我(ワレ)ヲ攻(セ)ム、我(ワレ)ノ仇彼等(カレラ)故(ユエ)ナクシテ我(ワレ)ヲ虐(シヒタ)ゲタレバナリ。七九(チカ)願ハクハ我ニ歸(カヘ)リ、爾ヲ畏(オソ)レ、爾(ナンヂ)ノ證(ケイ)示(シ)ヲ識(シ)ル者ハ我(ワレ)ニ向(ムカ)ハン。八十我(ワレ)ガ心(コヽロ)ヲ全(マッタ)クシテ爾(ナンヂ)ノ律(オキテ)ニ玷(キズ)ナカラン、我(ワレ)ガ羞(ハヂ)ヲ得(エ)ザラン爲(タメ)ナリ。八一我(ワレ)ガ靈(タマシヒ)ハ爾(ナンヂ)ヲ慕(シタ)ヒテ銷(キ)ユ、我(ワレ)ハ爾ノ言(コトバ)ヲ恃(タノ)ム。八二我(ワレ)ガ目ハ爾(ナンヂ)ノ言(コトバ)ヲ俟(マ)チテ銷(キ)ユ、我(ワレ)謂(イヒ)フ、爾(ナンヂ)何(イツ)レノ時(トキ)ニ我(ワレ)ヲ慰(ナグサ)メンカ。八三我(ワレ)ハ革嚢(カハブクロ)ノ烟(ケムリ)ノ中(ウチ)ニ在(ア)ルガ如(ゴト)シ、然(シカ)レドモ爾(ナンヂ)ノ律(オキテ)ヲ忘(ワス)レ不(ズ)。八四我(ワレ)ガ僕(ボク)ノ日(ヒ)ハ幾何(イクバク)カアル、爾(ナンヂ)何(イツ)レノ時(トキ)ニ我(ワレ)ヲ窮逐(キンチク)スル者ニ審判(シンパン)ヲ行(オコナ)ハン。八五

ル者ヲ審判センカ。八五誇ル者ハ爾ノ律法ニ悖リ。八六爾ノ誡ハ皆眞實ナリ、彼等不義ヲ以テ我ヲ窘逐ス、我ヲ助ケ給ヘ。八七彼等幾ンド我ヲ地ニ滅セントセバ我爾ノ命令ヲ棄テザリキ。八八爾ノ憐ニ依リテ我ヲ生シ給ヘ、然シカレドモ我爾ノ口ノ啓示ヲ守ヲメラレタリ、九十爾ノ眞實ハ世ニ在リ、爾地ヲ立テシニ、地卽チ立ツ。九一爾ノ定ニ循ヒテ皆立テリ、蓋ミナ皆爾ニ務ムルナリ。九二若シ爾ノ律法我ノ慰トナラザリシナラバ、我ハ我ガ禍ノ中ニ亡ビシナラン。九三我永ク爾ノ命令ヲ忘レヲ以テ我ヲ生セバナリ。九四我ハ爾ニ屬ス、我ヲ救ヘ、我爾ノ

命ヲ求メタレバナリ。九五惡人ハ我ヲ伺ヒテ滅サントス、惟爾ノ啓示ヲ究ム。九六我凡ノ完全ノ限ヲ見タリ、惟爾ノ誡ハ廣キコト測リ難シ。九七我幾何カ爾ノ律法ヲ愛スル、我終日之ヲ考フ。九八爾ノ誡ヲ以テ爾我ヲ智ナラシメタリ、蓋此レ常ニ我ト偕ニス。九九我エタリ、我爾ノ啓示ヲ考フレバナリ。百我ハ老人ニ勝リ、我爾ノ命ヲ守レバナリ。百一我悪クノ惡シキ道ニ我ガ足ヲ禁ズ、爾ノ言ヲ守ラン爲ナリ。百二我爾ノ定ヲ避ケズ、爾我ヲ訓ヘタレバナリ。百三爾ノ言ハ我ガ喉ニ幾何カ甘キ、我ガ口ニハ蜜ヨリモ甘シ。百四我爾ノ命ヲ以テ諭サレタリ、故ニ惡クノ詐ノ

道ヲ疾ム。百五爾ノ言ハ我ガ足ノ燈、我ガ路ノ光ナリ。百六我爾ノ義ナル定ヲ守ラントコトヲ盟ヘリ、卽之ヲ成サン。百七主ヨ、我痛ク迫害セラレタリ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ生カシ給ヘ。百八主ヨ、我ガ口ノ自由ナル獻祭ヲ受ケン、コトヲ悅ビテ、我ニ爾ノ定ヲ諭ヘ。百九我ガ靈ハ恒ニ我ガ手ニ在リ、然レドモ我爾ノ律法ヲ忘レズ。百十惡人ハ我ガ爲ニ網ヲ張レリ、然レドモ我爾ノ命ヲ避ケザリキ。百十一我爾ノ啓示ヲ永キ嗣業トシテ受ケタリ、蓋此レ我ガ心ノ樂ナリ。百十二我我ガ心ヲ傾ケ、永ク爾ノ律法ヲ終ニ迄ラン。百十三我ハ我ノ帡幪、我ノ盾ナリ、我爾ノ言ヲ恃ム。百十四爾ハ我ノ帡幪、我ノ盾ナリ、我爾ノ言ヲ恃ム。百十五我人ノ虛說ヲ疾ミ、惟爾ノ律法ヲ愛ス。百十六我爾ノ律ヲ行ヒテ終ニ迄ラン。

不法ノ者ヨ、我ヲ離レヨ、我ガ神ノ誡ヲ守ラン。百十六
ニ循ヒテ我ヲ固メ給ヘ、然セバ我生キン、我ガ望ニ於テ我ヲ
辱シムル母レ。百十七　我ヲ助ケ給ヘ、然セバ我救ヲ得、恒ニ爾ノ
ン。百十八　凡ソ爾ノ律ニ離ルル者ハ爾之ヲ仆ス、蓋彼
等ノ謀ハ詭ナリ。百十九　凡ソ地ノ悪人ハ爾之ヲ銷滓ノ如クニ
除ク、故ニ我爾ノ啓示ヲ愛セリ。百二十　爾ヲ畏ルルニ因リテ我ワ
ガ肉體慄キ、我爾ノ定ヲ懼ル。百二一　我定ト義トヲ行ヘリ、我ヲ
我ガ窘逐者ニ付ス母レ。百二二　爾ノ僕ヲ護リテ善ヲ得シメ給
ヘ、誇ル者ノ我ヲ迫害セザラン爲ナリ。百二三　我ガ目ハ爾ノ救
ト爾ガ義ノ言トヲ望ミテ消ユ。百二四　爾ノ僕ヲ爾ノ憐ニ循ヒテ

ニ行ヒ、爾ノ律ヲ我ニ誨ヘ給ヘ。百二五 我ハ爾ノ僕ナリ、我ニ悟
ラセ給ヘ、然セバ我爾ノ啓示ヲ識ラン。百二六 主ニ事ヲ行フ時
至レリ、人爾ノ律法ヲ毀テリ。百二七 唯我爾ノ誡ヲ愛スルコト
金ニ愈リ純金ニ愈ル。百二八 我爾ガ悉クノ命ヲ承ケ認メテ、皆
之ヲ正シトナシ、悉クノ詭ノ途ヲ疾ム。百二九 爾ノ啓示ハ奇妙
ナリ、故ニ我ガ靈之ヲ守ル。百三十 爾ガ言ノ啓發ハ光ヲ施シ、愚
蒙ノ者ヲ悟ラシム。百三一 我口ヲ啓キテ喘グ、爾ノ誡ニ渇ケバ
ナリ。

光榮讚詞

百三二 我ヲ顧ミ、我ヲ憐ミ、爾ノ名ヲ愛スル者ニ行フガ如クセ

ヨ○百三三　我ガ足ヲ爾ノ言ニ固メ給ヘ、諸〳〵ノ不法ノ我ヲ制スル
ヲ許ス毋　我レ○百三四　我ヲ人ノ迫害ヨリ救ヒ給ヘ、然セバ我
命ヲ守ラン○百三五　爾ガ顔ノ光ニテ爾ノ僕ヲ照シ、爾ノ律
ニ誨ヘ給ヘ○百三六　我ガ目ハ水ノ流ヲ注ぐ、人爾ノ律法ヲ
ザルニ緣ル○百三七　主ヨ、爾ハ義ナリ、爾ノ定ハ正シ○百三八
シタル啓示ハ義ナリ、全キ眞實ナリ○百三九　我ガ熱心ハ
我ヲ蝕ス、我ガ敵爾ノ言ヲ忘レシニ緣ル○百四十　爾ノ辭ハ
僕ハ之ヲ愛セリ○百四一　我微小ニシテ卑シト雖、爾ノ命
ヲ忘レズ○百四二　爾ノ義ハ永遠ノ義、爾ノ律法ハ眞實ナリ○百四三
トハ我ニ及ベリ、爾ノ誡ハ我ノ慰ナリ○百四四　爾ガ啓示
ノ義ハ

永遠ナリ、我ヲ悟ラセ給ヘ、然セバ我生キン。百四五 我心ヲ盡シテ籲ブ、主ヨ、我ニ聽キ給ヘ、然セバ我爾ノ律ヲ守ラン。百四六 爾ヲ籲ブ、我ヲ救ヒ給ヘ、然セバ我爾ノ啓示ヲ守ラン。百四七 黎明ニ先ダチテ籲ビ、爾ノ言ヲ恃ム。百四八 我ガ目夜更ニ先ダチテ寤ム、爾ノ言ヲ究メン爲ナリ。百四九 主ヨ、爾ノ憐ニ依リテ我ガ聲ヲ聆キ、爾ノ定ニ依リテ我ヲ生カシ給ヘ。百五十 惡ヲ謀ル者邇ヅケリ、彼等ハ爾ノ律法ニ遠ザカル。百五一 主ヨ、爾ハ邇シ、爾ガ悉クノ誡ハ眞實ナリ。百五二 我昔ヨリ爾ノ啓示ハ、爾之ヲ世世ノ爲ニ立テシヲ知レリ。百五三 我ガ阨ヲ顧ミテ我ヲ遁レシメ給ヘ、蓋我爾ノ律法ヲ忘レズ。百五四 我ガ訟ヲ理メテ我ヲ護

リ、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ生シ給ヘ。百五五　救ハ惡人ニ遠シ、蓋彼等ハ爾ノ律ヲ求メズ。百五六　主ヨ、爾ノ恩澤ハ多シ、爾ノ定ニ依リテ我ニ生カシ給ヘ。百五七　我ニ窘逐者及ビ敵人ハ多シ、惟我爾ノ證ヲ離レズ。百五八　我悖ル者ヲ見テ憂フ、彼等爾ノ言ヲ守ラザレバナリ。百五九　視ヨ、我若何ニ爾ノ命ヲ愛スルヲ、主ヨ、爾ノ恩ニ依リテ我ヲ生カシ給ヘ。百六十　爾ガ言ノ本ハ眞實ナリ、凡ソ爾ガ義ノ定ハ永遠ナリ。百六一　牧伯ハ故ナクシテ我ヲ窘ムルモ、我心爾ノ言ヲ懼ル。百六二　我爾ノ言ヲ悅ブコト大ナル利益ヲ獲シ者ノ如シ。百六三　我謊ヲ疾ミテ之ヲ忌ミ、惟爾ノ律法ヲ愛ス。百六四　我爾ガ義ノ定ノ爲ニ日ニ七次爾ヲ讚榮ス。

百六五　爾ノ律法ヲ愛スル者ニハ大ナル平安アリ、彼等ニ躓ナシ。百六六　主ヨ、我爾ノ救ヲ恃ミ、爾ノ誡ヲ行フ。百六七　我ガ靈爾ノ啓示トヲ守リ、我孔之ヲ愛ス。百六八　我爾ノ命ト爾ノ啓示トヲ守リ、我道ハ悉ク爾ノ前ニアリ。百六九　主ヨ、願ハクハ我ガ籲ヨビ聲ハ爾ガ顏ノ前ニ邇カン、爾ノ言ニ循ヒテ我ヲ悟ラセ給ヘ。百七十　願ハクハ我ガ祈リ爾ガ顏ノ前ニ至ラン、爾ノ誡ニ循ヒテ我ヲ救ヒ給ヘ。百七一　爾ガ我ニ其律ヲ誨ヘン時、我ガ口ハ讃美ヲ發セン。百七二　我ガ舌ハ爾ノ言ヲ述ベン、蓋爾ノ誡ハ義ナリ。百七三　願ハクハ爾ノ手ハ我ノ助トナラン、蓋我爾ノ命ヲ擇ベリ。百七四　主ヨ、我爾ノ救ニ渴ク、爾ノ律法ハ我ノ慰

ナリ。百七五願ハクハ我ガ靈生キテ爾ヲ讃榮セン、願ハクハ爾ノ定ハ我ヲ助ケン。百七六我ハ亡ハレタル羊ノ如ク迷ヘリ、爾ノ僕ヲ尋ネ給ヘ、蓋我爾ノ誡ヲ忘レザリキ。

第十八「カフィズマ」

光榮讃詞

第百十九聖詠

登上ノ歌。

一我ガ憂ノ中ニ主ニ呼ビシニ、彼我ニ聽キ給ヘリ。二主ヨ、我ガ靈ヲ詭詐ノ口、欺騙ノ舌ヨリ免レシメ給ヘ。三欺騙ノ舌ヨ、爾ニ何ヲ以テ爾ニ予ヘ、何ヲ以テ爾ニ加ヘンカ、四勇者ノ鋭キ

箭ナリ、金雀枝ノ燻炭ナリ。五 哀イ哉、我モソフニ寓リ、キダルノ幕ノ旁ニ住ム。六 我ガ靈ハ和睦ヲ疾ム者ト偕ニ久シク住ス。七 我和ヲ好ム、然レドモ我言ヲ出セバ、彼等戰ヲ興ス。

第百二十聖詠

登上ノ歌。

一 我目ヲ擧ゲテ山ヲ望ム、我ガ助ハ何處ヨリ來ラン。二 我ガ助ハ天地ヲ造リシ主ヨリ來ル。三 彼ハ爾ノ足ニ蹟クヲ許サザラン、爾ヲ守ル者ハ眠ラズ、寢子ズ。五 主ハ爾ヲ守ル者ナリ、主ハ爾ノ右ノ手ノ庇ニ晝ニ日ハ爾ヲ傷メザラン、夜ニ月モ亦然リ。七 主ハ

爾ヲ諸〻ノ禍ヨリ守ラン、主ハ爾ノ入ヲ守リテ今ヨリ世世ニ至ラン。○

第百二十一聖詠

登上ノ歌。ダワィドノ作。

一　人我ニ向ヒテ、我等主ノ家ニ往カント云フ時、我喜ベリ。○二　イエルサリムヨ、我等ノ足ハ爾ノ門ノ内ニ立テリ。○三　イエルサリムハ稠密ノ城邑ノ如クニ築カレ、四　諸支派、即主ノ支派ハ、イエルガイズラエルノ法ニ遵ヒテ、上リテ主ノ名ヲ讃榮スル處ナリ。○五　彼處ニ審判ノ寶座、ダワィドノ家ノ寶座ハ立ツ。○六　イエルサリムノ爲ニ平安ヲ求メヨ、願ハクハ爾ヲ愛スル者ハ安寧

ヲ得ン。七願ハクハ爾ノ城ノ中ハ平安、爾ノ宮ノ中ハ安寧ナラン。八我ハ我ガ兄弟、我ガ隣ノ爲ニ云フ、爾平安ナレ。九主我ガ神ノ家ノ爲ニ我爾ニ福ヲ祖ヲ願フ。

第百二十二聖詠

登上ノ歌。

一天ニ居ル者ヨ、我目ヲ擧ゲテ爾ヲ望ム。二視ヨ、僕ノ目ハ主人ノ手ヲ望ムガ如ク、我等ノ目ハ主我ガ神ヲ望ム、婢ノ目主婦ノ手ヲ望ムガ如ク、我等ノ目ハ主我等ヲ憐ミ給ヘ、蓋我等ハ侮ニ饜キ足レリ。三主ヨ、我等ヲ憐ミ給ヘ、蓋我等ハ侮ニ饜キ足レリ。四我等ノ靈ハ驕ル者ノ侮ト蔑キ足レリ。

第百二十三聖詠

登上ノ歌。ダワィドノ作。

一　イズライイリ云フペシ、若シ主我等ト偕ニアラザリシナラバ、二人起タナテ我等ヲ攻メシ時、若シ主我等ト偕ニアラザリシナラバ、

三　彼等ガ我等ニ於ケル怒ハ燃エテ、彼等ハ我等ヲ生キナガラ呑ミシナラン、四　水ハ我等ヲ沈メ、流ハ我等ノ靈ノ上ヲ過ギシナラン、五　暴ナル水ハ我等ノ靈ノ上ヲ過ギシナラン。六　我等ヲ其歯ノ獲物トナサザリシ主ハ崇メ讃メラル。七　我等ハ羅ヲ脱レシ鳥ノ如シ、羅裂ケテ我等脱レタリ。八　我等ノ扶助ハ天地ヲ造リシ主ノ名ニアリ。

ニ在リ。

光榮讃詞

第百二十四聖詠

登上ノ歌。

一主ヲ頼ム者ハシオン山ノ如ク動カズシテ永ク存ス。二諸山ハイエルサリムヲ環リ、主ハ其民ヲ環リテ今ヨリ世世ニ迄ラン。三蓋主ハ惡者ノ杖ニ、義者ノ業ノ上ニアルヲ許サザラン、義者ガ其手ヲ不法ニ伸ベザラン爲ナリ。四主ヨ、恩ヲ善人ト心ノ直キ者トニ施シ給ヘ、五己ノ曲徑ニ轉ズル者ニ至リテハ、願ハクハ主ハ彼等ニ不法ヲ行フ者ト偕ニ行クヲ許

サン。願ハクハ平安ハイズライリニ歸セン。

第百二十五聖詠

登上ノ歌。

一 主ガシオンノ擄ヲ返シシ時、我等夢ミルガ如クナリキ、二 其時我等ノ口ハ樂ニテ盈チ、我等ノ舌ハ歌ニテ滿チタリ、其時諸民ノ中ニ云ヘルアリキ、主ハ彼等ニ大ナル事ヲ行ヘリト。三 主ハ我等ニ大ナル事ヲ行ヘリ、我等喜ベリ。四 主ヨ、我等ノ擄ヲ南方ノ流ノ如クニ返シ給ヘ。五 涙ヲ以テ播ク者ハ、喜ヲ以テ穫ラン。六 泣キテ種ヲ攜フル者ハ、歡ビテ其禾束ヲ攜ヘテ歸ラン。

第百二十六聖詠

登上ノ歌。ソロモンノ作。

一若シ主家ヲ造ラズバ、造ル者徒ニ勞シ、若シ主城ヲ守ラズバ、守ル者徒ニ儆醒ス。二爾等徒ニ夙ニ興キ、遲ク寢子、憂ノ餅ヲ食フ、時ニ彼ハ其愛スル者ニ寢ヌルヲ賜フ。三視ヨ、主ガ與フル所ノ業ハ諸子ナリ、其褒賞ハ腹ノ果ナリ。四少壯ノ諸子ハ、勇者ノ手ニアル箭ノ如シ。五此ヲ其箙ニ充テタル者ハ福ナリ、彼等門ノ内ニ在リテ敵ト共ニ言フ時、羞ヲ得ザラン。

第百二十七聖詠

登上ノ歌。

一　凡ソ主ヲ畏レテ、其途ヲ行ク者ハ福ナリ。二　爾ハ勞ニ依リテ食ハン、爾ハ福ナリ、爾ハ善ヲ得タリ。三　爾ノ家ニ在リテ、實繁キ葡萄ノ樹ノ如ク、爾ノ諸子ハ爾ノ席ニ橄欖ノ枝ノ如シ、四　主ヲ畏ルル者ハ此ク福セラレン。五　主ハシオンヨリ爾ニ降福セン、爾在世ノ諸日イエルサレムノ安寧ヲ視ン、六　爾ハ己ガ子ノ子ヲ見ン。願ハクハ平安ハイズライリニ歸セン。

第百二十八聖詠

一　登上ノ歌。イズライリ云フベシ、我ガ幼キ時ヨリ彼等多ク我ヲ攻メ、

二　我ガ幼キ時ヨリ多ク我ヲ攻メタレドモ、我ニ勝タザリキ。
三　耕ス者ハ我ガ背ニ耕シ、其畝ヲ長クセリ。
四　然レドモ主ハ義ナリ、彼ハ惡者ノ縛ヲ斷テリ。
五　願ハクハシオンヲ憎ム者ハ皆羞ヲ被リテ退ケラレン。
六　願ハクハ彼等ハ屋ノ上ノ草、抜カレザル先ニ枯ルル者ノ如クナラン、
七　刈ル者ハ其手ニ盈テズ、束ヌル者ハ其懐ニ盈テザラン、
八　過グル者ハ之ヲ以テ、主ノ降福ハ爾等ニ歸スベシ、我等主ノ名ヲ以テ爾等ヲ祝ト云ハザラン。

光榮讃詞

第百二十九聖詠

登上ノ歌。

一主ヨ、我深キ處ヨリ爾ニ呼ブ。二主ヨ、我ガ聲ヲ聽キ給ヘ、願ハクハ爾ノ耳ハ我ガ禱ノ聲ヲ聽キ納レン。三主ヨ、若シ爾不法ヲ糾サバ、主ヨ、孰カ能ク立タン。四然レドモ爾ニ赦アリ、人ノ爾ノ前ニ敬マン爲ナリ。五我主ヲ望ミ、我ガ靈主ヲ望ミ、我彼ノ言ヲ恃ム。六我ガ靈主ヲ待ツコト、番人ノ旦ヲ待チ、番人ノ旦ヲ待ツヨリ甚シ。七願ハクハイズライリハ主ヲ恃マン、蓋憐ハ主ニアリ、大ナル贖モ彼ニアリ、八彼ハイズライリヲ其悉クノ不法ヨリ贖ハン。

第百三十聖詠

登上ノ歌。ダワィドノ作。

一主ヨ、我ガ心驕ラズ、我ガ目高ブラズ、我大ニシテ我ガ及ブ能ハザル事ニ入ラザリキ。二我豈ニ我ガ靈ヲ鎭メ、之ヲ安ンズルコト、母ノ乳ヲ斷チシ兒ノ如クセザリシカ、我ガ靈我ノ衷ニ於テ乳ヲ斷チシ兒ノ如クナリキ。三願ハクハイズライ

リハ主ヲ恃ミテ今ヨリ世世ニ迄ラン。

第百三十一聖詠

登上ノ歌。

一主ヨ、ダワィドト其悉クノ憂トヲ記憶セヨ。二彼主ニ誓ヒ、イアコフノ有能者ニ約シテ云ヘリ、三我我ガ家ノ幕ニ入ラズ、

我ガ榻ニ登ラズ、四我ガ目ニ寐子、我ガ瞼ニ眠ルヲシテ、五主ノ爲ニ處所ヲ得、イアコフノ有能者ノ爲ニ住所ヲ得ルニ迨バント。六視ヨ、我等之ヲエフラフニ聞キ、之ニイアリムノ田ニ遇ヘリ、七往キテ彼ノ住所ニ就キ、彼ノ足凳ニ叩ヒテ曰ク、八主ヨ、爾及ビ爾ガ能力ノ匱ハ爾ガ安息ノ所ニ立テヨ。九爾ノ司祭等ハ義ヲ衣、爾ノ諸聖者ハ悦バン。十爾ノ僕ダワイドノ爲ニ、爾ガ膏ツケラレシ者ノ面ヲ轉ズルヿナカレ。十一主ハ眞實ヲ以テダワイドニ誓ヒテ之ニ背カザラン、曰ク、我爾ガ腹ノ果ヲ以テ爾ノ寶座ニ坐セシメン。十二若シ爾ノ諸子我ガ約ト、我ガ彼等ニ誨ヘントスル啓示トヲ守ラバ、彼等ノ諸子モ

亦永久爾ノ寶座ニ坐セン。○十三蓋主ハシオンヲ擇ビ、此ヲ以テ其住所ト此ニ居ラン、蓋我之ヲ望メリ。○十四我ハ永久ニ此ニ居ラン、蓋我之ヲ望メリ。○十五我其糧ヲ祝福シ祝福セン、餅ヲ以テ其貧シキ者ヲ饜カシメン。○十六我救ヲ以テ其諸聖者ハ喜ビ悦バン。○十七我彼處ニ於テ、我ガ膏ツケラレシ者ノ爲ニ燈ヲ立テン。○十八我其ノ敵ニ恥ヲ衣セン、其冕ハ其上ニ耀カン。○

第百三十二聖詠

登上ノ歌。ダワィドノ作。

一兄弟睦シク居ルハ、善ナル哉、美ナル哉。○二是レ寶ナル膏ガ

首ニアリテ、髯即アアロンノ髯ニ流レ、其衣ノ裾ニ流ルルガ如ク、三エルモンノ露ノシオンノ山ニ降ルガ如シ。蓋彼處ニ於テ主ハ降福ト永生トヲ命ジタリ。

第百三十三聖詠

登上ノ歌。

一 崇メ主ノ諸僕、夜中主ノ家、我ガ神ノ家ノ庭ニ立ツ者ヨ、今主ヲ讃メヨ。二 爾ノ手ヲ擧ゲ、聖所ニ向ヒテ主ヲ崇メ讃メヨ。三 天地ヲ造リシ主ハシオンヨリ爾ニ降福セン。

光榮讃詞

第十九「カフィズマ」

第百三十四聖詠

アリルヤ

一 主ノ名ヲ讃メ揚ゲヨ、ニ主ノ僕、主ノ家、我ガ神ノ家ノ庭ニ立ツ者ヨ、讃メ揚ゲヨ。三主ヲ讃メ揚ゲヨ、主ハ仁慈ナレバナリ、其名ニ歌ヘ、是レ樂シケレバナリ。四蓋主ハ己ノ爲ニイアコフヲ選ビ、イズライリヲ選ビテ其業トナセリ。五我主ノ大ナルヲ知レリ、我等ノ主ノ諸神ヨリ最高キヲ知レリ。六主ハ凡ソ欲スル所ヲ天ニ地ニ海ニ悪クノ淵ニ行フ、極ヨリ起シ、電ヲ雨ノ中ニ作リ、風ヲ其庫ヨリ出ス。八彼ハエギペトノ初子ヲ擊チテ、人ヨリ家畜ニ及ベリ。九エギペトヨ、

彼ハ爾ノ中ニ於テ休徴奇迹ヲファラオン及ビ其悉クノ僕ノ上ニ遣セリ。十彼ハ多クノ民ヲ撃チ、有力ノ王ヲ滅セリ、十一即アモレイノ王シゴン、ワサンノ王オグ、及ビハナアンノ諸國ナリ、十二彼等ノ地ヲ賜ヒテ業トナシ、其民イズライリノ業トナセリ。十三主ヨ、爾ノ名ハ永ク在リ、主ヨ、爾ノ記憶ハ世世ニ在リ。十四蓋主ハ其民ヲ審判シ、其諸僕ニ憐ヲ垂レン。十五異邦ノ偶像ハ乃銀、乃金、人ノ手ノ造工ナリ。十六彼等口アリテ言ハズ、目アリテ見ズ、十七耳アリテ聽カズ、其口ニ呼吸ナシ。十八之ヲ造ル者ト凡ソ之ヲ恃ム者トハ是ト相似ン。十九イズライリノ家ヨ、主ヲ崇メ讃メヨ。アアロンノ家ヨ、主ヲ崇メ讃メヨ。二十レワイノ

家ヨ、主ヲ崇メ讚メヨ。主ヲ畏ルル者ヨ、主ヲ崇メ讚メヨ。二イ
エルサリムニ在ス主ハシオンニ崇メ讚メラル。「アリルイヤ」。

第百三十五聖詠

（アリルイヤ）

一主ヲ讚榮セヨ、蓋彼ハ仁慈ニシテ、其憐ハ世世ニアレバナ
リ。二諸神ノ神ヲ讚榮セヨ、其憐ハ世世ニアレバナリ。三諸主
ノ主ヲ讚榮セヨ、其憐ハ世世ニアレバナリ、四獨大ナル奇迹
ヲ行フ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、五睿智ヲ以テ天ヲ造
リシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、六地ヲ水ノ上ニ定メシ
者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、七大ナル光ヲ造リシ者ヲ、其

憐ハ世世ニアレバナリ、八 卽晝ヲ司ル爲ニハ日、其憐ハ世世ニアレバナリ、九 夜ヲ司ル爲ニハ月ト星ト、其憐ハ世世ニアレバナリ、十 エギペトノ初子ヲ擊ナシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十一 イズライリヲ其中ヨリ出シ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十二 卽勁キ手ト伸ベタル臂トヲ以テセリ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十三 紅ノ海ヲ判チシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十四 イズライリ人ヲ導キテ其中ヲ過ラセシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十五 フアラオント其軍ト紅ノ海ニ倒シ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十六 其民ヲ導キテ曠野ヲ過ラセシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十七 諸大王ヲ擊チ

シ者ヲ、其(ソノ)憐(アハレミ)ハ世(ヨ)世ニアレバナリ、十八有力ノ諸王ヲ戮シ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、十九即アモレイノ王シゴン、其憐ハ世世ニアレバナリ、二十ワサンノ王オグ、其憐ハ世世ニアレバナリ、二一彼等(カレラ)ノ地ヲ賜(タマ)ヒテ業(グワ)トナシシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、二二即其僕(ボク)イズライルノ業ナリ、其憐ハ世世ニアレバナリ、二三我等(ワレラ)ヲ賤(イヤ)シキ時ニ記念(キネン)セシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、二四我等(ワレラ)ヲ我(ワ)ガ諸敵(ショテキ)ヨリ救(スク)ヒシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ、二五糧(カテ)ヲ悉(コトゴ)ク肉體(ニクタイ)ニ賜(タマ)ヒシ者ヲ、其憐ハ世世ニアレバナリ。二六天(テン)ノ神(カミ)ヲ讃榮(サンエイ)セヨ、其憐ハ世世ニアレバナリ。

第百三十六聖詠

一 我等曾テワワロンノ河邊ニ坐シ、シオンヲ想ヒテ泣ケリ、
二 彼ノ中ニ於テ、我ガ琴ヲ柳ニ懸ケタリ。三 彼處ニハ、我等ヲ
擄ニセシ者我等ニ歌ノ言ヲ求メ、我等ヲ攻ムル者樂ヲ求メ
テ云ヘリ、我ガ爲ニシオンノ歌ヲ歌ヘト。四 我等異邦ノ地ニ
在リテ、若何ゾ主ノ歌ヲ歌ハン。五 イエルサリムヨ、若シ我爾
ヲ忘レバ、我ガ右ノ手我ヲ忘レヨ、六 イエルサリムヨ、若シ我
爾ヲ憶ハズ、爾ヲ我ガ樂ノ首ニ置カズバ、我ガ舌我ガ腭ニ貼
ケヨ。七 主ヨ、エドムノ子ノ爲ニイエルサリムノ日ヲ記憶セ
ヨ、其日ニ彼等云ヘリ、之ヲ壞テ、之ヲ壞ケテ其基ニ迄レト。八

ワワイロンノ女、殘害ノ者ヨ、爾ガ我等ニ行ヒシ事ヲ爾ニ報イン者ハ福ナリ。九爾ノ嬰兒ヲ執リテ石ニ擊タン者ハ福ナリ。

光榮讃詞

第百三十七聖詠

ダワイドノ作。

一我心ヲ盡シテ爾ヲ讃榮シ、諸天使ノ前ニ於テ爾ニ歌フ、蓋我ガ口ノ言ハ爾悉ク之ヲ聽ケリ。二我爾ガ聖殿ノ前ニ叩拜シ、爾ノ憐ト爾ガ眞實ノ爲ニ爾ノ名ヲ讃榮ス、蓋爾ハ爾ノ言ヲ廣大ニシテ、諸ノ爾ノ名ニ逾エシメタリ。三我ガ呼ビシ日、爾我ニ聽キ、我ガ靈ヲ勇マセタリ。四主ヨ、地ノ諸王爾ガ口ノ

言ヲ聽カン時、皆爾ヲ讃榮シ、五ハ大ナリ。○六主ハ高クシテ、謙ル者ヲ見、誇ル者ヲ遙ニ識ル。○七我若シ艱難ノ中ヲ行カバ、爾我敵ノ怒ヲ抑ヘン、爾ガ右ノ手ヲ以テ我ヲ生カシ、爾ノ手ノ伸ベテ我ヲ棄ツル毋レ。

第百三十八聖詠

レイチヤウニ歌ハシムダヴィドノ詠。

一主ヨ、爾我ヲ試ミテ我ヲ識ル。○二我ガ坐シ、我ガ起ツコトハ、爾遠キヨリ我ノ念慮ヲ知ル。○三我ガ往クニモ、我

ガ息フニモ、爾我ヲ環ル、我ガ悉クノ途ハ爾之ヲ知レリ。四我
ガ舌未ダ言ナキニ、爾、主ヨ、已ニ全ク之ヲ識ル。五爾前後ヨリ
我ヲ圍ミ、爾ノ手ヲ我ニ置ク。六爾ノ知識ハ我ガ爲ニ奇異ナ
リ、高尚ナリ、我之ヲ測ル能ハズ。七我安ニ往キテ爾ノ神ヲ避
ケン、安ニ走リテ爾ノ顏ヲ逃レン、八天ニ升ランカ、爾彼處ニ
アリ、地獄ニ降ランカ、彼處ニモ爾アリ、九曉ノ翼ヲ取リテ、海
ノ極ニ移ランカ、十彼處ニモ爾ノ手我ヲ導キ、爾ノ右ノ手我
ヲ援ケン。十一或ハ云ハン、闇冥ハ我ヲ隱シ、我ヲ環ル光ハ夜ト
ナラント、十二然レドモ闇冥モ爾ノ前ニ暗カラシメザラン、夜
モ明ナルコト晝ノ如ク、闇冥ハ光ノ如シ。十三蓋爾我ガ臟腑ヲ

造リ、我ガ母ノ腹ノ中ニ我ヲ織レリ。十四我爾ヲ讃榮ス、蓋我奇妙ニ造ラレタリ。爾ノ作爲ハ奇異ナリ、我ガ靈全ク之ヲ知ル。十五我ガ奥密ニ造ラレ、腹ノ深處ニ形ヅクラルル時、我ガ骨爾ニ隱レシ日ハ、其一モ未ダアラザリシ先ニ、皆爾ノ書ニ記サレタリ。十六我ガ胚胎ハ、爾ノ目之ヲ見タリ、我ガ爲ニ定メラレシ日ハ、其一モ未ダアラザリシ先ニ、皆爾ノ書ニ記サレタリ。十七神ヨ、爾ノ念慮ハ我ガ爲ニ何ゾ高キ、其數ハ何ゾ多キ。十八我之ヲ計ランカ、然レドモ其多キコト沙ニ過ギ、我寤ムル時、尚爾ト偕ニアリ。十九嗚呼神ヨ、願ハクハ爾惡者ヲ擊タン、血ヲ流ス者ヨ、我ニ離レヨ。二十彼等爾ニ向ヒテ惡ヲ言ヒ、爾ノ敵ハ空シキコトヲ謀ル。二一主ヨ、我豈ニ爾ヲ疾ム者ヲ疾マザランヤ、

我豈ニ爾ニ逆フ者ヲ厭ハザランヤ、二二我甚シキ疾ヲ以テ彼ニ敵トナス。二三神ヨ、我ヲ試ミテ、我ガ心ヲ知リ、我ヲ試ミテ、我ガ念慮ヲ知リ給ヘ、二四且我ニ途ニ在ルニアラズヤ、乃我ヲ永遠ノ途ニ向ハシメ給ヘ。

第百三十九聖詠

一伶長ニ歌ハシムダヴィドノ詠。

主ヨ、我ヲ惡人ヨリ救ヒ、我ヲ強暴者ヨリ護リ給ヘ。二彼等ハ心ニ惡ヲ謀リ、毎日戰ヲ備フ、四彼等ハ蛇ノ如ク其舌ヲ鋭ク爲シ、蝮ノ毒ハ其口ニアリ。五主ヨ、我ヲ惡者ノ手ヨリ守リ、我ガ足ヲ蹶カシメンコトヲ謀ル強暴者ヨリ我ヲ護リ給ヘ。六誇

ル者ハ我ガ爲ニ機檻ト羈絆トヲ伏セ、網ヲ途ニ張リ、我ガ爲ニ罟ヲ設ケタリ。七我主ニ謂ヘリ、爾ハ我ノ神ナリ、主ヨ、我ガ禱ノ聲ヲ聽キ給ヘ。八主ヨ、主ヨ、我ガ救ノ力ヨ、爾戰ノ日ニ我ガ首ヲ蔽ヘリ。九主ヨ、惡者ノ望ム所ヲ允ス毋レ、其惡シキ謀ヲ遂ゲシムル毋レ、彼等ハ誇ラン。十願ハクハ我ヲ環ル者ノ首ハ、其己ガ口ノ惡之ヲ覆ハン。十一願ハクハ爇炭ハ彼等ニ落チン、願ハクハ彼等ハ火ノ中ニ、深キ坑ニ落サレテ、復起ツヲ得ザラン。十二惡舌ノ人ハ地ニ堅ク立タザラン、惡ハ强暴者ヲ滅ニ引キ入レン。十三我知ル、主ハ迫害セラレシ者ノ爲ニ審判ヲ行ヒ、貧シキ者ノ爲ニ公義ヲ行ハン。十四然リ、義者ハ爾ノ名

ナ讃榮シ、無玷ノ者ハ爾ガ顏ノ前ニ居ラン。

光榮讃詞

第百四十聖詠

ダワイドノ詠。

一　主ヨ、爾ニ籲ブ、速ニ我ニ格リ給ヘ、爾ニ籲ブ時、我ガ禱ノ聲ヲ納レ給ヘ。二　願ハクハ我ガ禱ハ香爐ノ香ノ如ク爾ガ顏ノ前ニ登リ、我ガ手ヲ擧グルハ暮ノ祭ノ如ク納レラレン。三　主ヨ、我ガ口ニ衞ヲ置キ、我ガ脣ノ門ヲ扞ギ給ヘ、四　我ガ心ニ邪ナル言ニ傾キテ、不法ヲ行フ人ト共ニ、罪ノ推諉セシムル毋レ、願ハクハ我ハ彼等ノ甘味ヲ嘗メザラン。五　義人ハ我ヲ罰

スベシ、是レ矜恤ナリ、我ヲ譴ムベシ、是レ極ト美シキ膏、我ガ首ヲ惱マス能ハザル者ナリ、唯我ガ禱ハ彼等ノ惡事ニ敵ス。

六 彼等ノ首長ハ巖石ノ間ニ散ジ、我ガ言ノ柔和ナルヲ聽ク。

七 我等ヲ土ノ如ク斫リ碎キ、我ガ骨ハ地獄ノ口ニ散リテ落ツ。八 主ヨ、主ヨ、唯我ガ目ハ爾ヲ仰ギ、我爾ヲ恃ム、我ガ靈ヲ退クル毋レ。九 我ガ爲ニ設ケラレシ弶、不法者ノ羅ヨリ我ヲ護リ給ヘ。十 不虔者ハ己ノ網ニ羅リ、唯我ハ過グルヲ得ン。

第百四十一聖詠

ダワィドノ敎訓。其洞ニ在リシ時ノ祈禱。

一 我ガ聲ヲ以テ主ニ籲ビ、我ガ聲ヲ以テ主ニ禱リ、二 我ガ禱

ナ其前ニ注ギ、我ガ憂ヲ其前ニ顯セリ。三我ガ靈我ノ衷ニ弱ムル者ナリシ時、爾ハ我ノ途ヲ知レシ、我ガ行ク路ニ於テ、彼等ハ竊ニ我ニ遁ルル所ナク、我ガ靈ヲ顧ル者ナシ。五主ヨ、我爾ニ呼ビテ云ヘリ、爾ハ我ノ避所ナリ、生ケル者ノ地ニ於テ我ノ分ナリ。六我ガ籲ヲ聽キ給ヘ、我甚弱リタレバナリ。我ヲ迫害スル者ヨリ救ヒ給ヘ、彼等ハ我ヨリ強ケレバナリ。七我ガ靈ヲ獄ヨリ引キ出シテ、我ニ爾ノ名ヲ讃榮セシメ給ヘ。爾恩ヲ我ニ賜ハン時、義人ハ我ヲ環ラン。

第百四十二聖詠

ダワィドノ詠。（其子アワェサロムニ逐ハレシ時ニ此ヲ作レリ。）

一 主ヨ、我ガ禱ヲ聆キ、爾ノ眞實ニ依リテ我ガ願ヒヲ爾ノ義ニ依リテ我ニ聽キ給ヘ。二 爾ノ僕ト訟ヲ爲ス毋レ、蓋凡ソ生命アル者ハ、一モ爾ノ前ニ義トセラレザラン。三 敵ハ我ガ靈ヲ逐ヒ、我ガ生命ヲ地ニ蹂リ、我ヲ久シク死セシ者ノ如ク暗キニ居ラシム、四 我ガ靈ハ我ノ衷ニ悶エ、我ガ心ハ我ノ衷ニ慴シキガ如シ。五 我古ノ日ヲ想ヒ、凡ソ爾ノ行ヒシコトヲ考ヘ、爾ガ手ノ工作ヲ計ル。六 我ガ手ヲ伸ベテ爾ニ向ヒ、我ガ靈ハ渴ケル地ノ如ク爾ヲ慕フ。七 主ヨ、速ニ我ニ聽キ給ヘ、我ガ靈ハ衰ヘタリ、爾ノ顏ヲ我ニ隱ス毋レ、然ラズバ我ハ

墓ニ入ル者ノ如クナラン。八我ニ夙ニ爾ノ憐ヲ聽キ給ヘ、我爾ヲ賴メバナリ。主ヨ、我ニ行クベキ途ヲ示シ給ヘ、我爾ニ擧グレバナリ。九主ヨ、我ヲ我ガ敵ヨリ救ヒ出シ給ヘ、我ハ爾ノ僕ナレバナリ。十我ニ爾ノ旨ヲ行フヲ教ヘ給ヘ、爾ハ我ノ神ナレバナリ、願ハクハ爾ノ善ナル神ハ我ヲ義ノ地ニ導カン。

十一主ヨ、爾ノ名ニ依リテ我ヲ生カシ給ヘ、爾ノ義ニ依リテ我ヲ難ヨリ引キ出シ給ヘ、十二爾ノ憐ヲ以テ我ガ敵ヲ滅ボシ、凡ソ我ガ靈ヲ攻ムル者ヲ夷ゲ給ヘ、我ハ爾ノ僕ナレバナリ。

光榮讃詞

第二十「カフィズマ」

第百四十三聖詠

ダワィドノ詠。(ゴリアフニ敵ス)

一 崇メ讃メラルル哉、主、我ガ防固、我ガ手ニ戰鬪ヲ敎ヘ、我ガ
指ニ攻擊ヲ誨フル者、ニ我ガ憐、我ガ守護、我ガ避所、我ガ救、我
ガ盾ナル者ヤ、我彼ヲ恃ム、彼我ガ民ヲ我ニ順ハシム。三 主ヨ、
人ハ何物タル、爾之ヲ知ルカ、人ノ子ハ何物タル、爾之ヲ顧ル
カ、四 人ハ吹噓ノ如ク、其日ハ移ル影ノ如シ。五 主ヨ、爾ノ天ヲ
傾ケテ降レ、山ニ觸レヨ、然セバ煙起タン、六 電ヲ閃カシテ彼
等ヲ散ラシ、爾ノ箭ヲ發チテ彼等ヲ亂シ給ヘ。七 高處ヨリ爾

ノ手ヲ伸ベテ我ヲ脫シ、多クノ水ヨリ、異族ノ諸子ノ手ヨリ
我ヲ救ヒ給ヘ、八彼等ノ口ハ虛シキコトヲ言フ、其右ノ手ハ
詐ノ右ノ手ナリ。九神ヨ、我新ナル歌ヲ爾ニ歌ヒ、十絃ノ琴ヲ
以テ爾、十諸王ニ救ヲ賜ヒ、爾ノ僕ダヴィドヲ殘害ノ劍ヨリ脫
レシムル者ニ歌ハン。十一我ヲ異族ノ諸子ノ手ヨリ脫シテ、我
ヲ救ヒ給ヘ、彼等ノ口ハ虛シキコトヲ言フ、其右ノ手ハ詐ノ
右ノ手ナリ。十二願ハクハ我等ノ男子ハ稚キ時ニ成長スル植
物ノ如ク、我等ノ女子ハ、巧ニ刻ミタル宮殿ノ柱ノ如クナラ
ン。十三願ハクハ我等ノ倉ハ充チテ、各種ノ穀物ニ豐ナラン、願
ハクハ我等ノ羊ハ千萬我等ノ牧場ニ產シ、十四我等ノ牛ハ肥

エン、願ハクハ我等ノ衢ニ掠ナク、損失ナク、歎息ノ聲ナカラン。○十五此クノ如キ民ハ福ナリ。主ヲ其神トナス民ハ福ナリ。

第百四十四聖詠

ダワイドノ讃詠。

一　我ガ神、我ガ王ヨ、我爾ヲ尊ミ、爾ノ名ヲ世世ニ崇メ讃メン。○

二　我日日ニ爾ヲ崇メ讃メ、爾ノ名ヲ世世ニ讃メ揚ゲン。○三主ハ大ニシテ讃メラルベシ、其威嚴ハ測リ難シ。○四世ハ世ニ爾ノ作爲ヲ讃メ揚ゲ、爾ノ能力ヲ宣ベン。○五我爾ガ威嚴ノ高大ナル光榮ト、爾ガ奇異ナル作爲トヲ思念セン。○六人爾ガ畏ル

ベキ作爲ノ能力ヲ語ラン、我モ爾ノ威嚴ヲ宣ベン。○七人爾ガ

大ナル仁慈ノ記念ヲ稱ヘ、爾ノ義ヲ歌ハン。八主ハ宏慈ニシテ矜恤、寛忍ニシテ鴻恩ナリ。九主ヨ、願ハクハ爾ガ悪クノ作爲ニアリ。十主ハ悪クノ者ニ仁慈ナリ、其悪クノ作爲ニアリ。十主ヨ、願ハクハ爾ガ悪クノ作爲ヲ崇メ讃メン、十一願ハクハ爾ヲ讃榮シ、爾ノ聖者ハ爾ノ國ノ光榮ヲ傳ヘ、爾ノ能力ヲ宣ベン、十二人ノ諸子ニ爾ノ能力ト、爾ノ國ノ光榮ナル威嚴トヲ知ラシメン爲ナリ。十三爾ノ國ハ永遠ノ國、爾ノ宰制ハ萬世ニ迄ラン。主ハ其悪クノ言ニ正シク、其悪クノ作爲ニ聖ナリ。十四主ハ凡ソ仆ル者ヲ扶ケ、凡ソ墜サレシ者ヲ起ス。十五悪クノ者ノ目ハ爾ヲ望ム、爾ハ時ニ隨ヒテ彼等ニ糧ヲ賜フ、十六爾ノ手ヲ開キ、惠ヲ以テ悪クノ

生ケル者ニ飽カセ給フ。十七主ハ其悪クノ途ニシテ、其悪ソノ之ヲ呼ブ者ニ遷シ、十九彼ヲ畏ル者ノ望ヲ行ヒ、彼等ノ呼ブ聲ヲ聆キ、彼等ヲ救フ。二十主ハ凡ソ彼ヲ愛スル者ヲ守リ、凡ソ不虔者ヲ滅サン。二一我ガ口主ノ讃美ヲ述ベン、願ハクハ凡ソ肉體ハ彼ノ聖ナル名ヲ世世ニ崇メ讃メ作爲ニ仁慈ナリ。十八主ハ凡ソ之ヲ呼ブ者、凡ソ眞實ヲ以テ

光榮讃詞

第百四十五聖詠

（アリルイヤ）

一我ガ靈ヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ。二我生ケル中主ヲ讃メ揚ゲン、

我存命ノ中吾ガ神ニ歌ハン。○三 牧伯ヲ恃ム毋レ、救フ能ハザル人ノ子ヲ恃ム毋レ。○四 彼氣絶ユレバ土ニ歸リ、凡ソ彼ガ謀ル所ハ卽日ニ消ユ。○五 イアコフノ神ニ佑ケラルル人ハ福ナリ、六 主神、卽天地ト海ト凡ソ其中ニ在ル物ヲ造リ、永ク眞實ヲ守リ、七 窘迫セラルル者ノ爲ニ判ヲナシ、飢ウル主ヲ恃ム人ハ福ナリ。○主ハ囚人ヲ釋キ、八 主ハ瞽者ヲ開キ、主ハ屈メラレシ者ヲ起シ、主ハ義人ヲ愛ス。○九 主ハ旅客ヲ護リ、孤子ト寡婦トヲ佑ケ、惟不虔者ノ途ヲ覆ヘス。○十 主ハ永遠ニ王トナラン、シオンヨ、爾ノ神ハ世世ニ王トナラン。

第百四十六聖詠

（アリルイヤ）

一 主ヲ讃メ揚ゲヨ、蓋我等ノ神ニ歌フハ善ナリ、蓋是レ樂シ
キ事ナリ、是レ宜シキニ合ヘル讃美ナリ。二 主ハイエルサリ
ムヲ建テ、イズライリノ逐ハレシ者ヲ集ム。三 彼ハ心ノ傷メ
ル者ヲ愈シ、其憂ヲ療ス。四 彼ハ星ノ數ヲ數ヘ、悉ク其名ヲ以
テ之ヲ呼ブ。五 吾ガ主ハ大ナリ、其力モ亦大ナリ、其智慧ハ測
リ難シ。六 主ハ自ラ卑クスル者ヲ擧ゲ、惡者ヲ卑クシテ地ニ
降ス。七 輪次ヲ以テ讃頌ヲ主ニ歌ヘ、琴ヲ以テ我ガ神ニ歌ヘ
ヨ。八 彼ハ雲ヲ以テ天ヲ覆ヒ、地ノ爲ニ雨ヲ備ヘ、山ニ草ヲ生

ゼシメ、人ノ需ノ爲ニ野菜ヲ生ゼシム、九食ヲ以テ獸ニ予ヘ、
彼ヲ呼ブ鴉ノ雛ニ予フ。十キヲ喜バズ、十一主ハ彼ヲ畏ルル者ヲ喜ビ、其憐ヲ恃ム者ヲ喜ブ。

第百四十七聖詠

（アリルイヤ）

一　イエルサリムヨ、主ヲ讃メ揚ゲヨ、シオンヨ、爾ノ神ヲ讃メ揚ゲヨ、二蓋彼ハ爾ガ門ノ柱ヲ固メ、爾ノ中ニ於テ爾ノ諸子ニ福ヲ降シ、三平安ヲ爾ノ域ニ施シ、嘉麥ヲ爾ニ飽カシム。四彼ハ其言ヲ地ニ遣ス、其言ハ疾ク馳ス。五彼ハ雪ヲ羊ノ毛ノ

如ク ニ降ラシ、霜ヲ灰ノ如ク ニ撒キ、六 其雹ヲ塊ノ如ク ニ擲ツ、孰カ其嚴寒ヲ陵ガン。七 彼其言ヲ遣サバ、悉ク融ケン、其風ヲ嘘カバ、水流レン。八 彼其言ヲイアコフニ示シ、其律ト其定トヲイズライリニ示セリ。九 彼ハ他ノ何ノ民ニモ之ヲ行ハザリキ、彼等ハ其定ヲ知ラズ。

光榮讃詞

第百四十八聖詠

（アリルイヤ）

一 天ヨリ主ヲ讃メ揚ゲヨ、至高ニ彼ヲ讃メ揚ゲヨ。二 其悉ク ノ天使ヨ、彼ヲ讃メ揚ゲヨ、其悉クノ軍ヨ、彼ヲ讃メ揚ゲヨ。三

日ト月ヨ、彼ヲ讃メ揚ゲヨ、悪クノ光ル星ヨ、彼ヲ讃メ揚ゲヨ。
四諸天ノ天ト天ヨリ上ナル水ヨ、彼ヲ讃メ揚ゲヨ。五主ノ名ヲ讃メ揚グベシ、蓋彼言ヒタレバ、卽成リ、命ジタレバ、卽造ラレタリ、六彼ハ之ヲ立テテ世世ニ至ラシメ、則ヲ與ヘテ之ヲ踰エザラシメン。七地ヨリ主ヲ讃メ揚ゲヨ、大魚ト悪クノ淵、火ト霰、雪ト霧、主ノ言ニ従フ暴風、八山ト悪クノ陵、果ノ樹ト悪クノ柏香木、十野獣ト諸ノ家畜、匍フ物ト飛ブ鳥、十一地ノ諸王ト萬民、牧伯ト地ノ諸有司、十二少年ト處女、翁ト童ハ、十三主ノ名ヲ讃メ揚グベシ、蓋惟其名ハ高ク擧ゲラレ、其光榮ハ天地ニ徧シ。十四彼ハ其民ノ角ヲ高クシ、其諸聖人、イズライリノ

諸子、彼ニ親シキ民ノ榮ヲ高クセリ。

第百四十九聖詠

（アリルイヤ）

一　新ナル歌ヲ主ニ歌ヘ、其讃美ハ聖者ノ會ニ在リ。二　イズラリハ己ノ造成主ノ爲ニ樂ムベシ、シオンノ諸子ハ己ノ王ノ爲ニ喜ブベシ。三　舞ヲ以テ彼ノ名ヲ讃メ揚ゲ、鼓ト琴トヲ以テ彼ニ歌フベシ。四　蓋主ハ其民ヲ惠ミ、救ヲ以テ謙卑ノ者ヲ榮エシム。五　諸聖人ハ光榮ニ在リテ祝ヒ、其榻ニ在リテ歡ビ、七仇ヲ諸民ニ報イ、罰ヲ諸族ニ行ヒ、六其口ニハ神ノ讃榮アリ、其手ニハ兩刃ノ劍アルベシ。八其諸王ヲ索ニテ縛

リ、其諸侯ヲ鐵ノ鎖ニテ繫ギ、九彼等ノ爲ニ記サレシ審判ヲ
行ハン爲ナリ。斯ノ榮ハ其悉クノ聖人ニ在リ。

第百五十聖詠

（アリルイヤ）

一神ヲ其聖所ニ讚メ揚ゲヨ、彼ヲ其有力ノ穹蒼ニ讚メ揚ゲ
ヨ。二其權能ニ依リテ彼ヲ讚メ揚ゲヨ、其至嚴ナルニ依リテ
彼ヲ讚メ揚ゲヨ。三角ノ聲ヲ以テ彼ヲ讚メ揚ゲヨ、琴ト瑟ト
ヲ以テ彼ヲ讚メ揚ゲヨ。四鼓ト舞トヲ以テ彼ヲ讚メ揚ゲヨ、
絃ト簫トヲ以テ彼ヲ讚メ揚ゲヨ。五和聲ノ鈸ヲ以テ彼ヲ讚
メ揚ゲヨ、大聲ノ鈸ヲ以テ彼ヲ讚メ揚ゲヨ。六凡ソ呼吸アル

者ハ主ヲ讃メ揚ゲヨ。

光榮讃詞

左ノ詠經中ニ加ヘズ。ダワイド別ニ此ヲ作リテ、ゴリアフト戰ヒシコトヲ記セリ。

一 我ハ我ガ兄弟ノ中ニ於テ至ト小ク、我ガ父ノ家ニ於テ最モ少カリキ、我ガ父ノ羊群ヲ牧セリ。二 我ガ手簫ヲ作リ、我ガ指琴ヲ調ベタリ。三 孰カ我ガ主ニ告グルアラン、主親ヲ聽キ、四 親ヲ其使ヲ遣シテ、我ヲ我ガ父ノ羊群ヨリ取リ、其聘質ノ膏ヲ以テ我ヲ膏セリ。五 我ガ兄弟美シクシテ大ナレドモ、主ハ彼等ヲ選ブヲ喜バザリキ。六 我出デテ異邦人ニ向ヒシニ、

彼ヲ　其偶像ヲ以テ我ヲ詛ヘリ。七　然レドモ我其劍ヲ奪ヒ、其首ヲ斬リテ、イズライリノ諸子ノ恥ヲ雪ギタリ。

聖詠經終